

SHARP®

取扱説明書 電子レジスタ 形名 XE-A207

はじめてご使用になるときは、
この説明書の「消費税の設定」
(☞117ページ)をお読みのうえ、
消費税の税率を設定してください。



この製品には以下の機能があります。

ロール紙節約機能

レジスタの操作記録を、ジャーナル用紙の代わりに、レジスタのメモリーに記録することができます。(電子ジャーナル機能)
この機能によりロール紙を節約することができます。

省電力機能

あらかじめ設定した時間の間レジスタ操作をしないとき、省電力機能によりスリープ状態になります。スリープ状態になると待機時の無駄な消費電力を抑えることができます。

消費税について

消費税のしくみは国の税制によって定められており、今後、税制改正などにより変更される場合があります。
この取扱説明書では、2019年10月に導入された消費税のしくみ(消費税率 [消費税1] 10%、軽減税率 [消費税2] 8%)
をもとに説明しています。

安全にお使いいただくために

この取扱説明書には、安全にお使いいただくため、以下の記号を使って注意を喚起しています。表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項を必ずお守りください。

⚠警告 人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

⚠注意 人がけがをしたり物的損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味



記号は、してはいけないことを表しています。

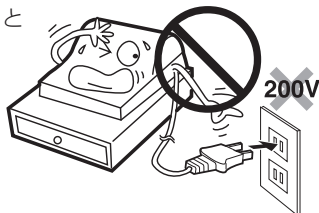


記号は、しなければならないことを表しています。

⚠ 警告

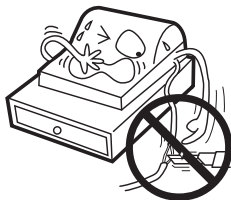
100V以外の電圧で使用しないでください。
また、タコ足配線をしないでください。

火災、感電の原因となります。



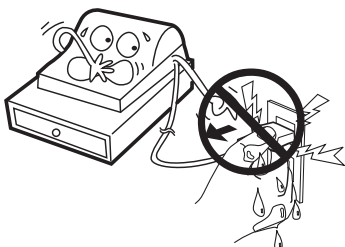
電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また、電源コードの上に重いものをのせたり、コードを引っ張ったり、無理に曲げたり束ねたりしたまま使用しないでください。

電源コードをいため、火災、感電の原因となります。



濡れた手で電源プラグに触れないでください。

感電の原因となります。



発熱していたり、煙が出ている、へんな臭いがあるなどの異常状態の場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または相談窓口(☎155ページ)にご連絡ください。

そのまま使用すると火災、感電の原因となります。



異物(金属片、水、液体)が機器の内部に入った場合は、本体の電源プラグをコンセントから抜いて販売店または相談窓口(☎155ページ)にご連絡ください。

そのまま使用すると火災、感電の原因となります。



この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、本体の電源プラグをコンセントから抜いて販売店または相談窓口(☎155ページ)にご連絡ください。

そのまま使用すると火災、感電の原因となります。



お客様による分解や修理・改造はしないでください。

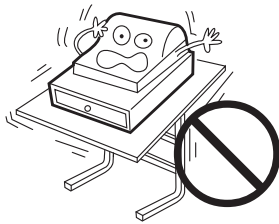
内部には電圧の高い部分があり、火災、感電、故障の原因となります。



⚠ 注意

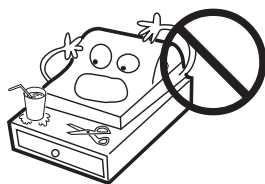
ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。

落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



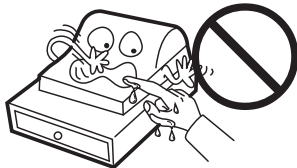
この機器の上に花瓶、植木鉢、コップや水などの入った容器または金属物を置かないでください。

こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因となります。



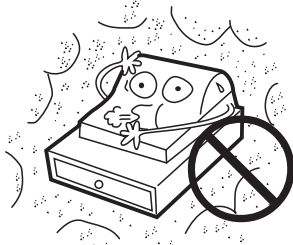
濡れた手でこの機器を使用したり、濡れた物でこの機器をふかないでください。

中に水が入った場合、火災、感電の原因となります。



湿気やほこりの多い場所に置かないでください。また、調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたるような場所に置かないでください。

火災、感電の原因となります。



この機器の上に重いものを置かないでください。

置いたものがバランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となります。



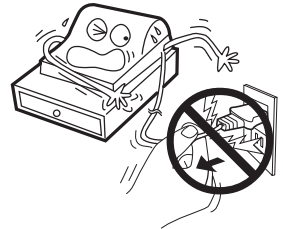
この機器の温度が高くなる部分に長時間触れないでください。

低温やけどの原因となります。



電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。(必ず電源プラグを持って抜いてください)

コードが傷つき、火災、感電の原因となります。



この機器を移動させる場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

コードが傷つき、火災、感電の原因となります。



連休等で長期間、この機器を使用にならないときは安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



この機器で指定されていない電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。

乾電池の破裂、液漏れにより、火災、けがの原因となります。



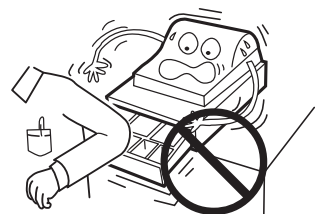
電池をこの機器に挿入する場合、極性表示(プラス+とマイナス-の向き)に注意して入れてください。

間違えますと乾電池の破裂、液漏れにより、けがや周囲を汚損する原因となります。



引出し(ドア)が開いている時に、引出し(ドア)に寄りかからないでください。

落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。



⚠ 注意

引出し（ドロア）が開く際、子供の顔等に当たらないよう、ご注意ください。

けがの原因となります。



SDメモリーカードを取り出すときは、カードが出てきてもすぐに指を離さないでください。また、取り付けるときは、カードがスロットに確実に装着されるまでしっかり押し込み、すぐに指を離さないでください。

急に指を離すと、SDメモリーカードが飛び出し、けがの原因となります。

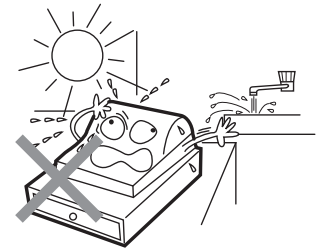


■ お願い

設置上のお願い

この機器を、直射日光があたるところ、湿度が異常に高いところ、水を使うところには設置しないでください。

変色や変形、故障の原因となります。

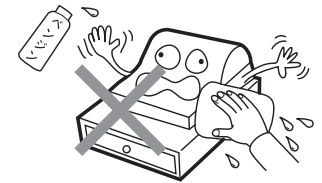


お手入れの方法

お手入れには乾いた柔らかい布をご使用ください。

揮発性の液体（ベンジン、シンナーなど）は使用しないでください。

キャビネットの変色または変質の原因となります。



液晶パネルの取り扱いについて

液晶パネルを強く押さないでください。故障や破損の原因となります。

液晶パネル表面にほこりがついた場合は、時々ネルなどの柔らかい布でふいてください。また、表面は傷つきやすいので硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

■ はじめに

このたびは、シャープ電子レジスタをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。正しくお使いいただくために、取扱説明書をよくお読みください。

なお、取扱説明書は、保証書とともに必ず保存してください。万一、ご使用中にわからないことや具合の悪いことがおきたとき、きっとお役に立ちます。



ご使用前のご注意

- ・最初にこの製品をリセットしてください。このとき、乾電池は入れないでください。この製品をご購入後、最初にリセットをおこなう必要があります。このとき、電池が入っているなどして、リセットが正しくおこなわれないとレジスタが正常に動作しない場合があります。リセット操作については、13ページをご覧ください。
- ・リセット後は、必ず電池を入れてご使用ください。電池が入っていなかったり、電池が消耗してしまった状態のときに、電源プラグが抜けたり停電が起こったりすると、登録や設定の内容が消えてしまいます。
- ・本機はコンセントの近くに配置し、電源プラグは抜き差ししやすい場所に差し込んでください。
- ・電源コードを何かに巻きつけたり、つっぱった状態での配線はおやめください。
- ・電源コードの根元が引っぱられたり、押え付けられたりしないようにしてください。

プリンタについてのご注意

- ・この製品をご使用になる際には、必ずロール紙をセットしてお使いください。セットせずにご使用になりますと、プリンタ故障の原因となります。
- ・ご使用の際、プリンタアームはしっかり閉じてください。正しく閉じられてないと正常に印字されません。また、誤印字の原因となります。
- ・プリンタ作動中または作動終了直後は、プリンタヘッドおよびその周辺とモーター表面は高温になっていますので、けっして手を触れないでください。
- ・プリンタアームを閉じた状態で、ロール紙を引っ張らないでください。プリンタヘッドが損傷する原因となります。
- ・ロール紙に印字中、ロール紙に触れないでください。紙づまりや誤印字の原因となります。
- ・次のような場所でのご使用や保管は避けてください。
 - ・湿気やほこりの多い場所
 - ・直射日光のあたる場所
 - ・鉄など金属の粉末がある場所

お守りください

ロール紙(感熱紙)の取扱いについては、143ページをよくお読みいただき、注意事項を必ずお守りください。

- 本書の内容の全部または一部を、当社に無断で転載あるいは複製することはお断りします。
- 本書の内容および本製品は、改良のため予告なく仕様の一部を変更することがあります。
- 本書および本製品は厳重な品質管理と製品検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買い上げの販売店、またはシャープお客様ご相談窓口(☎155ページ)までご連絡ください。
- この製品を使用できるのは日本国内のみです。海外では安全規格や電源電圧、回線等のインターフェース仕様が異なるため、使用できません。
- お客様または第三者が本製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合または本製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- この製品では、シャープ株式会社が表示画面で見やすく、読みやすくなるように設計したLCフォント(複製禁止)が搭載されております。LCフォント、LCFONT、エルシーフォント及びLCロゴマークはシャープ株式会社の登録商標です。尚、一部LCフォントでないものも使用しております。



SDHCロゴは商標です。



LCロゴマーク

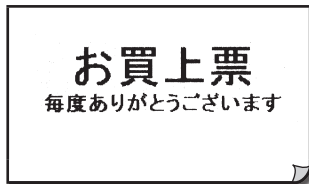
■ レシート用店名ロゴについて

店名ロゴには次の3種類があり、いずれか1つを選択することができます。

標準店名ロゴ

このレジスタに最初から入っているロゴで、「お買上票」と「領収証」の2種類があります。設定方法は「ヘッダ/フッタの設定」(P108ページ)を参照してください。ご購入時またはマスターリセット操作後は、「お買上票」が選択されています。

お買上票



領収証



文字設定による店名ロゴ

ご自身で設定したメッセージを店名ロゴとして印字できます。設定方法は「店名・領収証ロゴ/コマーシャルメッセージの設定」(P115ページ)を参照してください。



グラフィック店名ロゴ

お店独自のロゴマークなどを店名ロゴとして使うことができます。「グラフィック店名ロゴ作成依頼書」(P178ページ)で、グラフィック店名ロゴの作成をお申し込みください(有償)。グラフィック店名ロゴのデータはSDメモリーカードに保存してお渡しますので、「店名ロゴ・領収証ロゴデータの読み込み」(P140ページ)をご参照のうえ、レジスタに設定してください。



Memo

- ・カスタマサポートツールを使うと、ロゴデータをレジスタへ送り、店名ロゴとして使うこともできます。ただし、ロゴデータはパソコンにインストールされたアプリケーションソフト(Microsoft ペイントなど)を使い、お客様ご自身で作成いただく必要があります。ロゴデータ作成の条件については、カスタマサポートツールマニュアルをご参照ください。
- ・カスタマサポートツールおよびカスタマサポートツールマニュアルについては、「カスタマサポートツールについて」(P130ページ)をご参照ください。

もくじ

安全にお使いいただくために	1
お願い	3
はじめに	4
レシート用店名ロゴについて	5
もくじ	6

はじめてお使いいただくとき

1. はじめてお使いになるとき	12
1 付属品を確認する	12
2 設置する	12
3 メモリーに登録された内容を消し初期状態に戻す (マスターリセット)	13
4 別売の乾電池を入れる	14
5 ロール紙を取り付ける	14
6 非課税/外税/内税を選択する	16
2. 各部の名前とはたらき	18
モードを切り替える	22
管理者シークレットコードを入力する	24
3. レジスタの1日の流れ	25

売上登録をするとき

ポイント

レシートの見かた	29
練習データを消去するとき (練習データクリア)	46

1. 基本的な使いかた	28
商品の売上登録をはじめると	28
お買い上げとつり銭の計算	28
レシート発行停止について	30
レシートの再発行(コピーレシート)	30
責任者を指定する	30
同じ商品を2個以上販売する	31
両替するとき/ドロアを開けるときの	両替 32
クレジットカードの番号などを印字したいとき	不計算コード 32
2. お店にあわせた使いかた	33
値引きする	33
割引・割増をする	35
返品があったとき	36
クレジットカードなどでの支払いがあるとき	36
商品券での支払いがあるとき	37
売上と関係ない現金の出し入れがあるとき	37
領収証を発行する	38
単品の現金売りが多いとき	39
PLU(単価読み出し)を使って登録する	39
3. 訂正のしかた	41
数字を打ちまちがえたとき	41
登録の直後にまちがいに気付いたとき	直前訂正 41
登録の途中でまちがいに気付いたとき	指定訂正 42
登録した内容を取り消す	全項目取消 45
レシート発行後に取り消す	取引後訂正 45

売上の点検と精算を するとき

ポイント

点検と精算について	50
期間集計の考えかた	65

1. 営業中の売上の確認	48
売上高表示メニューを表示する	48
営業中に売上高を確認する	48
2. 1日の売上の点検・精算	50
1日の売上を点検する	51
1日の売上を精算する	52
項目別に売上を点検・精算する	53
日計全項目 点検/精算	
部門売上順位を点検する	54
部門売上順位 点検	
PLU別に売上を点検・精算する	55
PLU 点検・精算	
売上のないPLUを点検する	59
PLU ゼロ売上 点検	
全責任者の売上を点検・精算する	60
全責任者 点検・精算	
操作中の責任者の売上を点検・精算する	60
個別責任者 点検・精算	
時間帯別に売上を点検・精算する	61
時間帯 点検・精算	
電子ジャーナル(営業記録)を点検・精算する	62
電子ジャーナル 点検・精算	
3. 期間集計の点検・精算	65
期間集計のしかた	65
期間集計1を点検する	66
期間集計1を精算する	67
期間集計2を点検する	68
期間集計2を精算する	69
期間集計1/2のレポート印字例	70

各種設定をするとき

ポイント

レシート印字について	108
消費税の印字の設定	119

1. 設定をする前に	72
設定のための基本操作	72
文字の入力方法	75
項目の選択方法	80
設定内容を印字する	81
2. 商品設定	84
商品設定メニューを表示する	84
部門の設定	85
PLUの設定	88
PLU範囲の設定	90
3. 機能設定	92
機能設定メニューを表示する	92
☐、%1、%2の設定	93
入金、支払の設定	96
現/預/替、券売、☐1、☐2の設定	97
現金在高の警告額の設定	99
その他の設定	99
4. 責任者設定	101
責任者名の設定	101

次のページへつづく

各種設定をするとき

5. 各種設定	103
各種設定メニューを表示する	103
日付時刻の設定	103
番号の設定	104
登録モード制限の設定	105
登録機能の設定	105
印字形式全般の設定	107
ヘッダ/フッタの設定	108
登録印字形式の設定	110
領収証の設定	112
売上レポート印字の設定	112
電子ジャーナルの設定	113
日計全項目精算の設定	114
6. ロゴとコマーシャルメッセージの設定	115
店名・領収証ロゴ/コマーシャルメッセージの設定	115
7. 消費税の設定	117
お店に合わせて消費税を設定(変更)する	117
消費税設定メニューを表示する	118
端数処理の設定	118
登録印字の設定	119
消費税の税率および免税点の設定	120
消費税の自動変更予約機能について	121
8. デバイス設定	124
デバイス設定メニューを表示する	124
キー操作音の設定	124
省電力の設定(スリープモード)	125
プリンタ濃度の設定	125
通信の設定	126
決済端末の設定	127
9. 管理者の設定	128

知っておいていただきたいこと

ポイント

売上データおよび設定データの パソコン管理について.....	140
店名ロゴ・領収証ロゴデータの 読み込み.....	140

1. カスタマサポートツールについて.....	130
カスタマサポートツールを使ってできること.....	130
カスタマサポートツールおよび カスタマサポートツールマニュアルのダウンロード.....	130
2. SDメモリーカードについて.....	131
SDメモリーカードでできること.....	131
SDメモリーカードの入れかた、出しかた.....	132
SDメモリーカードの初期化.....	132
フォルダの作成.....	133
フォルダの選択.....	134
売上データの書き込み.....	134
電子ジャーナルの書き込み.....	135
設定データの書き込み.....	137
全データの書き込み(バックアップ).....	138
設定データの読み込み.....	139
全データの読み込み(バックアップデータの復元).....	141
3. キーボードの取扱いについて.....	142
キーラベルを入れるとき.....	142
キートップが外れてしまったとき.....	142
4. ロール紙の補充とプリンタの取り扱いについて.....	143
ロール紙について.....	143
ご注意.....	143
交換のしかた.....	144
紙づまりのとき.....	145
レシートの切り方について.....	145
プリンタのお手入れのしかた.....	146
5. 電池の交換.....	147
6. ドロアの取扱いについて.....	149
ドロアの施錠と開錠のしかた.....	149
ドロアの開けかた(停電時など).....	149
ドロアの外しかた.....	149

困ったときは	150
停電のとき	150
印字中に停電になったとき	150
プログラムリセット	150
ピーという警告音が鳴ったときは(エラー処理).....	150
故障かなと思ったら	153
アフターサービスについて	154
保証について.....	154
修理を依頼される時	154
補修用性能部品について	154
別売品について.....	154
グラフィック店名ロゴ作成ご依頼要領	154
お客様ご相談窓口のご案内	155
付 録.....	157
仕 様	157
ECR文字コード表.....	158
区点コード表.....	159
索 引.....	174
部門設定用シート.....	177
PLU設定用シート.....	177
グラフィック店名ロゴ作成依頼書.....	178

はじめてお使い いただくとき

ここでは、レジスタの設置や日付の登録など、お使いいただく前の準備作業について説明しています。

1. はじめてお使いになるとき
2. 各部の名前とはたらき
3. レジスタの1日の流れ

売上登録をするとき

ここでは、売上登録のしかたや登録の訂正のしかたなど、レジスタの基本的な操作方法を説明しています。

1. 基本的な使いかた
2. お店にあわせた使いかた
3. 訂正のしかた

売上の点検と精算を するとき

ここでは、売上の点検と精算の種類やその操作方法、営業記録の印字方法などを説明しています。

1. 営業中の売上の確認
2. 1日の売上の点検・精算
3. 期間集計の点検・精算

各種設定をするとき

ここでは、レジスタを使ううえで必要な設定内容とその設定方法について説明しています。

1. 設定をする前に
2. 商品設定
3. 機能設定
4. 責任者設定
5. 各種設定
6. ロゴとコマースシャルメッセージの設定
7. 消費税の設定
8. デバイス設定
9. 管理者の設定

知っておいて いただきたいこと

ここでは、カスタマサポートツールやレジスタのメンテナンスについて説明しています。

1. カスタマサポートツールについて
2. SDメモリーカードについて
3. キーボードの取扱いについて
4. ロール紙の補充とプリンタの取り扱いについて
5. 電池の交換
6. ドロアの取扱いについて

困ったときは

アフターサービスについて

付 録

1.

はじめてお使いいただくとき

はじめてお使いになるとき

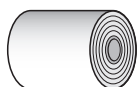
ここでは本レジスタの設置や日付と時刻の設定などはじめてお使いになるときの準備作業について説明しています。

1 付属品を確認する

梱包を解き、付属品がすべてそろっているか確認します。



ドア鍵2個



ロール紙1個



保証書1部
(梱包ケースに貼付)



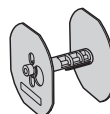
取扱説明書1部
(本書)※

※当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。
This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.



ロール紙を営業記録として使用する場合の巻取器（巻取軸とロール紙保持ガイド）は付属していません。（巻取器は別売の部品です。お買い上げいただいた販売店または相談窓口（☎155ページ）にご相談ください。）

<別売品>



巻取器

（巻取軸とロール紙
保持ガイド）

2 設置する

「安全にお使いいただくために」(☎1ページ)の注意事項をよくお読みのうえ、安定した台の上などぐらつかない場所にレジスタを設置します。

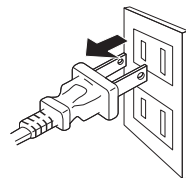


3 メモリーに登録された内容を消し初期状態に戻す (マスターリセット)

メモリーに登録された内容を消し、初期状態に戻します。はじめてレジスタをご使用になるときにも必ずおこなってください。

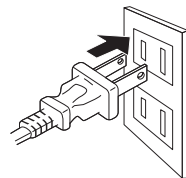
ご注意 ⚠ マスターリセットをおこなうとすべてのデータが消去されてしまいますので本稼働後は、マスターリセットをおこなわないでください。

1 電源プラグがコンセントから抜けていることを確認します。



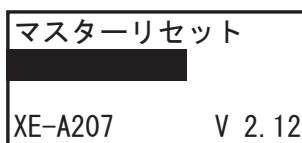
2 電源プラグをコンセントに差し込みます。

Memo 稼働後にマスターリセットを行う場合など、乾電池を入れたままマスターリセットをおこなう場合は、**紙送り**と**クリア**を押したまま、電源プラグをコンセントに差し込みます。



表示部に右のように表示され、レジスタがリセットされます。リセット中は、マスターリセットの進行状況がグラフで表示されます。

Memo 乾電池が入っていない場合は、「電池がありません 電池交換してください」と表示されます。**クリア**キーを押して年月日の設定に進みます。



3 年月日をキーボードから入力して**支払**を押します。

例 2021年4月25日に合わせるとき
 (2) (0) (2) (1) (0) (4) (2) (5) **支払**
 (年:4桁、月:2桁、日:2桁)

Memo 数字を打ち間違えたときは**クリア**を押して入力しなおしてください。
 ・4月の場合、(0) (4)と入力します。(0)を省略することはできません。



4 時刻をキーボードから入力します。

例 15時(午後3時)5分に合わせるとき
 (1) (5) (0) (5)

Memo 数字を打ち間違えたときは**クリア**を押して入力しなおしてください。
 ・5分の場合、(0) (5)と入力します。(0)を省略することはできません。



5 **現/預/替**を押して、設定を終了します。



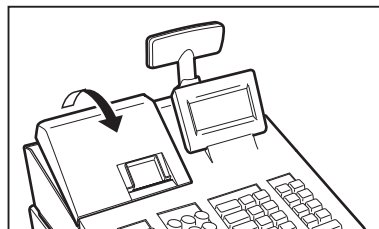
はじめてお使いいただくとき

4 別売の乾電池を入れる

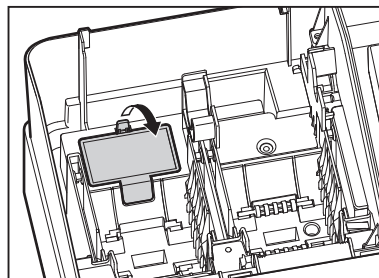
新しい単3形アルカリ乾電池2本(市販品)を用意してください。

Memo 乾電池の役割は、電源プラグが抜けたときや停電のとき、設定や登録したデータが消えないようにします。

1 プリンタカバーを取り外します。

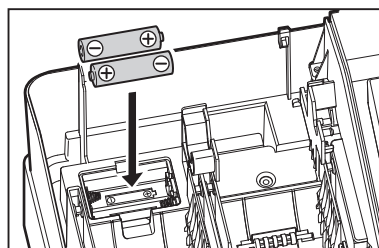


2 電池ケースのフタを外します。




3 別売の乾電池2本をケースに入れます。

プラス(+)とマイナス(-)を確かめて入れます。




4 電池ケースのフタを取り付けます。

正しく電池を入れると、操作側表示部の「」の表示が消えます。

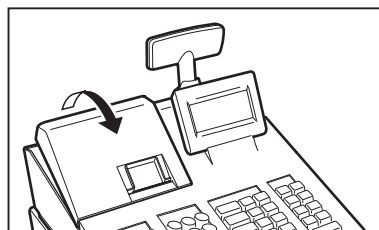
5 ロール紙を取り付ける

お客様にお渡しするレシート、またはお店に残す営業記録(ジャーナル)の印字用としてロール紙を取り付けます。ご購入時、ロール紙は「レシート」として印字されるように設定されています。

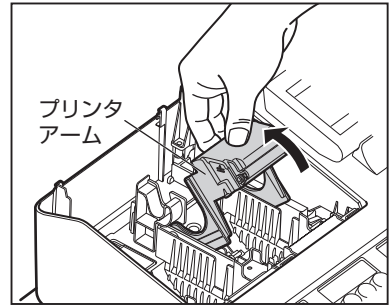
ご注意  当社推奨のロール紙(※P.143ページ)を必ずご使用ください。その他のロール紙をご使用になると、紙づまりや誤印字を起こすなど故障の原因となる場合があります。

▶ レシートとして使用

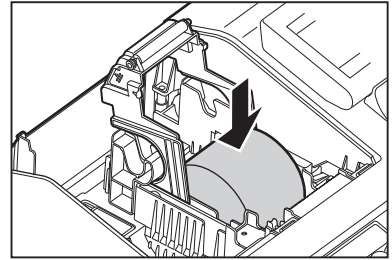
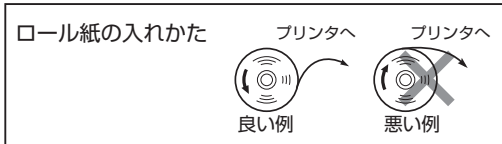
1 プリンタカバーを取り外します。



- 2** プリンタアームを持ち上げます。
右図で示すように指をかけて持ち上げ、自然に止まるまでプリンタアームを開けます。

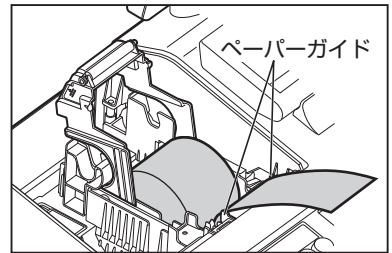


- 3** 紙の方向に注意して、ロール紙をロール収納部に落とし込みます。



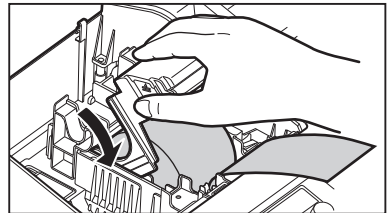
ご注意 ⚠️ ロール紙収納部にロール紙をおさめる際、テープ(または糊)の接着していた部分は切り捨ててください。


- 4** ロール紙の先端を引き出して、図のように左右のペーパーガイドの間にロール紙がきっちりおさまるように合わせます。

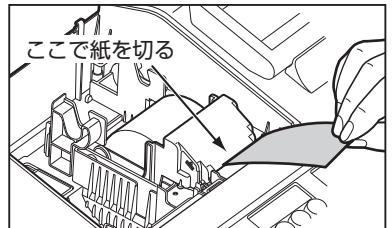


- 5** ロール紙を押さえながらプリンタアームを図の位置まで手でしっかりと押し下げます。

ご注意 ⚠️ カチッと音がするまで、プリンタアームを確実に閉じます。プリンタアームが確実に閉じていないと、正常に印字されないことがあります。そのような場合は、もう1度プリンタアームを閉めなおしてください。



- 6**  を押して、紙を余分に送り出し、右図のように余分な紙を切り取ります。




- 7** プリンタカバーを取り付けます。
レシートの切り方については「レシートの切り方について」(P.145ページ)をご参照ください。

▶ 営業記録紙として使用

ご注意 ⚠️ ご購入時、本レジスタには巻取器(巻取軸とロール紙保持ガイド)は同梱されていません。(巻取器は別売の部品です。お買い上げいただいた販売店または相談窓口(P.155ページ)にご相談ください。)

- 1** 「レシートとして使用」(P.14ページ)の手順1~5をおこないます。

- 2**  を押して、必要な長さ(およそ20cm)を送り出します。

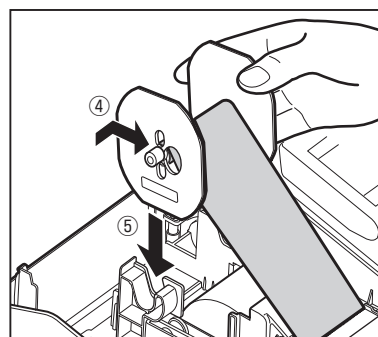
はじめてお使いいただくとき

- 3** 巻取軸のロール紙保持ガイドを取り外し(①)、巻取軸のスリットにロール紙を奥までしっかりと差し込み(②)、ロール紙をまっすぐに折り返して巻取軸に2~3回巻き付けます(③)。

ご注意 ⚠️ ロール紙保持ガイドを取り外したり取り付けるときは、ロール紙保持ガイドを巻取軸に対して垂直方向にまっすぐ動かしてください。このとき、動かす方向がずれると、ロール紙保持ガイドに無理な力が加わり、ロール紙保持ガイドが破損する場合があります。



- 4** ロール紙保持ガイドを「カチッ」と音がするまで取り付け(④)、プリンタアームがロックされていることを確認し、巻取軸を軸受けに取り付けます(⑤)。



- 5** 巻取軸をまわし、ロール紙を巻き取り、ロール紙のたるみをなくし、プリンタカバーを取り付けます。

ご注意 ⚠️ ご購入時、本レジスタの設定はロール紙にレシートとして印字されるよう設定されていますので、巻取軸はロール紙を巻き取りません。「印字形式全般の設定」(P.107ページ)で「通常印字形式」の設定を「ジャーナル(営業記録)」に変更してから営業記録の印字をおこなってください。

Memo 営業記録紙を交換する場合は、「交換のしかた」(P.144ページ)をご参照ください。

6 消費税の税種と課税方法を選択する

部門ごとに消費税の税種(消費税1/消費税2)と課税方法(非課税/外税/内税)を設定します。ご購入時、消費税は次のように設定されています。

- ・消費税率 : 消費税1 : 10%、消費税2 : 8%
- ・課税方法 : すべての部門に対して内税課税
- ・内税の端数処理 : 1円未満を切り捨て

消費税率10%の内税商品のみ扱うお店 → このまま使えます

ご購入時(または初期化操作後)は、すべての部門に消費税1(10%)の内税が設定されています。

消費税率8%の商品を扱うお店 → 設定を変更してください

消費税率8%の商品を登録する部門を決めて、部門ごとに税種の設定を変更してください。

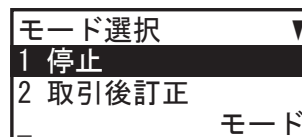
外税商品または非課税商品があるお店 → 設定を変更してください

外税商品または非課税商品を登録する部門を決めて、部門ごとに課税方法の設定を変更してください。

◆税種と課税方法の設定

- 1** を押して、モード選択メニューを表示します。

Memo を押してもモード選択メニューが表示されない場合は、 を押して登録モードにしてから、 を押してください。(P.22ページ)



2 を押して [設定] を選択し、 を押します。
 メニュー番号を入力して選択することもできます。



3 を押して [設定] を選択し、 を押します。
 メニュー番号を入力して選択することもできます。



4 [商品設定] を選択します。 または
 メニュー番号を入力して選択することもできます。
 で次の画面へ



5 [部門] を選択します。 または
 メニュー番号を入力して選択することもできます。
 で次の画面へ



6 設定する部門を選択します。 または
 部門番号を入力して選択することもできます。
 で次の画面へ



7 消費税の設定項目を表示します。 3回
 税種を設定します。

消費税1	消費税2
------	------

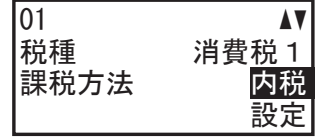
 または
 で次の項目へ



8 課税方法を設定します。 または

非課税	外税	内税
-----	----	----

 設定内容を確定します。



9 設定を終了します。
 続けて他部門を設定するとき、手順6～9を繰り返します。

- ・項目の選択方法は、「項目の選択方法」(P.80ページ)を参照してください。
 ・消費税率を変更したいときは、「消費税の税率および免税点の設定」(P.120ページ)を参照してください。
 ・消費税の円未満の端数処理を変更したいときは、「端数処理の設定」(P.118ページ)を参照してください。
 ・メニュー画面の操作方法については、「設定をする前に」(P.72ページ)を参照してください。

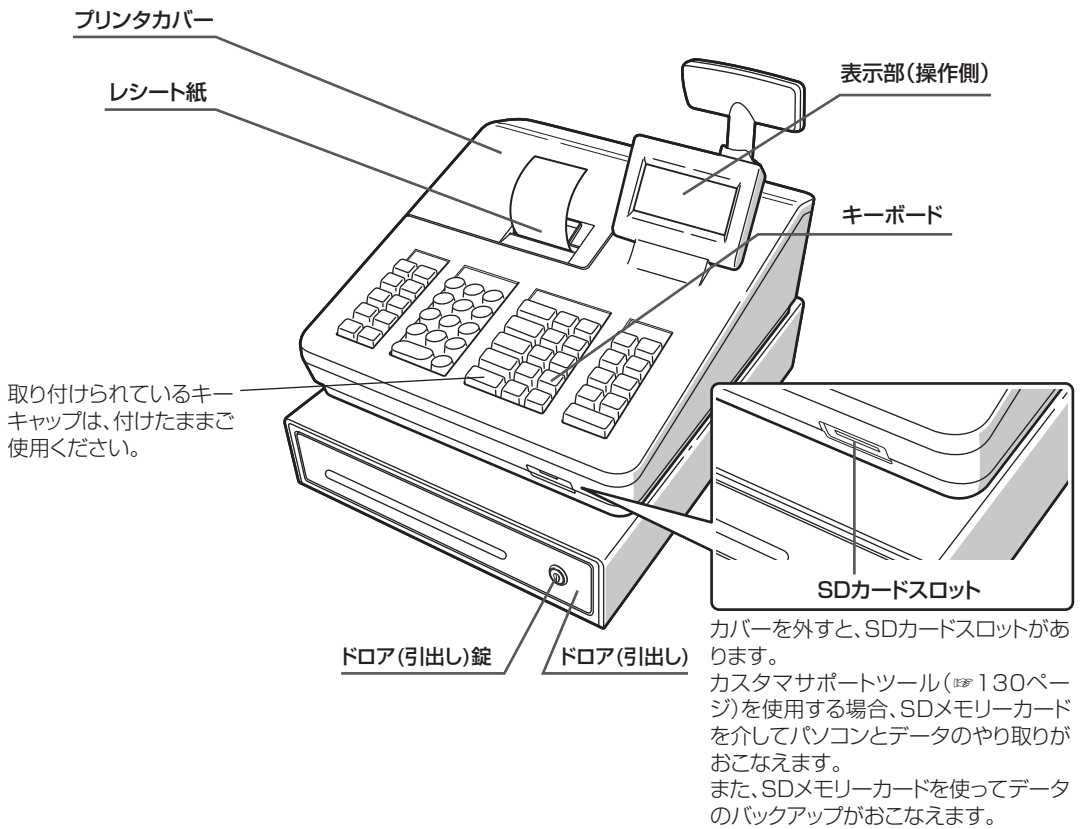
●消費税について

消費税のしくみは国の税制によって定められており、今後、税制改正などにより変更される場合があります。この取扱説明書では、2019年10月に導入された消費税のしくみ(消費税率 [消費税1] 10%、軽減税率 [消費税2] 8%)をもとに説明しています。

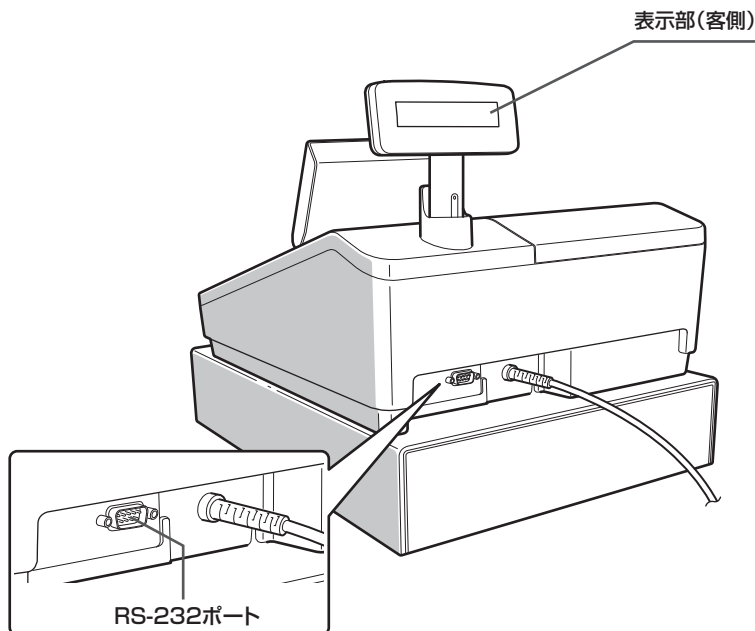
2. 各部の名前とはたらき

はじめてお使いいただくとき

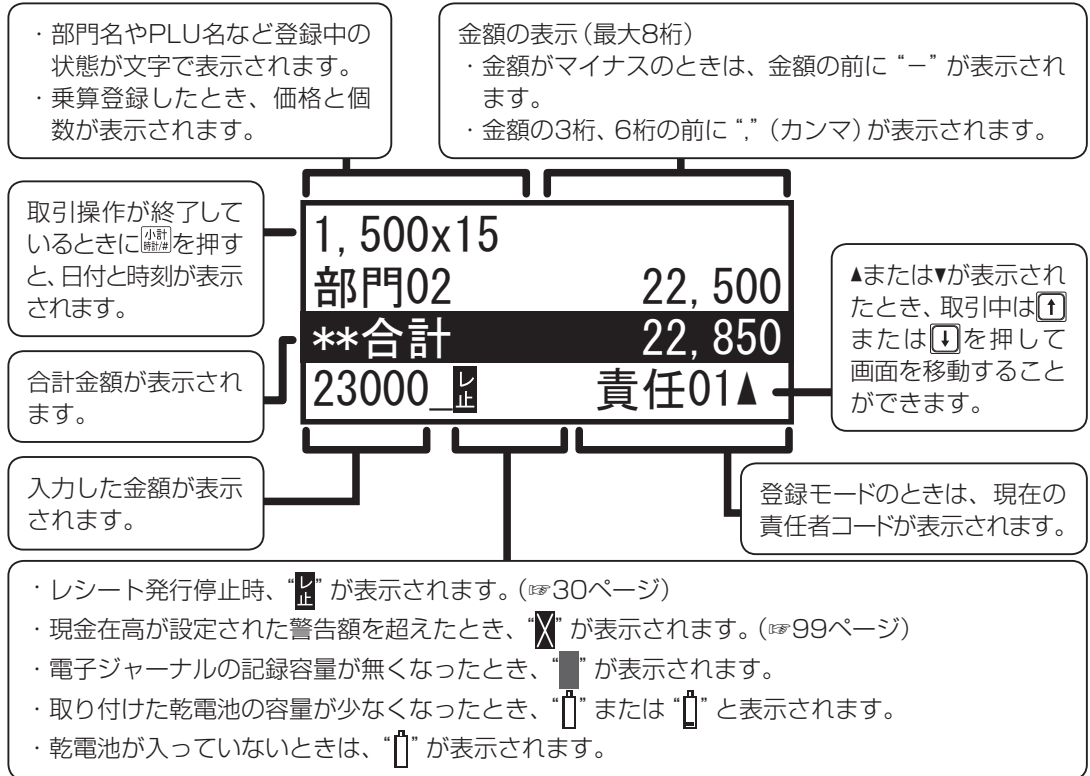
本体前面



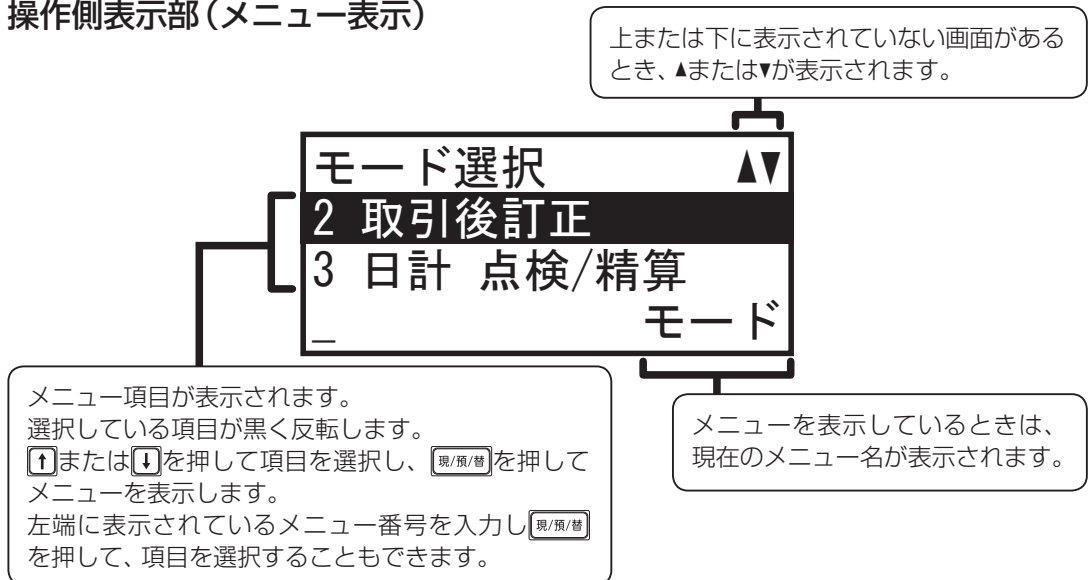
本体背面



操作側表示部（商品登録表示）



操作側表示部（メニュー表示）

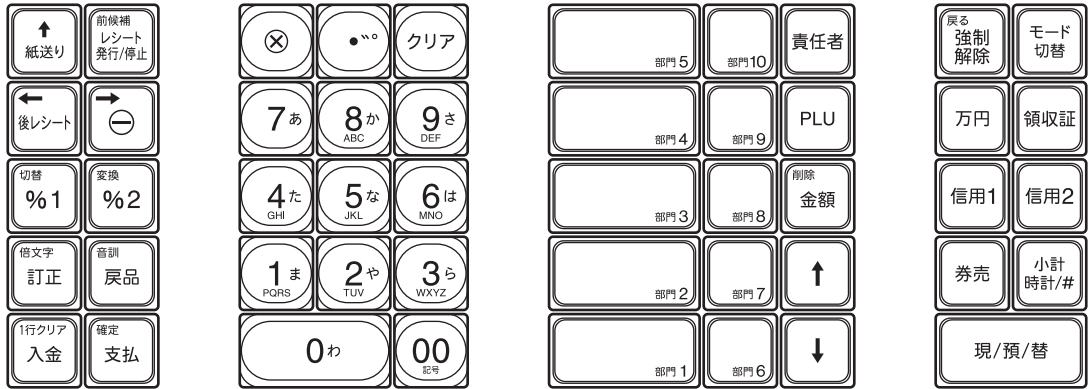


Memo 無操作状態が一定時間以上続くと省電力機能がはたらいてスリープモードに入ります（表示部のバックライトが消えます）。スリープモードを解除するには、を押してください。

客側表示部：金額のみ表示（最大7桁）










キーの名前とはたらき







- Memo**
- ・ キー左上の文字と置数キーのまわりのひらがなや英文字は、設定の入力のときに使います。(P.75ページ)
 - ・ キーに部門名などを記入したキーラベルが入れられます。(P.142ページ)

	紙送りキー ロール紙の紙送りに使います。
	後レシートキー レシート発行を停止している状態で、取引が終了した分のレシート発行させたいときに使います。直前の取引操作のレシートを再発行させたいときに使います。この際、レシートには「コピー」と印字されます。
	パーセントキー 個々の売上商品や小計金額に対して、割引または割増登録をおこなうときに使います。
	訂正キー 直前訂正・指定訂正、全項目の取り直しをおこなうときに使います。
	入金キー 掛け売りの入金の際に使います。
	レシート発行停止キー 商品登録後に、レシートを発行しないときに使います。
	値引キー 個々の売上商品や小計金額に対して、値引登録をおこなうときに使います。
	支払キー 支払登録の際に使います。
	戻品キー 戻品(返品)登録に使います。

	置数キー 単価や数量を打ち込むときに使います。00を押すと、「0」を一度に2桁打ち込めます。
	乗算キー 乗算登録に使います。
	小数点キー 個数または割引率に小数点を含むときに使います。
	クリアキー 数字を押しまちがえたときの消去や、エラー状態の解除に使います。

	部門キー 個々の商品の売上を登録するとき に使います。商品によって押す部 門キーを使い分け、部門別の商品 管理ができます。現金単品売りを するときに使います。(部門キーを 現金単品売りの設定にした場合)
	
	責任者キー 登録を担当する責任者を指定す るときに使います。
	PLUキー PLU番号による登録(プライス・ ルック・アップ)に使います。
	金額キー 部門およびPLUのオープン登録 (金額を置数して登録する場合) に使います。
	↑キー メニュー項目の選択に使います。
	↓キー メニュー項目の選択に使います。

	強制解除キー  を押してもエラー状態が解除 できないときに使います。
	万札キー 万円札を預ったときに使います。 (現金の預り登録、入金、支払いの 登録に有効です。)
 	信用売りキー クレジットカード、小切手などで 支払いがあったときに使います。
	券売キー 商品券、図書券などで支払いが あったときに使います。
	現金/預り/両替キー 現金売り、預り登録(つり銭計算)、 両替をおこなうときに使います。
	モード切替キー 操作モードを切り替えるときに 使います。
	領収証発行キー 領収証を発行するときに使います。
	小計/時計表示/不加算登録キー 小計金額(税込み)の算出に使い ます。 登録モードまたは取引後訂正 モードで取引操作が終了してい るときに押すと、日付と時刻を表 示します。表示を消すときは  を押します。 不加算コード番号の印字をおこ なうときに使います。

■ モードを切り替える

通常は登録モードが表示されています。取引後訂正や点検／精算、各種設定を行うときは、それぞれのモードに切り替えて操作します。

管理者シークレットコード (☞ 128ページ) を設定している場合は、停止モード以外のモードに切り替える際に、管理者シークレットコードを入力しなければなりません。(☞ 24ページ)

1 登録モードで  を押します。





モード選択メニューが表示されます。

**合計		0
—	責任01	

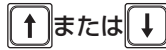
モード選択	▼
1 停止	
2 取引後訂正	
—	モード

2 モードを選択します。


選択している項目が黒く反転します。

 または  を押すと、項目を選択できます。

左端に表示されているメニュー番号を入力して、項目を選択することもできます。




モード選択	▼
1 停止	
2 取引後訂正	
—	モード


3  を押します。

モードが切り替わります。



**合計		0
—	訂正	

 管理者シークレットコードを登録している場合は、管理者シークレットコードの入力画面が表示されます。

管理者シークレットコードを入力し、 を押してモードを切り替えます。(☞ 24ページ)

▶ モードのなまえとはたらき


登録モード

商品を登録したり、責任者を登録したりします。電源を入れた直後や、スリープからの復帰時は登録モードが表示されます。

**合計 0
責任01

停止モード


レジスタを停止してスリープモードに入ります。ディスプレイが非表示になります。

停止モードを解除し、登録モードにするときは、キーを押してください。

取引後訂正モード

レシート発行後に登録を取り消します。

取引後訂正モードで誤った内容を登録(登録を取り消)して、正しい登録を最初からやりなおします。

 登録モードおよび停止モード以外のモードは、管理者シークレットコードを登録している場合、管理者シークレットコードを入力しないと操作できません。(P24ページ)

**合計 0
訂正

日計 点検／精算モード

1日の売上を点検／精算します。

日計 点検/精算 ▼
1 売上高表示
2 売上点検
日計

期間計1 点検／精算モード

ある期間(たとえば1週間)の売上高を集計します。

期間計1 点検/精算
1 売上点検
2 売上精算
期間計1

期間計2 点検／精算モード

期間集計1とは異なる期間(たとえば1カ月)の売上高を集計します。

期間計2 点検/精算
1 売上点検
2 売上精算
期間計2

SDカードモード

SDカードに売上・設定データや電子ジャーナルを書き込んだり、保存しておいた売上・設定データを読み込んだりできます。

SDカード ▼
1 書込み
2 読み込み
SDカード

設定モード

レジスタを使う上で必要となる設定をおこなったり、その設定内容の印字をおこないます。

また、実際の登録前におこなった練習の全売上データのクリアをおこないます。

設定 ▼
1 設定内容印字
2 設定
設定

■ 管理者シークレットコードを入力する

管理者シークレットコードを登録すると、管理者シークレットコードを入力しなければ、取引後訂正や点検／精算、各種設定を操作できなくなります。



1 あらかじめ、管理者シークレットコードを登録しておきます。
([P.128ページ](#))



2 登録モードで  を押します。

モード選択メニューが表示されます。



**合計	0
責任01	

モード選択	▼
1 停止	
2 取引後訂正	
モード	


3 停止モード以外のモードを選択します。  または 

 メニュー番号を入力して選択することもできます。 

モード選択	▼
1 停止	
2 取引後訂正	
モード	

4 シークレットコードを入力して、  を押します。 ****(4桁の数字) 

管理者コード入力	
* * * * _	

 管理者シークレットコードを登録している場合、次のモードに切り替える際に管理者シークレットコードを入力しなければなりません。

モード	管理者シークレットコードの入力
登録モード	なし
停止モード	なし
取引後訂正モード	必要
日計 点検／精算モード	必要
期間計1 点検／精算モード	必要
期間計2 点検／精算モード	必要
SDカードモード	必要
設定モード	必要


3. レジスタの1日の流れ

はじめてお使いいただくとき

はじめてお使いいただくとき

開店前は



- 電源プラグが外れていないか確認する
-  キーを押して停止モードを解除し、登録モードにする



ロール紙が十分にあるか確認
([P.144](#) ページ)

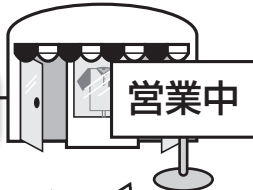


日付・時刻の確認
([P.103](#) ページ)



つり銭用の現金をドローアに入れる
入金を使う
([P.37](#) ページ)
または
ドローアを開ける
([P.32](#) ページ)

営業時間中は



商品の現金販売
([P.28](#) ページ)



クレジットカード
商品券での支払い
([P.36](#) ページ)



商品の割引
([P.35](#) ページ)
商品の値引
([P.33](#) ページ)



領収証の発行
([P.38](#) ページ)



両替 ([P.32](#) ページ)



返品 ([P.36](#) ページ)



登録の取り消し
([P.41](#) ページ)



売上と関係しない
現金の出し入れ
([P.37](#) ページ)

閉店後は







1日の売上の精算
([P.50](#) ページ)



ドローアの中の現金
を別の場所に保管

停止モードにする

- 1 登録モードで  を押します。
- 2  または  で「停止」を選択します。
- 3  を押します。

はじめてお使い いただくとき

ここでは、レジスタの設置や日付の登録など、お使いいただく前の準備作業について説明しています。

1. はじめてお使いになるとき
2. 各部の名前とはたらき
3. レジスタの1日の流れ

売上登録をするとき

ここでは、売上登録のしかたや登録の訂正のしかたなど、レジスタの基本的な操作方法を説明しています。

1. 基本的な使いかた
2. お店にあわせた使いかた
3. 訂正のしかた

売上の点検と精算を するとき

ここでは、売上の点検と精算の種類やその操作方法、営業記録の印字方法などを説明しています。

1. 営業中の売上の確認
2. 1日の売上の点検・精算
3. 期間集計の点検・精算

各種設定をするとき

ここでは、レジスタを使ううえで必要な設定内容とその設定方法について説明しています。

1. 設定をする前に
2. 商品設定
3. 機能設定
4. 責任者設定
5. 各種設定
6. ロゴとコマーシャルメッセージの設定
7. 消費税の設定
8. デバイス設定
9. 管理者の設定

知っておいて いただきたいこと

ここでは、カスタマサポートツールやレジスタのメンテナンスについて説明しています。

1. カスタマサポートツールについて
2. SDメモリーカードについて
3. キーボードの取扱いについて
4. ロール紙の補充とプリンタの取り扱いについて
5. 電池の交換
6. ドロアの取扱いについて

困ったときは

アフターサービスについて

付 録

1

売上登録をするとき

● 基本的な使いかた

ここでは、お買い上げとつり銭の計算、レシートの発行停止、売上登録以外でのドロアの開けかたなど、本レジスタの基本的な使いかたを説明しています。

■ 商品の売上登録をはじめめる

登録とは、売上商品の金額や部門、預り金額などを入れ、レジスタに記憶させることです。売上商品の金額や部門、PLUなどを登録するときは、登録モードにします。(P23ページ)

■ お買い上げとつり銭の計算

お買い上げ商品とお預り金額の登録方法を説明しています。操作をまちがえて、ピーという音が鳴ったときは「ピーという警告音が鳴ったときは(エラー処理)」(P150ページ)を参照してください。また、まちがえて登録したときは、「訂正のしかた」(P41ページ)を参照してください。

例

3,800円(部門1、消費税内税対象)と、1,200円(部門6、消費税外税対象)の商品を売り、10,000円を預かったとき(責任者番号1を指定した場合の表示例)

商品の単価を登録します。

③ ⑧ ①①

**合計	0
3800_	責任01

部門を登録します。

①

部門0 1	3,800
**合計	3,800
_	責任01

次の商品の単価と部門を登録します。

① ② ①① ⑥

外税額120円(1,200円×10%)が含まれています。----->

部門0 1	3,800
部門0 6	1,200
**合計	5,120
_	責任01

預り金額を入れます。

① ①①①

部門0 1	3,800
部門0 6	1,200
**合計	5,120
10000_	責任01

登録を終了します。

現/預/替

現金	10,000
おつり	4,880
おつり	4,880
_	責任01▲

ドロアが開きます。

Memo

- ・ 合計金額と預り金額が同額のととき(売上とちょうどの金額を受け取ったとき)は、預り金額を入力せず、**現/預/替**のみを押して、取引操作を終了できます。
- ・ **①①**を使ってお預り金額を入力すると、レジスタが1万円札の枚数を数え、点検・精算レポートにその枚数が印字されます(P53ページ)。1万円札を2枚お預りした場合は**② ①①**と入力します。ただし、**② ①① ①①**などを入力しても、1万円札が2枚とは数えられません。
- ・ あらかじめ単価を部門キーに設定しておくこと、部門キーを押すだけで単価を登録できます(プリセット登録)(P87ページ)。
- ・ PLU(単価読み出し)を使って売上登録することもできます(P39ページ)。



売上金額より、預り金額が小さかったときは、**現/預/替**を押してもドロアは開きません。表示部に「残額」と不足額が表示されます。もう一度、**現/預/替**を押して登録を終了するか、不足額より大きな預り金額を入れ、**現/預/替**を押して登録を終了させてください。

外税	120
現金	5,000
残額	120
責任01▲	

POINT! レシートの見かた

お買上票

毎度ありがとうございます

またの御来店を
お待ちしております
ありがとうございました

日付	2021年 4月25日 12:41	責任01	責任者番号
レジスタ番号/レシート番号	000000#0018	田中	責任者名
時刻			消費税種別/単価
部門名	部門01	内税3,800	商品合計額
	部門06	外税1,200	外税対象額
	**小計	¥5,000	外税額
	外税小計	¥1,200	内税対象額
	外税 10%	¥120	内税額(3,800×10÷110、端数切り捨て)
	内税小計	¥3,800	お買い上げ点数
	(内税 10%)	¥345	税込み売上金額
	個数	2個	預り金額
	**合計	¥5,120	つり銭金額
	現金	¥10,000	
	おつり	¥4,880	



- ・消費税の処理は、事前に設定した内容でレジスタが自動的におこないます。(P118ページ)
- ・店名ロゴは次の3つから選択できます。
 - ・「お買上票」か「領収証」のどちらかを選択(P109ページ)
 - ・店名ロゴの文字を設定して使用(P115ページ)
 - ・グラフィックロゴを作成依頼(P178ページ)
- なお、パソコンにインストールされたアプリケーションソフト (Windowsに付属のペイントなど) を使い、お客様ご自身でロゴデータを作成し、カスタマサポートツールを使ってレジスタへ送ることもできます。(P130ページ)
- ・商業メッセージとしてお店からのメッセージを設定できます。(P115ページ)
- ・消費税種別は印刷する/しないを選択できます。(P119ページ)
- ・お買上点数は印刷する/しないを選択できます。(P111ページ)
- ・区分記載請求書等保存方式および適格請求書等保存方式 (インボイス) に対応したレシートが印刷できます。(区分記載請求書等保存方式への対応について) (P38ページ)

売上登録をするとき

レシート発行停止について

レシートの発行を止めることができます。





発行を止めているときに直前の取引のレシート発行（後レシート）ができます。この機能は、「印字形式全般の設定」（☞107ページ）で「通常印字形式」の設定が「レシート」に選択されているときのみ使用できます。

▶ レシート発行停止を設定する

レシートの発行を停止に設定します。

1 登録モードで  を押します。


レシート停止	
1. 発行	
2. 停止	

2  または  を押して [停止] を選択し、 を押します。
レシート発行停止中は、表示部に  が表示されます。


***合計		0
	責任01	

 **注意** レシートの発行を停止できるのは、登録モードでおこなった操作に限ります。

▶ レシートを発行する(後レシート)

レシート発行停止に設定されているとき、1つの取引が終わったすぐ後で  を押すと、その取引についてのみレシート(後レシート)を発行することができます。

レシートの再発行(コピーレシート)

直前の取引操作のレシートを再発行させるときは  を押します。

レシートには「コピー」と印字されます。

この機能は、「印字形式全般の設定」（☞107ページ）で「通常印字形式」の設定が「レシート」に選択されているときのみ使用できます。

レシート印字例

* コピー *	
部門01	内 ¥3,800
部門06	外 ¥1,200
***小計	¥5,000
外税小計	¥1,200
外税 10%	¥120
内税小計	¥3,800
(内税 10%)	¥345
個数	2個
***合計	¥5,120
現金	¥10,000
おつり	¥4,880


責任者を指定する

登録を担当する責任者を10人(責任者番号1~10)まで、区別して使い分けることができます。責任者が交代するときに、責任者番号を指定します。登録中に責任者を変更することはできません。登録中の取引を終了させてから、次の責任者を指定します。ご購入時は、責任者番号1が選択されています。

例 責任者番号2を指定するとき

***合計	0
	責任02

-  **Memo**
- ・取引後訂正モードでも、責任者を指定することができます。(☞45ページ)
 - ・責任者に名前を付けたり、シークレットコードを設定することができます。(☞101ページ)
 - ・責任者にシークレットコードを付けた場合、シークレットコードの入力が必要です。

■ 同じ商品を2個以上販売する

同じ商品を複数個販売するときの登録方法には、個数の少ないときに使うと便利な「リピート登録」と、個数の多いときに使うと便利な「乗算登録」の2種類があります。
また \square (単価読み出し) を使って、登録することもできます(☞39ページ)。

▶ 個数の少ないとき …… リピート登録

「単価」を入力して、「部門キー」を個数分くり返し押します。

例 350円の商品(部門1、消費税内税対象)を3個売るとき

$\textcircled{3}$ $\textcircled{5}$ $\textcircled{0}$ $\textcircled{\text{部1}}$	部門01 350
(350円、部門1)	**合計 350
	— 責任01

$\textcircled{\text{部1}}$ $\textcircled{\text{部1}}$	部門01 350
(くり返し)	部門01 350
	**合計 1,050
	— 責任01▲

$\textcircled{\text{小計}}$ $\textcircled{\text{時計\#}}$ $\textcircled{\text{現/預/替}}$	**小計 1,050
(登録の終了)	現金 1,050
	**合計 1,050
	— 責任01▲

レシート印字例

部門01	内¥350
部門01	内¥350
部門01	内¥350
**小計	¥1,050
内税小計	¥1,050
(内税 10%)	¥95
個数	3個
現金	¥1,050

▶ 個数の多いとき …… 乗算登録

「単価」×「個数」、または「個数」×「単価」で登録します。
ここでは、「単価」×「個数」で登録する方法を説明します。

例 350円の商品(部門1、消費税内税対象)を8個売るとき


$\textcircled{3}$ $\textcircled{5}$ $\textcircled{0}$ $\textcircled{\otimes}$ $\textcircled{8}$	
(350円×個数)	**合計 0
	350x8_ 責任01

$\textcircled{\text{部1}}$	350x8
(部門1)	部門01 2,800
	**合計 2,800
	— 責任01

$\textcircled{\text{小計}}$ $\textcircled{\text{時計\#}}$ $\textcircled{\text{現/預/替}}$	**小計 2,800
(登録の終了)	現金 2,800
	**合計 2,800
	— 責任01▲

レシート印字例

	350x 8
部門01	内¥2,800
**小計	¥2,800
内税小計	¥2,800
(内税 10%)	¥254
個数	8個
現金	¥2,800

Memo  ・部門キーに単価設定をしている場合(☞85ページ)は、「個数」×「部門キー」で登録できます。
・「登録機能の設定」で小数数量を「あり」に設定している場合(☞106ページ)は、個数を小数点以下第3位まで登録できます。 $\textcircled{\otimes}$ を押してから小数部を入力します。

■ 両替するとき/ドロアを開けるとき・・・

両替

取引が終了しているときに`[現/預/替]`を押します。

レシート印字例

両替

ドロアに入っている1万円札の枚数を管理したいときは、次のように`[両]`を使って両替操作をしてください。

例 1万円札を1枚受け取り、両替するとき
(ドロアに1万円札が入る両替)

<code>[両]</code>	<code>[1]</code>	<code>[万円]</code>	<code>[現/預/替]</code>
------------------	------------------	-------------------	----------------------

万券←両替	10,000
**合計	0
—	責任01

レシート印字例

万券←両替

例 ドロアから1万円札を2枚出して、千円札を20枚入れるとき
(ドロアから1万円札が出る両替)

<code>[2]</code>	<code>[万円]</code>	<code>[現/預/替]</code>
------------------	-------------------	----------------------

万券→両替	20,000
**合計	0
—	責任01

レシート印字例

万券→両替

Memo `[両]`を使った両替を取り消すときは、おこなった操作と反対の両替操作をおこない、1万円札の枚数を相殺してください。

■ 顧客番号など任意の番号を印字したいとき・・・

不加算コード

お客様の顧客番号などを印字できます。

番号は16桁まで入れられます。

例 顧客番号123のお客様に、1,250円の商品(部門1、消費税内税対象)を売るとき

<code>[1]</code>	<code>[2]</code>	<code>[3]</code>	<code>[小計 時計#]</code>
------------------	------------------	------------------	---------------------------

#0000000000000123	
**合計	0
—	責任01

<code>[1]</code>	<code>[2]</code>	<code>[5]</code>	<code>[0]</code>	<code>[部1]</code>
------------------	------------------	------------------	------------------	-------------------

#0000000000000123	
部門01	1,250
**合計	1,250
—	責任01

レシート印字例

#0000000000000123	
部門01	内¥1,250
**小計	¥1,250
内税小計 (内税 10%)	¥113
個数	1個
現金	¥1,250

<code>[小計 時計#]</code>	<code>[現/預/替]</code>
---------------------------	----------------------

(登録の終了)

**小計	1,250
現金	1,250
**合計	1,250
—	責任01▲

2.

売上登録をするとき

● お店にあわせた使いかた

ここでは、値引きや割引、クレジットカードでの支払い、領収証の発行など、それぞれのお店によって使用の有無や頻度が異なる機能について説明しています。

「2.お店にあわせた使いかた」はすべて売上登録の操作ですので、登録モードで操作します。

■ 値引きする

値引きには、個々の商品から値引きする方法と小計額から値引きする方法の2種類の値引き方法があります。

▶ 個々の商品から値引きする

部門キーを押した直後に、値引額を入力して \ominus を押します。

PLUを使った登録のときは、 PLU を押した直後に、値引額を入力して \ominus を押します。

例

250円の商品(部門1、消費税内税対象)を30円引きで、また300円の商品(部門2、消費税内税対象)を50円引きで売るとき

2	5	0	部門1	部門01	250
				**合計	250
				—	責任01

3	0	\ominus	(30円、値引き)	部門01	250
				(-)	-30
				**合計	220
				—	責任01

3	00	部門2	(-)	-30	
				部門02	300
				**合計	520
				—	責任01▲

5	0	\ominus	(50円、値引き)	部門02	300
				(-)	-50
				**合計	470
				—	責任01▲

小計 時計/#	現/預/替	**小計	470
(登録の終了)		現金	470
		**合計	470
		—	責任01▲

レシート印字例

部門01	内¥250
(-)1	内-30
部門02	内¥300
(-)1	内-50
**小計	¥470
内税小計	¥470
(内税 10%)	¥42
個数	2個
現金	¥470

▶ **小計額から値引きする**

小計
時計# を押したあと、値引き額を入力して \ominus を押します。

例 570円の商品（部門1、消費税内税対象）と900円の商品（部門2、消費税内税対象）を売り、小計額から70円を値引きするとき

5	7	0	部門1	部門01	570
				**合計	570
				責任01	

9	00	部門2	部門01	570
			部門02	900
			**合計	1,470
			責任01	

小計
時計#

(小計の計算)

7	0	\ominus	**小計	1,470
			(-)	-70
			**合計	1,400
			責任01▲	

(70円、値引き)

小計
時計# 現/預/替

(登録の終了)

**小計	1,400
現金	1,400
**合計	1,400
責任01▲	

レシート印字例

部門01	内¥570
部門02	内¥900
**小計	¥1,470
(-)1	-70
**小計	¥1,400
内税小計 (内税 10%)	¥1,400
	¥127
個数	2個
現金	¥1,400

Memo

- ・ 外税課税後の合計から端数金額を値引きするときは、 \ominus の課税方法を「内税&外税」から「非課税」に変更しておきます(※94ページ)。
- ・ あらかじめ \ominus に値引額を設定しておく、 \ominus を押すだけで値引きできます(※94ページ)。
- ・ \ominus に値引額を設定していても、入力した値引額が優先されます。
- ・ 小計が0またはマイナスのとき、小計からの値引きはできません。

■ 割引・割増をする

割引・割増には個々の商品に割引・割増をする方法と小計額に割引・割増をする方法の2種類があります。**[%1]**と**[%2]**にはそれぞれ割引か割増のどちらかに割り当てて使用できます。初期値は割引が割り当てられています。

▶ 個々の商品に割引・割増をする

部門キーを押した直後に、割引率を入力して**[%1]**または**[%2]**を押します。

PLUを使った登録のときは、**[PLU]**を押した直後に、割引率を入力して**[%1]**または**[%2]**を押します。また、割増のときは、割引率のかわりに割増率を入れます。

例 5,600円の商品(部門1、消費税内税対象)を、10%割引(**[%1]**)で売るとき

5 6 00 部門1	部門01 5,600
	**合計 5,600
	責任01

1 0 [%1] (割引率10%、割引)	-10.00%
	% -560
	**合計 5,040
	責任01▲

小計 時計# 現/預/替 (登録の終了)	**小計 5,040
	現金 5,040
	**合計 5,040
	責任01▲

レシート印字例

部門01	内¥5,600
	-10.00%
%1	内-560
**小計	¥5,040
内税小計	¥5,040
(内税10%)	¥458
個数	1個
現金	¥5,040

▶ 小計額に割引・割増する

小計を押したあと、割引率を入力して**[%1]**または**[%2]**を押します。

また、割増のときは、割引率のかわりに割増率を入れます。

例 300円の商品(部門1、消費税内税対象)と、900円の商品(部門2、消費税内税対象)を売り、小計額から5%割引く(**[%1]**)とき

3 00 部門1	部門01 300
	**合計 300
	責任01

9 00 部門2	部門01 300
	部門02 900
	**合計 1,200
	責任01

小計 **時計#**
(小計の計算)

5 %1
(割引率5%、割引)

	-5.00%
%	-60
**合計	1,140
—	責任01▲


レシート印字例

部門01	内¥300
部門02	内¥900
**小計	¥1,200
	-5.00%
%1	-60
**小計	¥1,140
内税小計 (内税 10%)	¥1,140
	¥103
個数	2個
現金	¥1,140




小計
時計/# 現/預/替
(登録の終了)

**小計	1,140
現金	1,140
**合計	1,140
—	責任01▲

Memo

- ・ %1 および %2 に、あらかじめ割引率や割増率を設定しておくことができます(※94ページ)。
- ・ %1 および %2 に、割引・割増率を設定していても、割引・割増率を入力した場合はその率が優先されます。
- ・ %1 および %2 を割増にするとき、設定を変更してください(※93ページ)。
- ・ 割引/割増率は小数点第2位 (0.01~100.00%) まで入力できます。小数部を入力するときは、 を押してから入力してください。
- ・ 小計が0またはマイナスのとき、小計からの割引・割増はできません。

■ 返品があったとき

返品があったときは、部門キーの前に  を押します。PLUを使った登録のときは、 の前に  を押します。

例 780円の商品(部門5、消費税内税対象)の返品があったとき

7 8 0  戻品  5
(780円、返品、部門5)

部門05	戻-780
**合計	-780
—	責任01

レシート印字例

部門05	内戻-780
**小計	-780
内税小計 (内税 10%)	-780
	-70
個数	0個
おつり	¥780

小計
時計/# 現/預/替
(現金の返金)

**小計	-780
おつり	780
おつり	780
—	責任01▲

■ クレジットカードなどでの支払いがあるとき

クレジットカードや小切手などの支払いでは、 のかわりに  または  を押します。現金での支払いとは別に集計されます。

例 4,000円の商品(部門1、消費税内税対象)を売り、支払いがクレジットカードのとき

4 0 00  1

部門01	4,000
**合計	4,000
—	責任01

レシート印字例

部門01	内¥4,000
**小計	¥4,000
内税小計 (内税 10%)	¥4,000
	¥363
個数	1個
信用1	¥4,000

小計
時計/# 信用1
(信用売り)

**小計	4,000
信用	4,000
**合計	4,000
—	責任01▲

商品券での支払いがあるとき

図書券やビール券、商品券などの支払いでは、**現/預/替**のかわりに**券売**を押します。現金での支払いとは別に集計されます。

例 6,000円の商品(部門1、消費税内税対象)を売り、商品券3,000円と現金3,000円を受け取るとき

6 0 00 部門1	部門01 6,000
小計 時計/#	**合計 6,000
	責任01

(小計の計算)

3 0 00 券売	**小計 6,000
(3,000円券売り)	券 3,000
	残額 3,000
	責任01▲

3 0 00 現/預/替	現金 3,000
(3,000円現金売り)	おつり 0
	おつり 0
	責任01▲

レシート印字例

部門01	内	¥6,000
**小計		¥6,000
内税小計		¥6,000
(内税 10%)		¥545
個数		1個
**合計	¥6,000	
券1		¥3,000
現金		¥3,000
おつり		¥0

Memo 券に記載されている額面と券の枚数を使って、次のように登録することもできます。

(1,000円券が3枚の場合)

1 0 00 ⊗ 3 券売
(券に記載の額面) (券の枚数)

このとき、レシートには右のように印字します。

レシート印字例

(券の枚数を使って登録した場合)

部門01	内	¥6,000
**小計		¥6,000
内税小計		¥6,000
(内税 10%)		¥545
個数		1個
**合計	¥6,000	
		1,000x 3
券		¥3,000
現金		¥3,000
おつり		¥0

売上と関係ない現金の出し入れがあるとき

つけの入金があったときなど売上と関係ない現金を入れるときは、金額の後に**入金**を押します。新聞代などの出金があったときは、金額の後に**出金**を押します。**万円**を使用すると1万円札の枚数を管理できます。

例 つけの入金があったため、現金3,000円をドロッに入れるとき

3 0 00 何万円?入金	入金 3,000
(3,000円、入金)	**合計 3,000
	責任01

レシート印字例

入金	¥3,000
----	--------

■ 領収証を発行する

ひとつの取引が終わったすぐ後で **領収** を押すと、その取引の領収証を発行することができます。
 また、領収金額を入力してから **領収** を押すと、入力した金額の領収証を発行することができます。この場合、消費税額と日付は印字されません。

例 直前の取引(税込合計55,000円)の領収証を発行するとき

現/預/替	**小計 55,000
(登録の終了)	現金 55,000
領収証	**合計 55,000
(領収証の印字)	責任01▲

レシート印字例

領収証 2021年 4月25日 No.0002

様 金55,000円 包し

収入印紙 (税抜金額 ¥50,000) (消費税等 ¥5,000)

大阪市阿倍野区長池町 永口菓子のお店

領収金額 ¥55,000 (税込) (税抜金額 ¥50,000) (消費税 ¥5,000)

No.0002

注意 横型領収証は2種類の消費税の区分記載に対応していません。このため、区分記載請求書や適格請求書(インボイス)として使用できません。なお、レシートは、メッセージなどの設定を変更することにより、そのまま区分記載請求書や適格請求書(インボイス)として使用できます。下記の「区分記載請求書等保存方式への対応について」を参照してください。

- Memo**
- ・直前の取引の領収証は1回に限り発行できます。
 - ・領収証控えを発行したくないときは、「領収証の設定」で設定を変更してください。(P112ページ)
 - ・領収金額を入力して領収証を発行したときは、入力した金額(領収金額)を税抜き金額と仮定して収入印紙貼付枠が印字されます。手書きで書き込んだ税抜き金額に応じて収入印紙を貼付してください。
 - ・領収金額を入力して領収証を発行するとき、領収金額を内税対象とみなして内税の消費税額を計算して印字するように設定できます。「領収証の設定」で設定変更してください。(P112ページ)

POINT! 区分記載請求書等保存方式への対応について

このレジスタは、軽減税率(複数税率)導入に伴う区分記載請求書等保存方式に対応しています。

商品名(部門名やPLU名)の設定およびレシート下部のメッセージ(フッターメッセージ)を印字する設定をすることにより、区分記載請求書等保存方式に対応したレシートが印刷できます。

設定について詳しくは、「各種設定をするとき」(P72ページ以降)をご確認ください。

Memo レシート下端のメッセージに事業者番号など必要な情報を設定することにより、2023年10月に導入予定の適格請求書等保存方式(インボイス)に対応したレシートが印刷できます。

区分記載請求書等保存方式、適格請求書等保存方式(インボイス)については、財務省(国税庁)のホームページでご確認ください。

区分記載に対応したレシート

お買上票
毎度ありがとうございます

またの御来店を
お待ちしております
ありがとうございました

2021年 4月25日 11:39 責任01
00000#0009 責任者01

日用品	内¥1,320	商品名
食料品	内¥540	
**小計	¥1,860	消費税率ごとの 小計と税額
内税小計 (内税 10%)	¥1,320	
内2小計 (内税 2%)	¥540	
現金	¥40	
¥1,860		軽減税率対象商品を 示すメッセージ (フッターメッセージ)

内2は軽減税率対象商品です

■ 単品の現金売りが多いとき

単品で売ることが多い商品の部門を、現金単品売りに設定しておくことで「現/預/替」を押す操作が省略できます。たとえば、部門1に現金単品売りを設定しておくことで、金額を入力して「部1」を押すだけで登録を終了できます。また、単価を部門キーに設定しておくことで、部門キーひとつで登録が終了します。

例 350円の商品(部門1、消費税内税対象)を売るとき

③ ⑤ ① ①
(350円、部門1、登録の終了)

**小計	350
現金	350
**合計	350
—	責任01▲

レシート印字例

部門01	内¥350
**小計	¥350
内税小計	¥350
(内税 10%)	¥31
個数	1個
現金	¥350

- Memo**
- 現金単品売りの設定および単価の設定は、「部門の設定」(85ページ)を参照してください。
 - 他の商品登録をした後に、現金単品売りを設定した部門キーを使用する場合、通常の売上登録と同様「現/預/替」を省略することはできません。
 - PLUの所属部門を現金単品売りに設定された部門に設定しておくことで、「PLU」を押した時点で、登録が終了します。

■ PLU(単価読み出し)を使って登録する

PLUを使って登録することで、部門よりもさらに細分化した商品管理をおこなうことができます。PLUを使った登録には次の2種類があります。

- PLU番号を入力すると、自動的に単価が読み出され商品登録ができる
- 金額を入力して、部門キーのかわりにPLU番号を使い登録する

プリセット登録

オープン登録

- Memo**
- 「PLU」を使用するには、「PLUの設定」(88ページ)で単価や所属部門の設定が必要です。
 - PLUの所属部門に現金単品売りが設定されているとき(89ページ)は、「PLU」を押した時点で現金単品売りとなり、取引が終了します。

▶ 設定単価を読み出して登録する(プリセット登録)

例 PLU番号1の商品(単価300円に設定)を1個売るとき

① PLU
(PLU1)

PLU00001	300
**合計	300
—	責任01

レシート印字例

PLU00001	内¥300
**小計	¥300
内税小計	¥300
(内税 10%)	¥27
個数	1個
現金	¥300

小計 ① 現/預/替
時計/# (登録の終了)

**小計	300
現金	300
**合計	300
—	責任01▲

例 PLU番号1の商品(単価300円に設定)を3個と、PLU番号2(単価250円に設定)を8個
売るとき

①	PLU	PLU	PLU		PLU00001	300
(リピート登録)					PLU00001	300
					**合計	900
					—	責任01▲

②	⊗	⑧	PLU		250x8	
(PLU2×8個、(乗算登録))					PLU00002	2,000
					**合計	2,900
					—	責任01▲

小計 時計/#	現/預/替				**小計	2,900
(登録の終了)					現金	2,900
					**合計	2,900
					—	責任01▲

レシート印字例

PLU00001	内¥300
PLU00001	内¥300
PLU00001	内¥300
	250x 8
PLU00002	内¥2,000
**小計	¥2,900
内税小計	¥2,900
(内税 10%)	¥263
個数	11個
現金	¥2,900

▶ **金額を入力して登録する(オープン登録)**

例 PLU番号20に分類する商品(単価200円)を1個売るとき

②	00	金額	②	0	PLU		PLU00020	200
(200円、PLU20)							**合計	200
							—	責任01

小計 時計/#	現/預/替				**小計	200
(登録の終了)					現金	200
					**合計	200
					—	責任01▲

レシート印字例

PLU00020	内¥200
**小計	¥200
内税小計	¥200
(内税 10%)	¥18
個数	1個
現金	¥200

例 PLU番号1に分類する商品(単価200円)を2個と、PLU番号2に分類する商品(単価300円)を10個売るとき

②	00	金額	①	PLU	PLU		PLU00001	200
(リピート登録)							PLU00001	200
							**合計	400
							—	責任01

③	00	⊗	①	0	金額		300x10	
(乗算登録)							PLU00002	3,000
②	PLU						**合計	3,400
							—	責任01▲

小計 時計/#	現/預/替				**小計	3,400
(登録の終了)					現金	3,400
					**合計	3,400
					—	責任01▲

レシート印字例

PLU00001	内¥200
PLU00001	内¥200
	300x 10
PLU00002	内¥3,000
**小計	¥3,400
内税小計	¥3,400
(内税 10%)	¥309
個数	12個
現金	¥3,400

3.

売上登録をするとき

訂正のしかた

ここでは、まちがった売上登録をしてしまったときの訂正の操作方法を説明しています。訂正のタイミングによって次のように操作が異なります。

レシート印字例

部門01	内¥1,000
部門02	内¥2,000
部門03	非¥1,000
部門02	内¥2,500
**小計	¥6,500
内税小計	¥5,500
(内税 10%)	¥500
個数	4個
現金	¥6,500

数字を打ちまちがえたときは、**削除**を押します。

部門キーなどを押して、すぐに気付いたときは、**訂正**を押して取り消します。 **直前訂正**

登録の途中でまちがいに気付いたときは、取り消したい金額、**訂正**、部門キーを順に押して登録を相殺します。

指定訂正

現金/預りを押す前に、すべての内容を訂正するときは、**小計/明細#** **訂正**を押してから**小計/明細#**を押します。 **全項目取消**

現金/預りを押してしまった後の訂正は、取引後訂正モードで間違った登録をおこなって相殺します。 **取引後訂正**

数字を打ちまちがえたとき

削除で数字を消し、正しい数字を入力しなおします。

登録の直後にまちがいに気付いたとき・・・

直前訂正

部門キー、**PLU**、**%1**、**%2**、**⊖**を押してすぐに、その金額や部門、割引率、割増率、値引額などのまちがいに気付いたときは、**訂正**を押します。**訂正**を押す直前の登録が取り消されます。

例

1,250円の商品(部門1、消費税内税対象)を、誤って1,280円と登録したとき

1 **2** **8** **0** **部1**

(誤った登録)

部門01	1,280
**合計	1,280
責任01	

訂正

部門01	訂-1,280
責任01	

1 **2** **5** **0** **部1**

(正しい登録)

部門01	1,250
**合計	1,250
責任01	

小計/明細# **現/預/替**

(登録の終了)

**小計	1,250
現金	1,250
**合計	1,250
責任01▲	

レシート印字例

部門01	内¥1,250
**小計	¥1,250
内税小計	¥1,250
(内税 10%)	¥113
個数	1個
現金	¥1,250

登録の途中でまちがいに気付いたとき・・・

指定訂正

▶ 部門の登録を訂正する

現/預/替、、、を押す前に金額や部門をまちがって登録したときは、取り消したい金額、、取り消したい部門キーと打ちなおしたあと、正しい登録をします。

例

1,250円の商品（部門1、消費税内税対象）と、800円の商品（部門1、消費税内税対象）を登録したあと、最初の登録を1,280円に訂正するとき

(誤った登録)

部門 0 1	1,250
**合計	1,250
—	責任01

部門 0 1	1,250
部門 0 1	800
**合計	2,050
—	責任01

(誤った登録の訂正)

Memo 誤った登録を で選択できます。選択後、を押し、正しい登録を打ち直します

部門 0 1	800
部門 0 1	訂-1,250
—	責任01

(正しい登録)

部門 0 1	800
部門 0 1	1,280
**合計	2,080
—	責任01

(登録の終了)

**小計	2,080
現金	2,080
**合計	2,080
—	責任01▲

レシート印字例

部門 0 1	内¥800
部門 0 1	内¥1,280
**小計	¥2,080
内税小計	¥2,080
(内税 10%)	¥189
個数	2個
現金	¥2,080

Memo 返品登録途中でまちがいに気付いたときは、取り消したい金額、、、取り消したい部門の順に打ちなおしてください。

▶ PLUの登録を訂正する

プリセット登録のときは、PLU番号、、の順に打ちなおしてください。
オープン登録のときは、取り消したい金額、、PLU番号、、の順に打ちなおしてください。

例

PLU番号1(単価300円に設定)の商品、PLU番号11(単価500円に設定)の商品を登録したあと、最初の登録をPLU番号2(単価250円に設定)の商品に訂正するとき

(誤った登録)

PLU00001	300
**合計	300
—	責任01

① ① PLU

PLU00001	300
PLU00011	500
**合計	800
—	責任01

① 修正 PLU

(誤った登録の訂正)

Memo 誤った登録を↑↓で選択できます。選択後、修正を押し、正しい登録を打ち直します

PLU00011	500
PLU00001	訂-300
—	責任01

② PLU

(正しい登録)

PLU00011	500
PLU00002	250
**合計	750
—	責任01

レシート印字例

PLU00011	内¥500
PLU00002	内¥250
**小計	¥750
内税小計	¥750
(内税 10%)	¥68
個数	2個
現金	¥750

小計 現/預/替

(登録の終了)

**小計	750
現金	750
**合計	750
—	責任01▲

Memo PLUの返品登録を訂正するときは

- ・プリセット登録：PLU番号、、の順に打ちなおしてください。
- ・オープン登録：取り消したい金額、、PLU番号、、の順に打ちなおしてください。

▶ 乗算登録の個数を1つ減らす

乗算登録の個数を1つ多く登録したときは、↑で修正を押してください。

例

1,250円の商品(部門1、消費税内税対象)を5個と、800円の商品(部門1、消費税内税対象)を1個登録したあと、1,250円の商品を4個に訂正するとき

① ② ⑤ ① ⑤

部門1

(誤った登録)

1,250x5	
部門01	6,250
**合計	6,250
—	責任01

⑧ ① 部門1

部門01	6,250
部門01	800
**合計	7,050
—	責任01▲

↑ ↑

1,250x5	
部門01	6,250
**合計	7,050
—	責任01 ▼

訂正 (訂正)	1, 250x4 部門 0 1 5, 000 部門 0 1 訂-1, 250 _ 責任01 ▼
	**小計 5, 800 現金 5, 800 **合計 5, 800 _ 責任01▲

レシート印字例

	1, 250x 4
部門 0 1	内¥5, 000
部門 0 1	内¥800
**小計	¥5, 800
内税小計	¥5, 800
(内税 10%)	¥527
個数	5個
現金	¥5, 800

▶ 乗算登録の個数を複数減らす

乗算登録の個数を2つ以上多く登録したときは、を使って、減らす個数分の登録をしてください。

例 1,250円の商品(部門1、消費税内税対象)を5個と、800円の商品(部門1、消費税内税対象)を1個登録したあと、1,250円の商品を3個減らして2個に訂正するとき

① ② ⑤ ① ③ ⑤ ① 部門1 (誤った登録)	1, 250x5 部門 0 1 6, 250 **合計 6, 250 _ 責任01
---------------------------------	---

⑧ ①① ① 部門1	部門 0 1 6, 250 部門 0 1 800 **合計 7, 050 _ 責任01▲
------------	---

① ② ⑤ ① ③ ③ 訂正 ① 部門1 (訂正)	部門 0 1 2, 500 部門 0 1 800 部門 0 1 訂-3, 750 _ 責任01▲
---------------------------------	---

Memo 誤った登録を で選択して、を押すことで、個数を訂正することもできます。
例の場合、
 ③ の順にキーを押し、対象とする売上の個数を訂正します。

1, 250x2 部門 0 1 2, 500 部門 0 1 訂-3, 750 _ 責任01 ▼

レシート印字例

	1, 250x 2
部門 0 1	内¥2, 500
部門 0 1	内¥800
**小計	¥3, 300
内税小計	¥3, 300
(内税 10%)	¥300
個数	3個
現金	¥3, 300

小計 時計# 現/預/替 (登録の終了)	**小計 3, 300 現金 3, 300 **合計 3, 300 _ 責任01▲
----------------------------	--

登録した内容を取り消す・・・

全項目取消

登録している内容をすべて取り消すときは、**現/預/替** **個1** **個2** **券売**を押して取引を終了させる前に、**小計**を押してから**訂正** **小計**を押します。

例

1,000円の商品(部門1)と、2,000円の商品(部門2)を登録したあと、すぐに取り消すとき

1 0 00 部門1

(誤った登録)

部門01	1,000
**合計	1,000
—	責任01

2 0 00 部門2

小計
時計/#

(小計の計算)

部門01	1,000
部門02	2,000
**合計	3,000
—	責任01

訂正
時計/#

(訂正)

取消	-3,000
**合計	0
**合計	0
—	責任01▲

レシート印字例

部門01	内¥1,000
部門02	内¥2,000
**小計	¥3,000
取消	-3,000
**合計	¥0

レシート発行後に取り消す・・・

取引後訂正

レシート発行後に登録を取り消すには、取引後訂正モードで、誤った内容を登録(登録を取り消)して、正しい登録を最初からやりなおします。

例

780円の商品(部門1)と、220円の商品(部門2)を登録しレシートを発行したあとに、登録を取り消すとき

1 **モード切替**を押します。

モード切替

2 [取引後訂正] を選択します。

↑ または ↓

Memo メニュー番号を入力して
選択することもできます。

現/預/替 で次の画面へ

取引後訂正モードに切り替わります。

モード選択	▼
1 停止	
2 取引後訂正	
—	モード

**合計	0
—	訂正

3 誤ったレシートの通りに打ち込み
ます。 誤ったレシート

部門01	内¥780
部門02	内¥220
**小計	¥1,000
内税小計 (内税 10%)	¥90
個数	2個
現金	¥1,000

7 8 0 部門1
2 2 0 部門2
現/預/替

取り消し後のレシートが印字されます。

訂正後は登録モードに戻ります。

取引後訂正モード登録したときに印字されます。

取り消し後のレシート

* 取引後訂正 *	
部門01	内¥780
部門02	内¥220
**小計	¥1,000
内税小計 (内税 10%)	¥1,000
個数	2個
現金	¥1,000

4 正しい登録を最初からやりなおします。



- ・ 誤ったレシートと取り消し後のレシートは、取り消しの証拠になりますので、必ず保管しておき、点検・精算時のチェックに反映させてください。
- ・ レシート発行停止中の場合は、を押して誤ったレシートを発行しておくことと取り消しの確認ができます。



取引後訂正モードで登録をおこなうと、登録モードでの登録とは逆に、取り消しの操作になります。

POINT! 練習データを消去するとき(練習データクリア)

本機は実際の登録をおこなう前に、レジ操作に慣れていただくための練習操作ができます。練習操作は通常のレジ操作と同じであり、特に意識する必要はありません。実際の登録の前に、レジスタの練習をおこなっている場合は、練習データをすべて消去することができます。



実際の売上データが消去されてしまいますので、登録を開始した後は、練習データクリアを絶対におこなわないでください。

1 を押します。

2 を押して [設定] を選択し、を押します。

メニュー番号を入力して選択することもできます。

3 を押して [練習データクリア] を選択し、を押します。

メニュー番号を入力して選択することもできます。

4 を押してを押して [はい] を選択し、を押します。

全売上データが消去されます。

メニュー番号を入力して選択することもできます。

モード選択	▲
6 SDカード	
7 設定	
モード	

設定	▲
2 設定	
3 練習データクリア	
設定	

よろしいですか?
練習データクリア
1. はい
2. いいえ

はじめてお使い いただくとき

ここでは、レジスタの設置や日付の登録など、お使いいただく前の準備作業について説明しています。

1. はじめてお使いになるとき
2. 各部の名前とはたらき
3. レジスタの1日の流れ

売上登録をするとき

ここでは、売上登録のしかたや登録の訂正のしかたなど、レジスタの基本的な操作方法を説明しています。

1. 基本的な使いかた
2. お店にあわせた使いかた
3. 訂正のしかた

売上の点検と精算を するとき

ここでは、売上の点検と精算の種類やその操作方法、営業記録の印字方法などを説明しています。

1. 営業中の売上の確認
2. 1日の売上の点検・精算
3. 期間集計の点検・精算

各種設定をするとき

ここでは、レジスタを使ううえで必要な設定内容とその設定方法について説明しています。

1. 設定をする前に
2. 商品設定
3. 機能設定
4. 責任者設定
5. 各種設定
6. ロゴとコマーシャルメッセージの設定
7. 消費税の設定
8. デバイス設定
9. 管理者の設定

知っておいて いただきたいこと

ここでは、カスタマサポートツールやレジスタのメンテナンスについて説明しています。

1. カスタマサポートツールについて
2. SDメモリーカードについて
3. キーボードの取扱いについて
4. ロール紙の補充とプリンタの取り扱いについて
5. 電池の交換
6. ドロアの取扱いについて

困ったときは

アフターサービスについて

付 録

1











売上の点検と精算をするとき

1. 営業中の売上の確認

ここでは、税込みの売上、部門ごとの売上、ドリア内の金額を表示して確認する方法について説明しています。

■ 売上高表示メニューを表示する

売上高表示メニューを表示します。

- 1 登録モードで  を押します。 
- 2 [日計 点検/精算] を選択します。  または 
 メニュー番号を入力して選択することもできます。
 で次の画面へ
- 3 [売上高表示] を選択します。  または 
 売上高表示メニューが表示されます。
 メニュー番号を入力して選択することもできます。
 で次の画面へ

モード選択	▲▼
2 取引後訂正	
3 日計 点検/精算	
—	モード







日計 点検/精算	▼
1 売上高表示	
2 売上点検	
—	日計

■ 営業中に売上高を確認する

営業中に、税込みの売上、部門ごとの売上、ドリア内の金額を表示できます。印字はされません。

▶ 税込み売上を確認する

税込みの売上や取引数を表示します。

- 1 売上高表示メニューから [税込売上] を選択します。  または 
 メニュー番号を入力して選択することもできます。
 で表示
 税込売上が表示されます。
 表示を元に戻すときは、
 を押します。

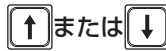
売上高表示	▼
1 税込売上	
2 部門売上	
—	日計

取引数	47
**総合計	¥270,376
	税込売上

▶ **部門売上を確認する**

部門ごとに売上を表示します。

1 売上高表示メニューから [部門売上] を選択します。

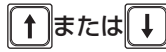


売上高表示	▼
1 税込売上	
2 部門売上	
—	日計

Memo メニュー番号を入力して
選択することもできます。

現/預/替 で次の画面へ

2 表示する部門を選択します。



部門売上	▼
01 部門 0 1	
02 部門 0 2	
—	日計

現/預/替 で表示

部門売上が表示されます。

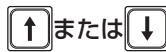
部門 0 1	314
	¥260, 586
	部門売上

Memo 表示を元に戻すときは、
 を押します。

▶ **現金在高を確認する**

ドロー内の金額を表示します。

1 売上高表示メニューから [現金在高] を選択します。



売上高表示	▲
2 部門売上	
3 現金在高	
—	日計

Memo メニュー番号を入力して
選択することもできます。

現/預/替 で表示

現金在高が表示されます。

現金在高	¥300, 586
	現金在高

Memo 表示を元に戻すときは、
 を押します。

売上の点検と精算をするとき

2.

売上の点検と精算をするとき

1日の売上の点検・精算

ここでは、1日の売上の点検・精算の操作方法を説明しています。点検・精算の方法として次のものがありますが、**日計全項目 点検/精算**は1日の終わりに必ず実行して精算してください。精算をおこなわないと、次の日の売上に混ざってしまいます。

責任者別、PLU別、時間帯別の点検・精算は必要に応じて精算が必要な場合のみおこなってください。ただし必要と決めた場合は、それぞれの項目ごとに1日の終わりに必ず実行して精算してください。

日計全項目 点検/精算を実行しても、その他の集計は自動的に精算されません。

- ・ 項目別に売上を点検・精算する
 - ・ 部門売上順位を点検する
 - ・ PLU別に売上を点検・精算する
 - ・ 売上のないPLUを点検する
 - ・ 全責任者の売上を点検・精算する
 - ・ 操作中の責任者の売上を点検・精算する
 - ・ 時間帯別に売上を点検・精算する
 - ・ 電子ジャーナルを印刷して点検・精算する
- 日計全項目 点検/精算** (必須)
 - 部門売上順位 点検
 - PLU 点検・清算
 - PLU ゼロ売上 点検
 - 全責任者 点検・精算
 - 個別責任者 点検・精算
 - 時間帯 点検・精算
 - 電子ジャーナル 点検・精算

POINT! 点検と精算について

点検とは

お店の売上を集計して表示や点検レポート(印字)で確認することを点検と呼びます。点検は当日の精算をおこなうまで1日に何回でもできます。たとえば、12時に点検をおこなえば午前中の売上が確認できます。また、閉店後、精算する前に点検レポートで売上にまちがいがいか確認することができます。

精算とは

毎日の閉店後にその日の取引がすべて終了したら、精算をおこないます。精算は1日に1回しかできません。精算をおこなうと、精算レポートを印字したあと、レジスタに記憶されている当日の取引内容を消去してゼロにします。ただし、累計と精算回数はクリアされません。

ご注意 ⚠ 1日の終わりには、必ず精算をしてください。1日の売上の精算は、「日計全項目」の精算でおこないます。精算をしないと、次の日の売上に混ざってしまいます。



Memo 📝



- ・ 点検/精算レポートの印字中に^{強制}を押すと印字を止めることができます。精算時に印字を中断したとき、売上は消去されずメモリーに残ります。
- ・ 点検レポート印字中、精算レポート印字中は「処理中」と表示部に表示されます。
- ・ レポート印字操作のキーを押すと、ドローが開きます。

1日の売上を点検する

1日の売上を点検します。

1 登録モードで  を押します。 



2 [日計 点検/精算] を選択します。  または 

 メニュー番号を入力して
選択することもできます。  で次の画面へ



モード選択	▲▼
2 取引後訂正	
3 日計 点検/精算	
—	モード

3 [売上点検] を選択します。  または 

売上点検メニューが表示されます。

 メニュー番号を入力して
選択することもできます。  で次の画面へ

日計 点検/精算	▼
1 売上高表示	
2 売上点検	
—	日計

4  または  を押して、点検する項目を選択します。

- 項目別に売上を点検する場合
[全項目] を選択します。(以後の操作は [53](#) ページ)
- 部門売上順位を点検する場合
[部門売上順位] を選択します。(以後の操作は [54](#) ページ)
- PLU別に売上を点検する場合
[PLU] を選択します。(以後の操作は [55](#) ページ)
- 売上のないPLUを点検する場合
[PLU ゼロ売上] を選択します。(以後の操作は [59](#) ページ)
- 全責任者の売上を点検する場合
[全責任者] を選択します。(以後の操作は [60](#) ページ)
- 操作中の責任者の売上を点検する場合
[個別責任者] を選択します。(以後の操作は [60](#) ページ)
- 時間帯別に売上を点検する場合
[時間帯] を選択します。(以後の操作は [61](#) ページ)

売上点検	▼
1 全項目	
2 部門売上順位	
—	日計

売上点検	▲▼
3 PLU	
4 PLU ゼロ売上	
—	日計


売上点検	▲▼
5 全責任者	
6 個別責任者	
—	日計



売上点検	▲
6 個別責任者	
7 時間帯	
—	日計

1日の売上を精算する

1日の売上を精算します。

1 登録モードで  を押します。 



2 [日計 点検/精算] を選択します。  または 

 メニュー番号を入力して
選択することもできます。  で次の画面へ

モード選択	▲▼
2 取引後訂正	
3 日計 点検/精算	
—	モード

3 [売上精算] を選択します。  または 

売上精算メニューが表示されます。

 メニュー番号を入力して
選択することもできます。  で次の画面へ

日計 点検/精算	▲▼
2 売上点検	
3 売上精算	
—	日計

4  または  を押して、精算する項目を選択します。

- 項目別に売上を精算する場合
[全項目] を選択します。(以後の操作は [53](#) ページ)
- PLU別に売上を精算する場合
[PLU] を選択します。(以後の操作は [55](#) ページ)
- 全責任者の売上を精算する場合
[全責任者] を選択します。(以後の操作は [60](#) ページ)
- 操作中の責任者の売上を精算する場合
[個別責任者] を選択します。(以後の操作は [60](#) ページ)
- 時間帯別に売上を精算する場合
[時間帯] を選択します。(以後の操作は [61](#) ページ)

売上精算	▼
1 全項目	
2 PLU	
—	日計

売上精算	▲▼
3 全責任者	
4 個別責任者	
—	日計

売上精算	▲
4 個別責任者	
5 時間帯	
—	日計

項目別に売上を点検・精算する・・・ 日計全項目 点検/精算

部門や項目別に登録内容を集計してレポートで確認できます。

1 売上点検メニュー、または売上精算メニューで【全項目】を選択します。

2 レポートを印字します。

現/預/替

レポート印字例

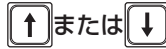
日計 精算	Z1 0001	点検のときは「点検」と印字
累計	¥0,000,000,251,890	精算回数 } 点検では 累計合計 } 印字しません
* 部門 *		
部01	58数	
部門01	¥53,050	
部02	137数	
部門02	¥44,065	
部03	24数	
部門03	¥36,727	
部04	9数	
部門04	¥12,560	
部06	22数	
部門06	¥32,345	
部07	25数	
部門07	¥52,790	
部08	9数	
部門08	¥9,360	
部15	7数	
部門15	¥11,200	
部16	12数	
部門16	¥5,160	
*部門計	303数	① プラス部門合計
	¥257,257	
部05	9数	② マイナス部門合計
部門05	-3,420	
一部門計	9数	
	-3,420	③ 小計値引の回数と合計金額
* 取引 *		
(-)	4数	④ 小計割引/割増の回数と合計金額
	-1,700	
%1	4数	⑤ 小計割引/割増の回数と合計金額
	-3,704	
%2	3数	
	-3,673	
**売上計	¥244,760	⑥ 売上小計
外税小計	¥89,359	⑦ 外税1課税売上合計
外税10%	¥8,935	⑧ 外税額1合計
内税小計	¥140,263	⑨ 内税1課税売上合計
(内税10%)	¥12,751	⑩ 内税額1合計
消費税計	¥21,686	⑪ 消費税額合計
非課税計	¥15,138	⑫ 消費税非課税売上合計
端数丸め	-10	⑬ 端数調整額合計
**純計	¥231,999	⑭ 税抜き純売上合計
売上点数	306数	⑮ 総売上点数
**総合計	¥253,685	⑯ 総売上合計
平均単価	¥829	⑰ 平均売上単価
		⑱ 現金在高
		⑲ 現金在高
		⑳ 券在高
		㉑ 信用在高
		㉒ 信用/券売りによるつり銭の合計金額
		㉓ 現金売りの回数と合計金額
		㉔ 券売りの回数と合計金額
		㉕ 信用売り1の回数と合計金額
		㉖ 信用売り2の回数と合計金額
		㉗ 領収証の発行回数と発行合計金額
		㉘ 収入印紙貼付の領収証発行回数と発行合計金額
		㉙ 両替の回数
		㉚ 1万円札の枚数
		㉛ 取引件数
		㉜ 現金在高
		㉝ 券在高
		㉞ 信用在高
		㉟ 信用/券売りによるつり銭の合計金額
		㊱ 外税2課税売上合計
		㊲ 外税額2合計
		㊳ 内税2課税売上合計
		㊴ 内税額2合計

売上の点検と精算をするとき

部門売上順位を点検する・・・ 部門売上順位 点検

部門ごとの売上順位を金額順や数量順に並び替えてレポートで確認できます。

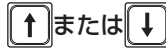
1 売上点検メニューで [部門売上順位] を選択します。



現/預/替 で次の画面へ

売上点検	▼
1 全項目	
2 部門売上順位	
—	日計

2 [金額順] または [数量順] を選択します。



部門売上順位	
1 金額順	
2 数量順	
—	日計

3 レポートを印字します。

現/預/替

レシート印字例

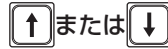
日計 点検		
部門売上順位		
金額順		
売上順位	*01*	
部門番号	部02	26数
部門名	部門02	¥67,080
売上点数	*02*	
売上金額	部05	63数
	部門05	¥61,740
	03	
	部09	26数
	部門09	¥46,540
	04	
	部01	16数
	部門01	¥31,520
	05	
	部07	4数
	部門07	¥17,720
	06	
	部03	3数
	部門03	¥15,750
	07	
	部06	9数
	部門06	¥13,392
	08	
	部08	9数
	部門08	¥12,600
	09	
	部04	4数
	部門04	¥11,920
	10	
	部10	5数
	部門10	¥9,330

PLU別に売上を点検・精算する・・・

PLU 点検・精算

PLUごとの売上数や売上金額を集計してレポートで確認できます。

- 1 売上点検メニュー、または売上精算メニューで [PLU] を選択します。



PLUメニューが表示されます。

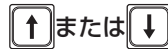
 で次の画面へ

売上点検	▲▼
2 部門売上順位	
3 PLU	
—	日計

▶ すべての項目を印字する

すべてのPLUの売上数や売上金額を集計してレポートを印字します。

- 1 PLUメニューで [全範囲] を選択します。



- 2 レポートを印字します。

PLU	▼
1 全範囲	
2 部門指定	
—	日計

レシート印字例

点検のときは「点検」と印字	*日計 精算*
	PLU
	全範囲
PLUの点検/精算範囲	00001-
PLU番号	PLU
PLU名	P00001
売上点数	5数
売上金額	¥500
	PLU00001
	P00002
	10数
	¥557
	PLU00002
	P00003
	7数
	¥400
	PLU00003
	P00004
	8数
	¥1,200
	PLU00004
	P00005
	6数
	¥20
	PLU00005
	P00006
	5数
	¥1,600
	PLU00006
	P00007
	5数
	¥140
	PLU00007
	P00008
	4数
	¥1,800
	PLU00008
	P00009
	5数
	¥1,700
	PLU00009
PLU売上合計	**合計
	55数
	¥7,917

売上の点検と精算をするとき

▶ **部門を指定して印字する**

部門コードを指定してレポートを印字します。部門に所属しているPLUの売上数や売上金額が印字されます。

例 部門番号2に所属するPLUのレポートを印字するとき

1 PLUメニューで [部門指定] を選択します。



現/預/替 で次の画面へ

PLU	▼
1 全範囲	
2 部門指定	
—	日計

2 [部門コード] にレポートを印字する部門番号を入力します。



部門指定	
部門コード	2_
—	日計

3 レポートを印字します。



点検のときは「点検」と印字

PLUの
点検/精算部門
PLU番号、
売上点数
PLU名、
売上金額
PLU売上合計

レシート印字例

日計 精算	
PLU	
部門指定	
部門02	02
PLU	
P00002	9数
PLU00002	¥497
**合計	9数
	¥497

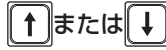
▶ コードの範囲を指定して印字する

PLUコードの範囲を指定してレポートを印字します。

例

PLU番号1から9までのレポートを印字するとき

- 1** PLUメニューで「範囲指定（コード）」を選択します。



現/預/替 で次の画面へ

PLU	▲▼
2 部門指定	
3 範囲指定(コード)	
日計	

- 2** 「スタートコード」にレポートを開始するPLUコードを入力します。



5桁まで入力できます。
初期値は「00001」です。

↓ で次の項目へ

範囲指定(コード)	
スタートコード	1_
エンドコード	99999
日計	

- 3** 「エンドコード」にレポートを終了するPLUコードを入力します。



5桁まで入力できます。
初期値は「99999」です。

範囲指定(コード)	
スタートコード	00001
エンドコード	9_
日計	

- 4** レポートを印字します。

現/預/替

点検のときは「点検」と印字

PLUの点検/精算範囲

PLU番号

PLU名

売上点数

売上金額

PLU売上合計

レシート印字例

日計 精算		
PLU		
範囲指定(コード)		
PLU	00001-	00009
P00001		5数
PLU00001		¥500
P00002		10数
PLU00002		¥557
P00003		7数
PLU00003		¥400
P00004		8数
PLU00004		¥1,200
P00005		6数
PLU00005		¥20
P00006		5数
PLU00006		¥1,600
P00007		5数
PLU00007		¥140
P00008		4数
PLU00008		¥1,800
P00009		5数
PLU00009		¥1,700
**合計		55数
		¥7,917

売上の点検と精算をするとき

▶ 単価範囲を指定して印字する

単価の範囲を指定して、範囲に含まれるPLUのレポートを印字します。

Memo 売上精算メニューでは、この操作はできません。

例 単価が100円から200円までのPLUのレポートを印字するとき

1 PLUメニューで「範囲指定(単価)」を選択します。

または

で次の画面へ

PLU	▲
3 範囲指定(コード)	
4 範囲指定(単価)	
—	日計

2 「スタート単価」にレポートを開始する単価を入力します。

6桁まで入力できます。
初期値は「0」です。

で次の項目へ

範囲指定(単価)	
スタート単価	100_
エンド単価	999,999
	日計

3 「エンド単価」にレポートを終了する単価を入力します。

6桁まで入力できます。
初期値は「999,999」です。

範囲指定(単価)	
スタート単価	100
エンド単価	200_
	日計

4 レポートを印字します。

PLUの
点検範囲

PLU番号

PLU名

売上点数

売上金額

PLU売上合計

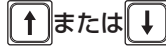
レシート印字例

日計 点検	
PLU	
範囲指定(単価)	
—	100- 200
PLU	
P00002	25数
PLU00002	¥1,607
P00005	13数
PLU00005	¥860
**合計	38数
	¥2,467

■ 売上のないPLUを点検する・・・ PLU ゼロ売上 点検

売上のないPLUを集計してレポートで確認できます。

- 1 売上点検メニューで [PLU ゼロ売上] を選択します。



PLU ゼロ売上メニューが表示されます。

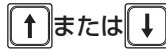
現/預/替 で次の画面へ

売上点検	▲▼
3 PLU	
4 PLU ゼロ売上	
—	日計

▶ すべての範囲を印字する

すべてのPLUから、売上のないPLUを集計してレポートを印字します。

- 1 PLU ゼロ売上メニューで [全範囲] を選択します。



PLU ゼロ売上	
1 全範囲	
2 部門指定	
—	日計

- 2 レポートを印字します。



レシート印字例

日計 点検		
PLU ゼロ売上		
全範囲		
PLU		
P00010		PLU00010
P00011		PLU00011
P00012		PLU00012
P00013		PLU00013
P00014		PLU00014
P00015		PLU00015
P00016		PLU00016
P00017		PLU00017
P00018		PLU00018
P00019		PLU00019
P00020		PLU00020

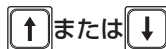
PLU番号、
PLU名

▶ 部門を指定して印字する

指定した部門に所属するPLUから、売上のないPLUを集計してレポートを印字します。

例 部門番号7を指定してレポートを印字するとき

- 1 PLU ゼロ売上メニューで [部門指定] を選択します。



現/預/替 で次の画面へ

PLU ゼロ売上	
1 全範囲	
2 部門指定	
—	日計

- 2 [部門コード] を入力します。



部門指定	
部門コード	7
—	日計

3 レポートを印字します。

現/預/替

レシート印字例

PLUの
点検/精算部門
PLU番号、
PLU名

日計 点検		
PLU での売上		
部門指定	部門07	07
PLU	P00014	PLU00014
	P00015	PLU00015
	P00020	PLU00020

全責任者の売上を点検・精算する...

全責任者 点検・精算

責任者ごとに登録内容を集計して、すべての責任者のレポートを確認できます。

1 売上点検メニュー、または売上精算メニューで[全責任者]を選択します。

↑ または ↓

レシート印字例

2 レポートを印字します。

現/預/替

点検のときは
「点検」と印字
責任者番号/
責任者名
売上点数
取引数
売上合計

日計 精算		
全責任者		
責任1	田中	
売上点数		437数
取引数		44数
**総合計		¥406,610
責任2	前田	
売上点数		29数
取引数		3数
**総合計		¥8,500
責任3		
責任4		
責任5		
責任6		
責任7		
責任8		
責任9		
責任10		
**合計		
売上点数		466数
取引数		47数
**総合計		¥415,110

全責任者売上
点数
全責任者取引数
全責任者売上
合計

操作中の責任者の売上を点検・精算する...

個別責任者 点検・精算

操作中の責任者のみの登録内容を集計してレポートを確認できます。

1 売上点検メニュー、または売上精算メニューで[個別責任者]を選択します。

↑ または ↓

レシート印字例

2 レポートを印字します。

現/預/替

点検のときは
「点検」と印字
責任者番号/
責任者名
売上点数
取引数
売上合計

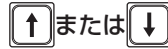
日計 精算		
個別責任者		
責任2	前田	
売上点数		29数
取引数		3数
**総合計		¥8,500

時間帯別に売上を点検・精算する・・・

時間帯 点検・精算

時間帯ごとに売上を集計してレポートを確認できます。

1 売上点検メニュー、または売上精算メニューで[時間帯]を選択します。



Memo 売上精算メニューでは、手順2～3の操作はありません。手順4へお進みください。

2 [開始時刻] にレポートを開始する時間を入力します。

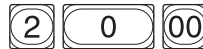


時(2桁)+分(2桁)で入力します。初期値は「0000」です。



時間帯	
開始時刻	1800
終了時刻	2300
日計	

3 [終了時刻] にレポートを終了する時間を入力します。



時(2桁)+分(2桁)で入力します。初期値は「2300」です。

時間帯	
開始時刻	1800
終了時刻	2000
日計	

4 レポートを印字します。



点検のときは「点検」と印字

取引件数

時間帯

売上点数

売上金額

平均売上金額

レシート印字例

日計 精算	
時間帯	
18:00	11数
売上点数	42数
**総合計	¥33,205
平均客単価	¥3,019
19:00	10数
売上点数	39数
**総合計	¥31,750
平均客単価	¥3,175
20:00	6数
売上点数	26数
**総合計	¥27,907
平均客単価	¥4,651



- ・時間帯別 点検/精算レポートには、「取引後訂正」(※45ページ)で登録した内容は減算されません。
- ・前回、時間帯別売上高の精算をおこなってから24時間以上経過しているときは、時間帯別 点検レポートには、前日の同じ時間帯の売上が加算されます。


売上の点検と精算をするとき

電子ジャーナル(営業記録)を点検・精算する・・・ 電子ジャーナル 点検・精算

電子ジャーナル(営業記録)、レジスタ内のメモリーに10,000行分まで記憶され、後で印字することができます。(電子ジャーナルの発行)



1 登録モードで  を押します。 


2 [日計 点検/精算] を選択します。  または 

 メニュー番号を入力して
選択することもできます。

 で次の画面へ



モード選択	▲▼
2 取引後訂正	
3 日計 点検/精算	
—	モード


3 [電子ジャーナル] を選択します。  または 

 メニュー番号を入力して
選択することもできます。

 で次の画面へ




日計 点検/精算	▲
3 売上精算	
4 電子ジャーナル	
—	日計

4 [点検(指定あり)] または [点検(指定なし)] を選択します。  または 

 [点検(指定なし)] を選択
した場合は、範囲指定なしで電子ジャーナルが印
字されます。手順9へお
進みください。

 で次の画面へ


電子ジャーナル	▼
1 点検(指定あり)	
2 点検(指定なし)	
—	日計

5 「開始」と「終了」に一連番号を入力
します。   

 で次の画面へ

一連番号	
開始	0000
終了	9999
—	日計

6 「開始」と「終了」に日付を入力します。  で次の項目へ

 で次の画面へ


日付	
開始	2000年 1月 1日
終了	2099年12月31日
—	日計

7 「開始」と「終了」に時刻を入力します。  で次の項目へ

 で次の画面へ

時刻	
開始	0:00
終了	23:59
—	日計

8 責任者番号を入力します。 

 「00」に設定すると、1
～10のすべての責任者
が対象となります。

責任者	
責任者番号	00
—	日計

9 レポートを印字します。

現/預/替

印字行数+
1行(管理行)

日計 点検	
電子ジャーナル	
一連番号	0097-0150
2021年 5月14日 17:15	責任01
000000#0097	
1,250x 5	
部門01	内¥6,250
部門01	内¥800
部門01	内訂-1,250
**小計	¥5,800
内税小計	¥5,800
(内税 10%)	¥527
個数	5個
現金	¥5,800
2021年 5月14日 17:15	責任01
000000#0098	
1,250x 5	
部門01	内¥6,250
部門01	内¥800
1,250x -3	
部門01	内訂-3,750
**小計	¥3,300
内税小計	¥3,300
(内税 10%)	¥300
個数	3個
現金	¥3,300
2021年 5月14日 17:15	責任01
000000#0099	
部門01	内¥800
	¥800


レシート印字例

現金単品売の	しない
部08	部門08
符号	777
単価	0
税種	消費税1
課税方法	非課税
登録方法	オート&77リセット
制限額	9,999,999
現金単品売の	しない
部09	部門09
符号	777
単価	0
税種	消費税1
課税方法	非課税
登録方法	オート&77リセット
制限額	9,999,999
現金単品売の	しない
部10	部門10
符号	777
単価	0
税種	消費税1
課税方法	非課税
登録方法	オート&77リセット
制限額	9,999,999
現金単品売の	しない
* 記録終了 *	

レシート印字例(圧縮)

2021年 5月14日 15:03	責任01
000000#0002	
1,250x 5	
部門01	内¥6,250
**小計	¥6,250
内税小計	¥6,250
(内税 10%)	¥568
個数	5個
現金	¥6,250
2021年 5月14日 15:04	責任01
000000#0003	
1,250x 5	
部門01	内¥6,250
1,250x 2	
部門01	内¥2,500
部門01	内¥2,000
**小計	¥10,750
内税小計	¥10,750
(内税 10%)	¥977
個数	8個
現金	¥10,750
2021年 5月14日 15:06	責任01
000000#0004	
内¥1,450	
部門01	内¥1,450
**小計	¥2,900
内税小計	¥2,900
(内税 10%)	¥263
個数	2個
現金	¥2,900

Memo

- ・メモリーでは1件の取引ごとに、実際の印字行数+1行(管理行)を使用します。
- ・印字中にを押すと印字を止めることができます。
- ・精算時に印字を中断したときは、営業記録は消去されずメモリーに残ります。
- ・点検レポート印字中、集計レポート印字中は「処理中」と表示されます。
- ・売上の点検・精算レポートの、レポートのタイトルのみ印字します。

売上の点検と精算をするとき

▶ メモリーに保存しきれなくなったときの動作について

メモリーに保存しきれなくなったとき(メモリーフル時)の動作は、次の3種類から選ぶことができます。設定方法については「電子ジャーナルの設定」(113ページ)を参照してください。

- ・無視する :メモリーの残りがなくなると、古いデータから削除します。警告表示はしません。登録も可能です。
- ・警告のみ :メモリーの残りが20%以下、10%以下、5%以下になると警告表示をします。なお、メモリーの残りがなくなると、古いデータから削除します。警告表示中でも登録は可能です。
- ・ロック :メモリーの残りが20%以下、10%以下、5%以下になると警告表示をします。メモリーの残りがなくなると、次の登録ができなくなります。営業記録を精算してください。

警告表示は、次のように表示されます。



3

売上の点検と精算をするとき

期間集計の点検・精算

ここでは、2種類の期間集計の点検と精算について説明しています。

■ 期間集計のしかた

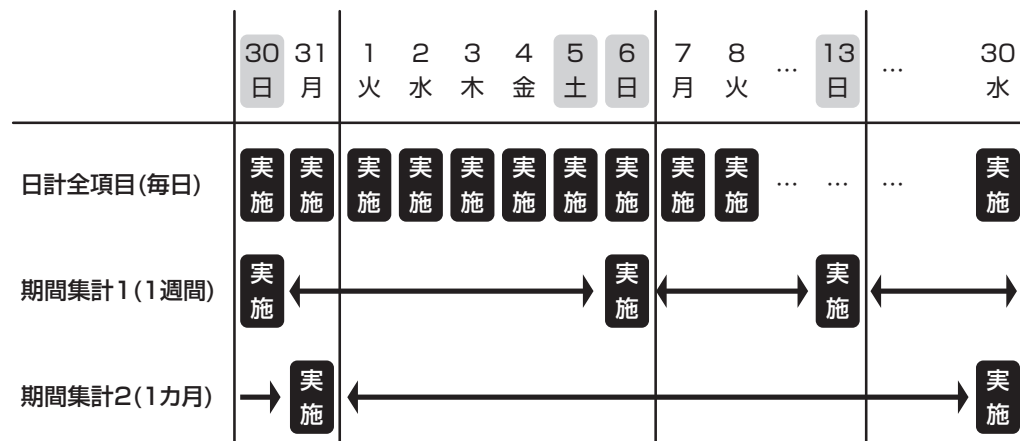
1日の売上の点検・精算とは別に、1週間や1カ月といった期間の売上を集計して点検・精算レポートで確認することができます。期間集計の点検・精算レポートは、期間集計の精算から次の精算までの期間が売上集計の対象になります。期間集計のレポートには大きく分けて次の2種類があります。

- ・ 期間集計1：毎日の売上の点検・精算レポートと同じ印字形式で、ある期間（たとえば1週間）の売上高を集計したレポート
- ・ 期間集計2：毎日の売上の点検・精算レポートと同じ印字形式で、期間集計1とは異なる期間（たとえば1カ月）の売上高を集計したレポート

POINT! 期間集計の考えかた

お店に合わせて、集計の期間を決めます。たとえば、期間集計1は1週間の売上高を集計、期間集計2は1カ月の売上高を集計したレポートとします。

期間集計をするには、毎日、売上精算をしてください。たとえば、1日から30日までの売上高を集計したいときは、毎日、売上の精算をおこない、最終日の30日に期間集計をおこないます。



(日付と曜日は例です。)



ご注意 30日に期間集計をする場合、30日は1日の売上の精算を終えた後に期間集計を実行します。1日の売上の精算をおこなわなければ、30日の売上が加算されません。

Memo

- ・ 期間集計1、2の点検レポートは、何度でも印字して確認できます。
- ・ 集計期間を印字するには、「売上レポート印字の設定」(※112ページ)で設定を変更してください。
- ・ 印字中は、「処理中...」と表示されます。
- ・ 全項目精算以外のレポートの期間集計をするときも、上記例と同じようにおこないます。
- ・ 全項目精算を実行しても、責任者やPLU別の集計は精算されません。全責任者やPLU別の精算は必要に応じておこなってください。



売上の点検と精算をするとき

■ 期間集計1を点検する

期間集計1を点検します。前回、期間集計1の精算をおこなってから、今回操作するまでの集計（ある期間分の登録の明細）がレポートで印字されます。集計期間は、「売上レポート印字の設定」(P112ページ)で集計期間印字をするにした場合に印字されます。

1 登録モードで  を押します。



2 [期間計1 点検/精算] を選択します。  または 



Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

モード選択	▲▼
3 日計 点検/精算	
4 期間計1 点検/精算	
—	モード

3 [売上点検] を選択します。  または 

売上点検メニューが表示されます。



Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

期間計1 点検/精算	
1 売上点検	
2 売上精算	
—	期間計1

4  または  を押して、点検する項目を選択します。

- 項目別に売上を点検する場合
[全項目] を選択します。(以後の操作はP53ページ)
- 部門売上順位を点検する場合
[部門売上順位] を選択します。(以後の操作はP54ページ)
- PLU別に売上を点検する場合
[PLU] を選択します。(以後の操作はP55ページ)
- 売上のないPLUを点検する場合
[PLU 売上] を選択します。(以後の操作はP59ページ)
- 全責任者の売上を点検する場合
[全責任者] を選択します。(以後の操作はP60ページ)
- 操作中の責任者の売上を点検する場合
[個別責任者] を選択します。(以後の操作はP60ページ)

売上点検	▼
1 全項目	
2 部門売上順位	
—	期間計1

売上点検	▲▼
3 PLU	
4 PLU 売上	
—	期間計1

売上点検	▲
5 全責任者	
6 個別責任者	
—	期間計1







Memo レポートの印字例は「期間集計1/2のレポート印字例」(P70ページ)を参照してください。

■ 期間集計1を精算する

期間集計1を精算します。

1 登録モードで  を押します。 



2 [期間計1 点検/精算] を選択します。  または 

 メニュー番号を入力して選択することもできます。  で次の画面へ

モード選択	▲▼
3 日計 点検/精算	
4 期間計1 点検/精算	
—	モード

3 [売上精算] を選択します。  または 

売上精算メニューが表示されます。

 メニュー番号を入力して選択することもできます。  で次の画面へ


期間計1 点検/精算	
1 売上点検	
2 売上精算	
—	期間計1

4  または  を押して、精算する項目を選択します。

- 項目別に売上を精算する場合
[全項目] を選択します。(以後の操作は [P53](#) ページ)
- PLU別に売上を精算する場合
[PLU] を選択します。(以後の操作は [P55](#) ページ)
- 全責任者の売上を精算する場合
[全責任者] を選択します。(以後の操作は [P60](#) ページ)
- 操作中の責任者の売上を精算する場合
[個別責任者] を選択します。(以後の操作は [P60](#) ページ)

売上精算	▼
1 全項目	
2 PLU	
—	期間計1

売上精算	▲
3 全責任者	
4 個別責任者	
—	期間計1



 レポートの印字例は「期間集計1/2のレポート印字例」([P70](#) ページ) を参照してください。



売上の点検と精算をするとき

■ 期間集計2を点検する



期間集計2を点検します。前回、期間集計2の全項目精算をおこなってから、今回操作するまでの集計がレポートで印字されます。

1 登録モードで  を押します。 



2 [期間計2 点検/精算] を選択します。  または 

 メニュー番号を入力して選択することもできます。  で次の画面へ

モード選択	▲▼
4 期間計1 点検/精算	
5 期間計2 点検/精算	
—	モード

3 [売上点検] を選択します。  または 

売上点検メニューが表示されます。

 メニュー番号を入力して選択することもできます。  で次の画面へ


期間計2 点検/精算	
1 売上点検	
2 売上精算	
—	期間計2

4  または  を押して、点検する項目を選択します。

- 項目別に売上を点検する場合
[全項目] を選択します。(以後の操作は [53](#) ページ)
- 部門売上順位を点検する場合
[部門売上順位] を選択します。(以後の操作は [54](#) ページ)
- 全責任者の売上を点検する場合
[全責任者] を選択します。(以後の操作は [60](#) ページ)
- 操作中の責任者の売上を点検する場合
[個別責任者] を選択します。(以後の操作は [60](#) ページ)

売上点検	▼
1 全項目	
2 部門売上順位	
—	期間計2



売上点検	▲
3 全責任者	
4 個別責任者	
—	期間計2



 レポートの印字例は「期間集計1/2のレポート印字例」([70](#) ページ)を参照してください。

■ 期間集計2を精算する

期間集計2を精算します。

1 登録モードで  を押します。 



2 [期間計2 点検/精算] を選択します。  または 

 メニュー番号を入力して
選択することもできます。  で次の画面へ

モード選択	▲▼
4 期間計1 点検/精算	
5 期間計2 点検/精算	
—	モード

3 [売上精算] を選択します。  または 

売上精算メニューが表示されます。

 メニュー番号を入力して
選択することもできます。  で次の画面へ


期間計2 点検/精算	
1 売上点検	
2 売上精算	
—	期間計2

4  または  を押して、精算する項目を選択します。

- 項目別に売上を精算する場合
[全項目] を選択します。(以後の操作は [P.53](#) ページ)
- 全責任者の売上を精算する場合
[全責任者] を選択します。(以後の操作は [P.60](#) ページ)
- 操作中の責任者の売上を精算する場合
[個別責任者] を選択します。(以後の操作は [P.60](#) ページ)

売上精算	▼
1 全項目	
2 全責任者	
—	期間計2

売上精算	▲
2 全責任者	
3 個別責任者	
—	期間計2

 レポートの印字例は「期間集計1/2のレポート印字例」
([P.70](#) ページ) を参照してください。

■ 期間集計1/2のレポート印字例

◆ 期間集計1の点検レポート

期間1点検	
2021年 5月14日 21:33	集計期間
--2021年 5月18日 21:34	

これ以降のレポート内容は、日計の売上点検レポートと同じです。(※53~60ページ)

◆ 期間集計1の全項目精算レポート

期間1精算	
2021年 5月14日 21:33	集計期間
--2021年 5月18日 21:34	
Z1 0008	日計全項目精算の回数
Z2 0006	期間集計1の精算回数
累計 ¥0,000,000,390,224	累計金額

これ以降のレポート内容は、日計の全項目精算レポートと同じです。(※53ページ)

◆ 期間集計1の全項目精算レポート以外のレポート

期間1精算	
2021年 5月14日 21:33	集計期間
--2021年 5月18日 21:34	

これ以降のレポート内容は、日計の売上精算レポートと同じです。(※55~59, 60ページ)

◆ 期間集計2の点検レポート

期間2点検	
2021年 5月14日 21:33	集計期間
--2021年 5月31日 21:34	

これ以降のレポート内容は、日計の売上点検レポートと同じです。(※53~54, 60ページ)

◆ 期間集計2の全項目精算レポート

期間2精算	
2021年 5月14日 21:33	集計期間
--2021年 5月31日 21:34	
Z1 0010	日計全項目精算の回数
Z2 0007	期間集計1の精算回数
Z3 0004	期間集計2の精算回数
累計 ¥0,000,000,417,508	累計金額

これ以降のレポート内容は、日計の全項目精算レポートと同じです。(※53ページ)

◆ 期間集計2の全項目精算レポート以外のレポート

期間2精算	
2021年 5月14日 21:33	集計期間
--2021年 5月31日 21:34	

これ以降のレポート内容は、日計の売上精算レポートと同じです。(※54, 60ページ)

はじめてお使い いただくとき

ここでは、レジスタの設置や日付の登録など、お使いいただく前の準備作業について説明しています。

1. はじめてお使いになるとき
2. 各部の名前とはたらき
3. レジスタの1日の流れ

売上登録をするとき

ここでは、売上登録のしかたや登録の訂正のしかたなど、レジスタの基本的な操作方法を説明しています。

1. 基本的な使いかた
2. お店にあわせた使いかた
3. 訂正のしかた

売上の点検と精算を するとき

ここでは、売上の点検と精算の種類やその操作方法、営業記録の印字方法などを説明しています。

1. 営業中の売上の確認
2. 1日の売上の点検・精算
3. 期間集計の点検・精算

各種設定をするとき

ここでは、レジスタを使ううえで必要な設定内容とその設定方法について説明しています。

1. 設定をする前に
2. 商品設定
3. 機能設定
4. 責任者設定
5. 各種設定
6. ログとコマースシャルメッセージの設定
7. 消費税の設定
8. デバイス設定
9. 管理者の設定

知っておいて いただきたいこと

ここでは、カスタマサポートツールやレジスタのメンテナンスについて説明しています。

1. カスタマサポートツールについて
2. SDメモリーカードについて
3. キーボードの取扱いについて
4. ロール紙の補充とプリンタの取り扱いについて
5. 電池の交換
6. ドロアの取扱いについて

困ったときは

アフターサービスについて

付 録

1

各種設定をするとき

1. 設定をする前に

ここでは、各種設定をする設定モードで使用するキーの確認と、操作メニューについて説明しています。

■ 設定のための基本操作

本書では、ご購入時の設定内容(初期値)に□をつけて説明しています。このままの設定でご使用になる場合は、設定しなおす必要はありません。

例

7 課税方法を設定します。

非課税	外税	内税
		初期値

または 小計
時計/#

確定
支払 で次の項目へ

各種設定をするときは、登録モードで 設定 を押します。

Memo 工場出荷後はじめて電源を入れると、はじめに設定モードが表示されます。

「モード選択」メニューが表示されるので、下 を6回押し、現/預/替 を押し
ます。

モード選択 ▲
6 SDカード
7 設定
— モード

下 を1回押し、現/預/替 を押します。

設定 ▼
1 設定内容印字
2 設定
— 設定

表示部に「設定」と表示され、設定モードに入ったことがわかります。

設定 ▼
1 商品設定
2 機能設定
— 設定

設定モードでは、操作メニューを使って設定操作や設定内容印字をおこないます。

Memo はじめに設定内容を印字(81ページ)すると、現在の設定内容を確認してから各種設定をおこなうことができます。

▶ 設定モードで使用するキーについて

設定モードではキーの左上に印刷されている文字のキーとして機能します。

設定モードでのキーのはたらき(文字設定中を除く)

- 現/預/替** :表示されているメニュー画面の設定に入るとき、設定内容を確定させるときに使用します。
- :メニュー画面に入る1つ前の画面に戻ります。
- :設定した内容を削除します。
商品設定の「PLU」で使用します。

▶ 設定モードの操作(操作メニューの切りかえ)

設定モードの操作メニューは、下の例のようにおもに のキーを使って操作します。
このキー操作によるメニューの移動については「操作メニューの構成」(P.74ページ)を参照してください。

例 「商品設定メニュー」を表示する

- 1 登録モードで を押します。

- 2 [設定] を選択します。 または
 メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 3 [設定] を選択します。 または
 メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 4 [商品設定] を選択します。 または
 メニュー番号を入力して選択することもできます。

モード選択	▲
6 SDカード	
7 設定	
—	モード

設定	▼
1 設定内容印字	
2 設定	
—	設定

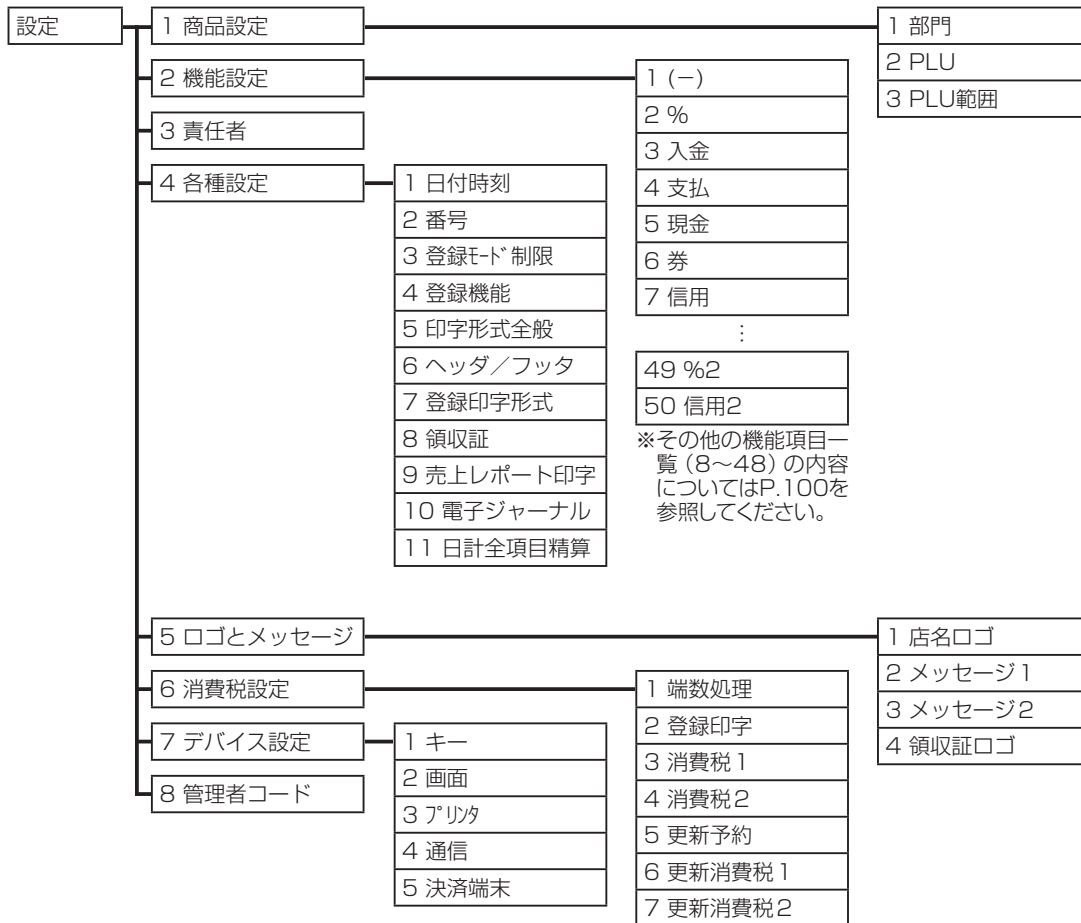
設定	▼
1 商品設定	
2 機能設定	
—	設定

▶ **操作メニューの構成**



操作メニューのキー操作について

- ・項目を選択するとき : または を押して選択します。
- ・選択した項目の設定画面に入るとき : を押します。
- ・1つ前の画面に戻るとき : を押します。



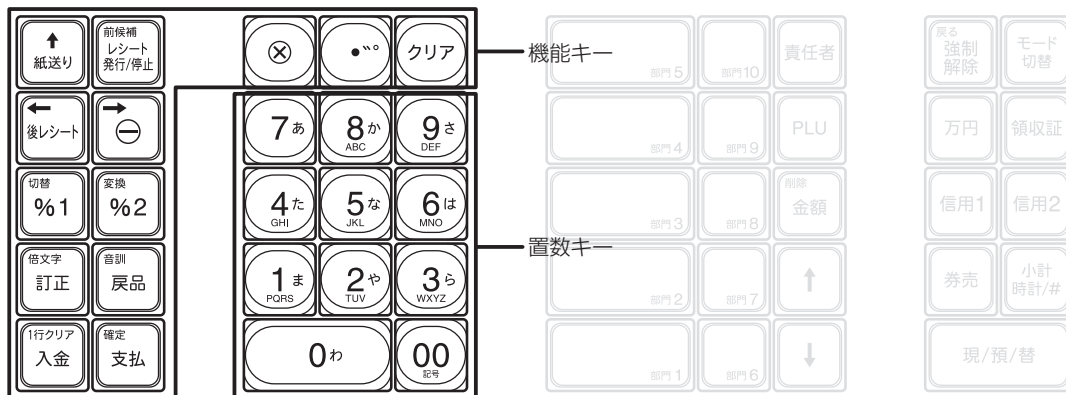
■ 文字の入力方法

部門名やコマーシャルメッセージなどの設定には、レジスタのキーを組み合わせで文字を入力します。ひらがな、カタカナ、アルファベット、数字、記号は、キーボードから直接、入力できます。漢字については、かな漢字変換機能を使って入力する方法と、区点コードを置数して入力する方法があります。

▶ 文字入力用キーについて

おもにキーボードの置数キーを使って文字を入力します。1つのキーを繰り返し押すことで、文字を切りかえる携帯電話の文字入力に似た方式で入力します。

入力文字の切替や、漢字変換、確定などは機能キーを使って行います。



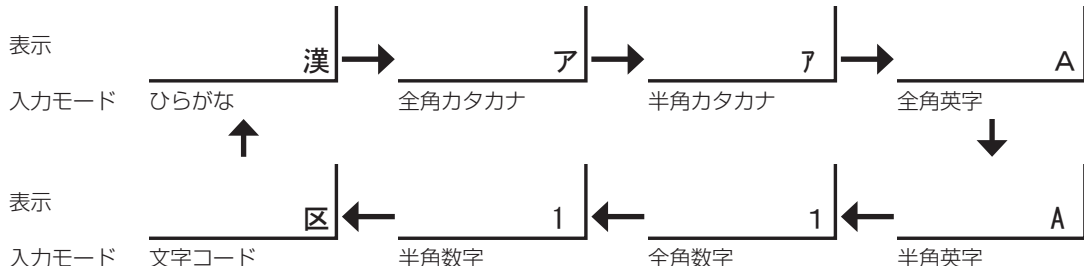
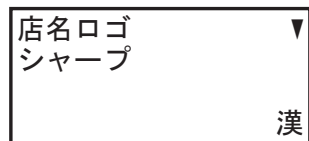
▶ 文字入力に使う機能キーについて

キー左上の名称のキーとなります。

機能キー	名称	キーのはたらき
	切替キー	入力できる文字を切りかえます。 押すごとに、ひらがな→全角カタカナ→半角カタカナ→全角英字→半角英字→全角数字→半角数字→文字コード、と入力モードが切りかわります。
	倍文字キー	文字幅を2倍にします。 キーを押すたびに、倍文字入力状態と通常入力状態が切りかえられます。倍文字入力状態のときは、入力モード表示の文字幅が2倍で表示されます。
	1行クリアキー	入力中および確定後の文字列すべてを削除します
	前候補キー	変換候補表示中に、前の候補を表示します。
	カーソルキー	カーソルを一文字前後に移動します。 カーソルが文字列の最後にあるときは、でスペース入力になります。
	変換キー	熟語や文節をまとめて変換できます(かな漢字変換)。 変換候補表示中に押すと、次候補を表示します。 かな漢字変換で候補に表示されない漢字は、音訓変換を使用してください。
	音訓キー	漢字一文字の音読みまたは訓読みから変換候補を表示します(音訓変換)(単漢字変換)。 変換候補表示中に押すと、次候補を表示します。 かな漢字変換よりも変換できる漢字の候補が増えます。
	確定キー	入力内容や変換結果を確定します。
	クリアキー	現在カーソルがある文字を削除します。 変換候補表示中は、変換前の状態に戻ります。

▶ **入力できる文字の切りかえ**

☞ キーを押すごとに、入力できる文字の種類が順番に切りかえられます。右下に現在選択されている入力モードが表示されます。



▶ **文字入力のしかた**

それぞれの入力モードで、該当するキーを押すたびに下表の順に文字を表示します。

	入力モード		
	ひらがな・カタカナ	英字	数字
7 ^あ	あいうえおあいうえお	(スペース)	7
8 ^か	かきくけこカケ (カケ:全角カタカナモード時のみ)	ABCabc	8
9 ^さ	さしすせそ	DEFdef	9
4 ^た	たちつとっ	GHIghi	4
5 ^な	なにぬねの	JKLjkl	5
6 ^は	はひふへほ	MNOmno	6
1 ^ま	まみむめも	PQRSpqrs	1
2 ^や	やゆよやゆよ	TUVtuv	2
3 ^ら	らりるれろ	WXYZwxyz	3
0 ^わ	わをんー、。	..	0
00 ^〇	(全角) ! ? / : ; ~ · & % ¥ \$ * # - + = () 「 」 [] < > @ _ 〒、。… (スペース) (半角) ! ? / : ; ~ · & % ¥ \$ * # - + = () 「 」 [] < > @ _ 〒、。… (スペース)		
・ [〃]	〃	(スペース)	(スペース)

濁音、半濁音の入力

文字を入力したあとに「°」キーを押します。

例 「ぐ」を入力するとき

**長音(ー)の入力**

「わ」キーを押して入力します。

例 「ー」を入力するとき

**数字の入力**

☞キーを押して数字入力モードに切りかえてから、☞0☞～☞9☞の置数キーを押します。

文字幅を2倍にするとき(倍文字)

☞☞を押してから、該当する文字を入力します。もう一度☞☞を押すまで続けて入力できます。

同じキーに割り当てられている文字を続けて入力するとき

☞☞を押して、カーソルを1文字右へ移動させてから、次の文字を入力します。

例 「あい」を入力するとき

**▶ 文字の修正**

すでに設定している文字を修正するときは、次のキーを使って変更します。

- ・新しい文字に変更するとき: ☞☞☞で前の文字を消してから入力してください。
- ・設定中に入力した文字を修正するとき: ☞☞☞でカーソル位置の文字を1文字ずつ消してから、入力しなおしてください。
- ・最後にカーソル位置があるとき:カーソル位置の前の文字が消去されます。☞☞☞☞(カーソルキー)でカーソル位置を移動してから、☞☞☞☞で消すこともできます。
- ・設定中に取り消したいとき: ☞☞☞☞☞☞を押してください。

▶ ECR文字コード・区点コードでの文字入力

漢字変換で変換されない漢字や特殊な記号などは3桁のECR文字コードまたは4桁の区点コードを置数キーと☞☞2☞を使って入力します。☞☞1☞を使って区点コード入力モードに切り替えてからコードを入力してください。倍文字モードのときは、それぞれの文字サイズが横に2倍になります。

入力できる文字については、「ECR文字コード表」(☞☞158ページ)・「区点コード表」(☞☞159ページ)を参照してください。

ECR文字コードの入力：(半角文字サイズ)

例 「A」を入力するとき



区点コードの入力：(全角文字サイズ)

例 「勺」を入力するとき



▶ 文字の設定例

例 部門3の部門名を「鉛筆B」に変更するとき

- 1 登録モードで を選択します。

- 2 [設定] を選択します。 または

メニュー番号を入力して選択することもできます。 で次の画面へ

- 3 [設定] を選択します。 または

メニュー番号を入力して選択することもできます。 で次の画面へ

- 4 [商品設定] を選択します。 または

メニュー番号を入力して選択することもできます。 で次の画面へ

- 5 「商品設定」メニューから [部門] を選択します。 または

メニュー番号を入力して選択することもできます。 で次の画面へ

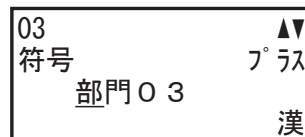
- 6 設定する部門を選択します。

部門番号を入力して選択することもできます。 で次の画面へ

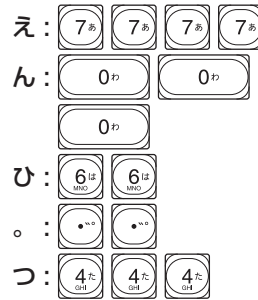
- 7 変更する部門名を選択します。

- 8 1行目の文字(初期値)をすべて消します。

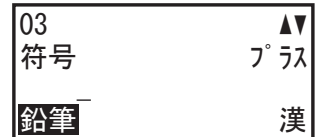
「部門03」が消去されます。



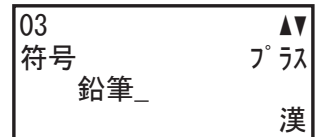
9 「えんぴつ」と入力します。



10 漢字に変換します。

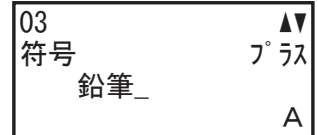
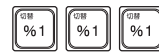


11 変換した文字を確定します。

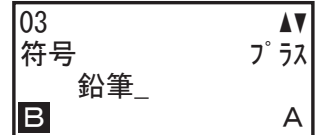


12 入力モードを変更します。

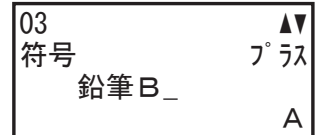
全角英文字に切りかわります。



13 「B」と入力します。



14 入力した文字を確定します。



「鉛筆B」を確定します。

次の設定項目である「税種」が表示されます。



15 設定を終了します。

商品設定メニューに戻ります。



各種設定をするとき

■ 項目の選択方法

設定をおこなう際、複数の選択肢から1つの項目を選択する場合があります。☉または^{小計}を押します。

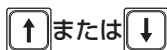
例

部門3の符号を「マイナス」に変更するとき

1 登録モードで^{モード切替}を選択します。



2 「設定」を選択します。

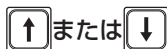


メニュー番号を入力して
選択することもできます。

現/預/替で次の画面へ



3 「設定」を選択します。

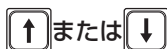


メニュー番号を入力して
選択することもできます。

現/預/替で次の画面へ



4 「商品設定」を選択します。

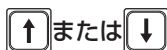


メニュー番号を入力して
選択することもできます。

現/預/替で次の画面へ



5 「商品設定」メニューから「部門」を選択します。



メニュー番号を入力して
選択することもできます。

現/預/替で次の画面へ



6 設定する部門を選択します。



部門番号を入力して選択
することもできます。

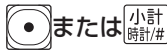
現/預/替で次の画面へ



7 「符号」を選択します。



8 ☉または^{小計}を押します。



プラス マイナス

☉または^{小計}を押すごとに、項目の
内容が変更されます。



9 設定を終了します。



商品設定メニューに戻ります。




■ 設定内容を印字する

設定内容を印字するには、メニューから選択して印字する方法と、項目番号を指定して印字する方法の2種類があります。

▶ メニューから選択して印字する



1 登録モードでを選択します。 


2 [設定]を選択します。  または 

 メニュー番号を入力して
選択することもできます。

 で次の画面へ



モード選択	▲
6 SDカード	
7 設定	
—	モード











3 [設定内容印字]を選択します。  または 


 メニュー番号を入力して
選択することもできます。

 で次の画面へ

設定	▼
1 設定内容印字	
2 設定	
—	設定


4 印字する項目を選択します。  または 

- ・ 1 部門(82ページ)
- ・ 2 PLU(82ページ)
- ・ 3 機能設定(82ページ)
- ・ 4 責任者(82ページ)
- ・ 5 各種設定(83ページ)
- ・ 6 ログとメッセージ(82ページ)
- ・ 7 消費税設定(83ページ)
- ・ 8 デバイス設定(83ページ)
- ・ 9 管理者コード(83ページ)
- ・ 10 バージョン(83ページ)

 メニュー番号を入力して
選択することもできます。

設定内容印字	▼
1 部門	
2 PLU	
—	設定

5 印字を開始します。 

-  ・ 「1 部門」「2 PLU」をおこなうときは、印刷をおこなう範囲を設定する必要があります。
開始番号と終了番号を設定してください。
・ 項目番号を入力し、印字することも可能です。

● 部門設定の印字例

* 設定 *		部門番号	部門名
部門		01	部門01
符号		7	7
単価		0	0
税種		消費税1	消費税1
課税方法		内税	内税
登録方法		7	7
制限額		9,999,999	9,999,999
現金単品売り		しない	しない
部門		02	部門02
符号		7	7
単価		0	0
税種		消費税1	消費税1
課税方法		内税	内税
登録方法		7	7
制限額		9,999,999	9,999,999
現金単品売り		しない	しない
部門		03	部門03
符号		7	7
単価		0	0
税種		消費税1	消費税1
課税方法		内税	内税
登録方法		7	7
制限額		9,999,999	9,999,999
現金単品売り		しない	しない

● 機能設定の印字例

* 設定 *		機能番号	機能名
機能設定		F01	(-)
符号		7	7
値引額		-0	-0
課税対象		消費税1&2	消費税1&2
課税方法		内税&外税	内税&外税
単品に対して		可能	可能
小計に対して		可能	可能
制限額		9,999,999	9,999,999
機能		F02	%
符号		7	7
割引/割増率		-0.00%	-0.00%
課税対象		消費税1&2	消費税1&2
課税方法		内税&外税	内税&外税
単品に対して		可能	可能
小計に対して		可能	可能
%率制限		100.00%	100.00%
機能		F03	入金
制限額		99,999,999	99,999,999
機能		F04	支払
制限額		99,999,999	99,999,999
機能		F05	現金
預かり入力		非強制	なし
7桁印字		なし	なし
制限額		99,999,999	99,999,999
機能		F06	券
預かり入力		非強制	なし
7桁印字		なし	なし
制限額		99,999,999	99,999,999
機能		F07	信用
預かり入力		非強制	なし
7桁印字		なし	なし
制限額		99,999,999	99,999,999
決済		カード決済なし	カード決済なし
機能		F08	**売上計
機能		F09	外税小計
機能		F10	外税 10%
機能		F11	内税小計
機能		F12	(内税 10%)
機能		F13	外2小計
機能		F14	外税 2.8%
機能		F15	内2小計
機能		F16	(内税 2.8%)
機能		F17	消費税計
機能		F18	非課税計

F17	非課税計	
F18	端数丸め	
F19	**純計	
F20	売上点数	
F21	**総合計	
F22	平均単価	
F23	良品	
F24	訂正	
F25	取引(後)訂正	
F26	取消	
F27	領収証	
F28	印紙領収	
F29	両替	
F30	万券→両替	
F31	万券←両替	
F32	万券	
F33	取引回数	
F34	現金在高	
F35	警告額	9,999,999,999
F36	券在高	
F37	信用在高	
F38	借/券 約	
F39	*部門計	
F40	一部部門計	
F41	平均客単価	
F42	数	
F43	**小計	
F44	**合計	
F45	おつり	
F46	残額	
F47	個数	
F48	個	
F49	% 2	
符号		7
割引/割増率		-0.00%
課税対象		消費税1&2
課税方法		内税&外税
単品に対して		可能
小計に対して		可能
%率制限		100.00%
機能		F50
信用2		信用2
預かり入力		非強制
7桁印字		なし
制限額		99,999,999
決済		カード決済なし

● PLU設定の印字例

* 設定 *		PLUの指定範囲	PLU名	PLU番号
PLU		00001-00004	PLU00001	01
所属部門		01		
単価		0		
登録方法		7		
PLU		00002	PLU00002	01
所属部門		01		
単価		0		
登録方法		7		
PLU		00003	PLU00003	01
所属部門		01		
単価		0		
登録方法		7		
PLU		00004	PLU00004	01
所属部門		01		
単価		0		
登録方法		7		

● 責任者設定の印字例

* 設定 *		責任者番号	責任者名
責任者		責任01 (1234)	田中
責任者		責任02 (5678)	前田
責任者		責任03 (0000)	
責任者		責任04 (0000)	
責任者		責任05 (0000)	
責任者		責任06 (0000)	
責任者		責任07 (0000)	
責任者		責任08 (0000)	
責任者		責任09 (0000)	
責任者		責任10 (0000)	
シークレットコード			

● ロゴとメッセージ設定の印字例

* 設定 *	
ロゴとメッセージ	
店名ロゴ	
お買上票	
毎度ありがとうございます	
メッセージ1	
またの御来店を お待ちしております	
ありがとうございました	
メッセージ2	
内2は軽減税率対象商品です	
領収証ロゴ	

●消費税設定の印字例

* 設定 *	
消費税設定	
端数処理	
内税	切り捨て
外税	切り捨て
登録印字	
外税記号印字	する
内税記号印字	する
非課税記号印字	する
外課税小計印字	する
内課税小計印字	する
内税額印字	する
消費税1	
税率	10.0000%
免税点	0
消費税2	
税率	8.0000%
免税点	0
更新予約	
日付	0000年 0月 0日
タイム	日付更新後
更新消費税1	
税率	0.0000%
免税点	0
更新消費税2	
税率	0.0000%
免税点	0

●管理者コード設定の印字例

* 設定 *	
管理者コード	
シレットコード	0000

●バージョンの印字例

* 設定 *	
バージョン	
プログラムのバージョン	XE-A207
システム	System V2.V2
ファームウェア	JIS-ROM-01 Ver.2.2
IPL	XE-A207 2.12

●各種設定の印字例

* 設定 *	
各種設定	
日付時刻と番号	
日付	2021年 5月25日
時刻	10:26
レジスタ番号	000000
一連番号	0005
登録モード制限	
直前訂正	可能
指定訂正	可能
全項目取消	可能
良品登録	可能
入金	可能
支払	可能
両替	可能
コピーレシート	可能
不計算コード	可能
登録機能	
小数数量	なし
100円未満処理	0000
印字形式全般	
通常印字形式	レシート
登録/訂正モード	通常
設定/点検精算/SD	通常
日付印字	する
時刻印字	する
一連番号印字	する
ヘッド/フッタ	
ヘッド	全レシート
フッタ	全レシート
店名	お買上票
店名印字	ヘッド
メッセージ1印字	ヘッド
メッセージ2印字	なし
登録印字形式	
登録シート印字	明細
事後レシート	明細
現金単品売り	明細
両替のレシート発行	する
単体のPLU	テキストのみ
PLUコード印字	しない
小計で印字	しない
売上点数印字	する
合計前紙送り	しない
印紙貼付け	なし
印紙金額	50.000
領収証	
領収証コード	領収証コード
領収証控え	あり
任意額内税印字	しない
領収証番号	0000
印紙金額	50.000
売上レシート印字	
PLU番号	スキップ
レジストレ	スキップ
集計期間印字	しない
電子ジャーナル	
印字形式	通常
メモ	無視
日計全項目精算	
全項目自動書込	しない
売上自動書込	しない
電子ジャーナル	クリアしない

●デバイス設定の印字例

* 設定 *	
デバイス設定	
キー	
キー操作音	あり
画面	
省電力時間	30分
プリンタ	
濃度	50
サンプル	
10	0123456789AB
20	0123456789AB
30	0123456789AB
40	0123456789AB
50	0123456789AB
60	0123456789AB
70	0123456789AB
80	0123456789AB
90	0123456789AB
通信	
ファクシNo.	0
ターミナルNo.	000001
通信方式	全二重
転送速度	9600bps
スタートコード	002
エンドコード	013
タイムアウト	7秒
決済端末	
ファクシNo.	0
タイムアウト	300秒

現在の
印字濃度
設定

印字濃度
の見本

標準印字
濃度

各種設定をするとき

2.

各種設定をするとき

商品設定

商品設定メニューでは次の項目を設定することができます。

- ・部門ごとに、単価や単価の登録方法などを設定する(部門の設定)
- ・PLUごとに、単価や単価の登録方法などを設定する(PLUの設定)
- ・PLUを、一定の範囲を指定してから、一括して設定する(PLU範囲の設定)

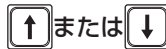
商品設定メニューを表示する

商品設定メニューを表示します。

1 登録モードで  を押します。



2 [設定] を選択します。

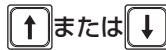


メニュー番号を入力して
選択することもできます。



で次の画面へ

3 [設定] を選択します。

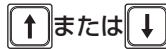


メニュー番号を入力して
選択することもできます。



で次の画面へ

4 [商品設定] を選択します。



メニュー番号を入力して
選択することもできます。



で次の画面へ

モード選択	▲
6 SDカード	
7 設定	
—	モード

設定	▼
1 設定内容印字	
2 設定	
—	設定

設定	▼
1 商品設定	
2 機能設定	
—	設定








■ 部門の設定

部門ごとに次の項目を設定することができます。

- ・ 単価
- ・ 符号のプラス/マイナス
- ・ 部門名(文字設定)
- ・ 消費税の種類
- ・ 課税方法
- ・ 単価の登録方法
- ・ 登録単価の制限額(初期値は9,999,999)
- ・ 現金単品売り

Memo

例の手順1～10のキー操作について



- ・ 項目を選択するとき :  または  を押して選択します。
- ・ 選択項目を設定するとき :  または  を押します。
- ・ 数値訂正をするとき :  で消去後、再入力します。
- ・ 入力内容を確定するとき :  を押します。
- ・ 設定を途中で中止するとき :  を押します。

例

部門1に次の内容を設定するとき

単価300円、プラス符号(プラス部門)、部門名「果実」、消費税1、内税、オープン&プリセット登録、登録単価の制限額(99,999円まで)、現金単品売りしない

1 商品設定メニュー(84ページ)から【部門】を選択します。

 または 



商品設定	▼
1 部門	
2 PLU	
—	設定

Memo

メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

2 設定する部門を選択します。

 または 

部門	▼
01 部門01	
02 部門02	
—	設定

Memo

部門番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

◆ 単価の設定

部門ごとに単価を設定します。

3 単価を入力します。

最大6桁まで入力できます。
初期値は0円です

 で次の項目へ

01	▼
単価	300_
符号	プラス
	設定

各種設定をするとき

◆符号のプラス/マイナス

通常の売上を登録するプラス部門、または支払い金額を登録するマイナス部門を設定します。

4 符号のプラス/マイナスを設定します。

または 小計
時計/＃

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
([P.80](#)ページ)を参照してください。

で次の項目へ

01	▼
単価	300
符号	プラス
	設定

◆部門名の設定

それぞれの部門について、文字(部門名)を半角サイズで最大16文字まで設定できます。
初期値は、部門番号1の場合「部門01」です。

5 部門名を入力します。

(文字入力)

文字の入力方法は、「文字の入力方法」
([P.75](#)ページ)を参照してください。

表示は部門名を「果実」に変更した
ときの例です。

で次の項目へ

01	▲▼
符号	プラス
果実_	
	漢

◆消費税の種類の設定

消費税1/消費税2を設定します。消費税の設定内容についての詳細は「お店に合わせて消費税を設定(変更)する」([P.117](#)ページ)を参照してください。

6 消費税の種類を設定します。

または 小計
時計/＃

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
([P.80](#)ページ)を参照してください。

で次の項目へ

01	▲▼
果実	
税種	消費税1
	設定

◆課税方法の設定

それぞれの部門で、登録する商品の課税方法を非課税/外税/内税から選択します。

7 課税方法を設定します。

または 小計
時計/＃

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
([P.80](#)ページ)を参照してください。

で次の項目へ

01	▲▼
税種	消費税1
課税方法	内税
	設定

◆単価の登録方法の設定

それぞれの部門について単価の登録方法を選択します。

オープン登録：置数キーによって単価を打ち込む登録方法です。

プリセット登録：あらかじめ設定されている単価（プリセット単価）を使用する登録方法です。

8 単価の登録方法を設定します。

または

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(※80ページ)を参照してください。

登録禁止
オープン
プリセット
オープン&プリセット

手順3で単価を設定すると、登録方法には「オープン&プリセット」が適用されます。

01

課税方法

で次の項目へ

◆登録単価の制限額の設定

登録金額の誤りを防ぐために、登録単価を制限できます。

9 登録単価の制限額を入力します。

初期値は9,999,999です。

「0」に設定すると、オープン登録が禁止されます。

で次の項目へ

01

登録方法 オープン&プリセット

制限額 99999_

◆現金単品売りの設定

単品で現金売りするとき用いると便利な機能です。現金単品売り指定の部門へ登録をおこなうと、自動的に現金売りとして取引を終了します。ただし、通常の部門登録後、現金単品売りの部門を登録しても、取引は終了せず登録を続けることができます。

10 現金単品売りを設定します。

または

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(※80ページ)を参照してください。

しない	する
-----	----

01

制限額 99,999

現金単品売り

設定内容を確定します。

次部門の設定画面が表示されます。
次部門の設定を続けておこなう場合は、手順3～10をおこなってください。

で確定し
次部門の設定画面へ

11 設定を終了します。

別の部門の設定を続けておこなう場合は、手順2～10をおこなってください。

PLUの設定

PLU番号を使うと、部門より細分化された商品管理ができます。

PLU番号には、次の項目を設定することができます。

- ・ 単価
- ・ 所属部門
- ・ 商品名
- ・ 単価の登録方法

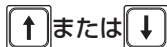
Memo 例の手順1～6のキー操作について

- ・ 項目を選択するとき : または を押して選択します。
- ・ 選択項目を設定するとき : または を押します。
- ・ 数値訂正をするとき : で消去後、再入力します。
- ・ 入力内容を確定するとき : を押します。
- ・ 設定を途中で中止するとき : を押します。

例 PLU番号50に次の内容を設定するとき

単価3,000円、部門1、色鉛筆30色、プリセット登録のみ

1 「商品設定」メニュー(※84ページ)から [PLU] を選択します。



商品設定	▼
1 部門	
2 PLU	
—	設定

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

で次の画面へ

2 設定するPLU番号を入力します。



PLU	▼
00001	
PLU00001	
50_	設定

Memo 一度設定したPLU番号は、 または で選択することができます。

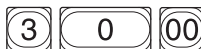
で次の画面へ

◆単価の設定

PLU番号ごとに単価を設定します。

Memo 単価を「0円」に設定すると、サービス品(無料奉仕品)などの登録ができます。

3 単価を入力します。



最大6桁まで入力できます。
初期値は0円です

で次の項目へ

00050	▼
単価	3000_
所属部門	01
	設定

◆所属部門の設定

符号のプラス/マイナス、消費税に対する属性、現金単品売りの指定、登録単価の制限額は、所属する部門の設定内容にしがいます。

4 所属部門を入力します。



で次の項目へ

00050	▼
単価	3,000
所属部門	1_
	設定

◆商品名の設定

それぞれの商品について、文字(商品名)を半角サイズで最大16文字まで設定できます。初期値は、PLU番号です。

5 商品名を入力します。

(文字入力)

文字の入力方法は、「文字の入力方法」
(75ページ)を参照してください。
表示は商品名を「色鉛筆30色」に設定したときの例です。

で次の項目へ

00050	▲
所属部門	01
色鉛筆30色_	
	漢

◆単価の登録方法の設定

それぞれのPLU番号について単価の登録方法を選択します。
オープン登録：置数キーによって単価を打ち込む登録方法です。
プリセット登録：あらかじめ設定されている単価(プリセット単価)を使用する登録方法です。

6 登録方法を設定します。

または 小計
時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(80ページ)を参照してください。

登録禁止
オープン
プリセット
オープン&プリセット

00050	▲
色鉛筆30色	
登録方法	プリセット
	設定

設定内容を確定します。

次のPLU番号の設定画面が表示されます。

で確定し
次のPLU番号の設定画面へ

7 設定を終了します。

次のPLU番号の設定を続けておこなう場合は、手順2~6をおこなってください。



Memo 不要になったPLUを88ページの手順2で削除するときは、次のとおり操作します。

- ①削除するPLUを または 選択します。
- ② を押します。
- ③確認画面が表示されたら、 または で「はい」を選択します。
- ④ を押します。

■ PLU範囲の設定

PLUを、一定の範囲を指定してから、一括して設定します。また、すでに設定しているPLUを一括して修正したり、一括して削除したりできます。

PLU番号ごとに次の項目を設定することができます。

- ・ 単価
- ・ 所属部門
- ・ 商品名
- ・ 単価の登録方法

Memo 例の手順1～8のキー操作について

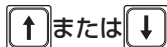
- ・ 項目を選択するとき : または を押して選択します。
- ・ 選択項目を設定するとき : または を押します。
- ・ 数値訂正をするとき : で消去後、再入力します。
- ・ 入力内容を確定するとき : を押します。
- ・ 設定を途中で中止するとき : を押します。

例

PLU番号6～10に次の内容を設定するとき

単価200円、部門1、魚介類、プリセット登録のみ

1 「商品設定」メニュー(☞84ページ)から[PLU範囲]を選択します。



商品設定	▲
2 PLU	
3 PLU範囲	
—	設定

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

で次の画面へ

2 設定する範囲の始まりのPLU番号を入力します。



PLU範囲	▼
スタートコード	6_
エンドコード	00000
	設定

で次の項目へ

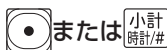
3 設定する範囲の終わりのPLU番号を入力します。



PLU範囲	▼
スタートコード	00006
エンドコード	10_
	設定

で次の項目へ

4 選択したPLU範囲に対する処理内容を選択します。



PLU 範囲	▲
エンドコード	00010
種別	作成&修正
	設定

項目の選択方法は、「項目の選択方法」(☞80ページ)を参照してください。

削除 修正のみ 作成&修正

で次の画面へ

◆単価の設定

PLU番号ごとに単価を設定します。
初期値は、空白です。

5 単価を入力します。

最大6桁まで入力できます。

で次の項目へ

00006-00010	▼
単価	200_
所属部門	
	設定

◆所属部門の設定

符号のプラス/マイナス、消費税に対する属性、現金単品売りの指定、登録単価の制限値は、所属する部門の設定内容にしたがいます。

6 所属部門を入力します。

で次の項目へ

00006-00010	▼
単価	200
所属部門	1_
	設定

◆商品名の設定

それぞれの商品について、文字(商品名)を半角サイズで最大16文字まで設定できます。
初期値は、空白です。

7 商品名を入力します。

(文字入力)

文字の入力方法は、「文字の入力方法」
([P.75](#)ページ)を参照してください。
表示は商品名を「魚介類」に設定したときの例です。

で次の項目へ

00006-00010	▲▼
所属部門	01
魚介類_	
	漢

◆単価の登録方法の設定

それぞれのPLU番号について単価の登録方法を選択します。
オープン登録：置数キーによって単価を打ち込む登録方法です。
プリセット登録：あらかじめ設定されている単価(プリセット単価)を使用する登録方法です。

8 登録方法を設定します。

または 小計
時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
([P.80](#)ページ)を参照してください。

登録禁止
オープン
プリセット
オープン&プリセット

00006-00010	▲
魚介類	
登録方法	プリセット
	設定

設定内容を確定します。

で確定します

別のPLU範囲の設定を続けておこなう場合は、手順2~8をおこなってください。

9 設定を終了します。

3.

各種設定をするとき

機能設定

機能設定メニューでは、次の設定をおこないます。

- ・ 、、のキーを設定する(、、の設定)
- ・ 、のキーを設定する(、の設定)
- ・ 、、、のキーを設定する(、、、の設定)
- ・ その他のキーを設定する(その他機能名の設定)

■ 機能設定メニューを表示する

機能設定メニューを表示します。

- 1 登録モードでを押します。
- 2 [設定] を選択します。 または
 メニュー番号を入力して選択することもできます。
 で次の画面へ
- 3 [設定] を選択します。 または
 メニュー番号を入力して選択することもできます。
 で次の画面へ
- 4 [機能設定] を選択します。 または
 メニュー番号を入力して選択することもできます。
 で次の画面へ

モード選択	▲
6 SDカード	
7 設定	
—	モード

設定	▼
1 設定内容印字	
2 設定	
—	設定

設定	▼
1 商品設定	
2 機能設定	
—	設定

☐、%1、%2の設定

☐、%1、%2のキーごとに次の項目を設定することができます。

- ・機能名(文字設定)
- ・符号のプラス/マイナス
- ・値引額(%1、%2)の場合は割引/割増率)
- ・消費税の種類
- ・課税方法
- ・値引き/割引の対象
- ・値引額の制限額(初期値は9,999,999)/割引率の制限(初期値は100)

Memo 例の手順1~9のキー操作について

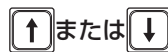
- ・項目を選択するとき : または を押して選択します。
- ・選択項目を設定するとき : または を押します。
- ・数値訂正をするとき : で消去後、再入力します。
- ・入力内容を確定するとき : を押します。
- ・設定を途中で中止するとき : を押します。

例

☐に次の内容を設定するとき

マイナス符号(値引き)、値引額30円、消費税1および消費税2、内税および外税対象、単品および小計からの値引き、値引き制限額(99,999円)

1 「機能設定」メニュー(☞92ページ)から「(-)」を選択します。



Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預/替 で次の画面へ

◆機能名の設定

登録、点検、精算時に表示または印字される機能名を、半角サイズで最大12文字まで設定できます。初期値は☐のときは「(-)」、%1のときは「%」、%2のときは「%2」です。

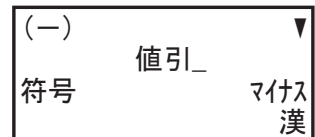
2 機能名を入力します。

(文字入力)

文字の入力方法は、「文字の入力方法」(☞75ページ)を参照してください。

表示は☐の機能名を「値引」に変更したときの例です。

で次の項目へ



◆符号のプラス/マイナスの設定

符号を「プラス」に設定すると、値増し(プレミアム)/割増しとしてはたります。「マイナス」に設定すると値引き/割引としてはたります。

3 符号のプラス/マイナスを設定します。

または

項目の選択方法は、「項目の選択方法」(☞80ページ)を参照してください。

で次の項目へ



プラス マイナス

◆値引額/割引(増)率の設定

に値引額を設定しておく、を押すだけで、その値引額を登録できます。

およびに割引(増)率を設定しておく、およびを押すだけで、その割引(増)率が登録できます。

4 のときは値引額を入力します。
およびのときは割引(増)率を入力します。

0

(一)	▲▼
符号	マウス
値引額	30_
	設定

表示はの設定例です。

Memo 小数值を入力するときは、を使って小数点を入力してください。

で次の項目へ

◆消費税の種類の設定

税1/税2を設定します。税2は、消費税が複数になったときに設定します。

5 消費税の種類を設定します。

または 小計
時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(80ページ)を参照してください。

(一)	▲▼
値引額	-30
課税対象	消費税1&2
	設定

消費税1 消費税2 消費税1&2

で次の項目へ

◆課税方法の設定

値引額/割引額の課税方法を内税・外税課税/内税のみ課税/外税のみ課税/非課税から選択します。

6 課税方法を設定します。

または 小計
時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(80ページ)を参照してください。

(一)	▲▼
課税対象	消費税1&2
課税方法	内税&外税
	設定

非課税
外税
内税
内税&外税

で次の項目へ

◆値引き/割引の対象(単品)の設定

個々の商品からの値引き/割引を禁止にすることができます。

7 値引き/割引の対象(単品)を設定します。 または 小計
明細/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
([P.80](#)ページ)を参照してください。

可能 禁止

確定
支払 で次の項目へ

(一)
課税方法 内税&外税
単品に対して **可能**
設定

◆値引き/割引(小計)の対象

小計からの値引き/割引を禁止にすることができます。

8 値引き/割引の対象(小計)を設定します。 または 小計
明細/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
([P.80](#)ページ)を参照してください。

可能 禁止

確定
支払 で次の項目へ

(一)
単品に対して **可能**
小計に対して **可能**
設定

◆値引額の制限額/割引率の制限

登録金額の誤りを防ぐために、値引額/割引(増)率の制限を設定できます。

9 のときは制限額を入力します。
 %1 および %2 のときは制限率を入力します。

値引額 () の初期値は9,999,999、
割引率 (%1 および %2) の初期値は
100です。
「0」に設定すると値引額/割引率の
登録が禁止されます。

表示は の設定例です。

Memo 小数値を入力するときは、 を使って小数点を入力してください。

10 設定を終了します。 現/預/替

(一)
小計に対して **可能**
制限額 99999_ **設定**

入金、支払の設定

入金、支払のキーごとに次の項目を設定することができます。

- ・機能名(文字設定)
- ・取引制限額(初期値は99,999,999)

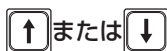
Memo 例の手順1~3のキー操作について

- ・数値訂正をするとき : で消去後、再入力します。
- ・入力内容を確定するとき : を押します。
- ・設定を途中で中止するとき : を押します。

例

に取引制限額(999,999円まで)を設定するとき

- 1 「機能設定」メニュー(※92ページ)から「入金」を選択します。



機能設定	▲▼
2 %	
3 入金	
—	設定

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

で次の画面へ

◆機能名の設定

登録、点検、精算時に表示または印字される機能名を、半角サイズで最大12文字まで設定できます。初期値はのときは「入金」、のときは「支払」です。

- 2 機能名を入力します。

(文字入力)

文字の入力方法は、「文字の入力方法」(※75ページ)を参照してください。表示はの機能名を「入金登録」に変更したときの例です。

で次の項目へ

入金	入金登録_
制限額	99,999,999
	漢

◆取引制限額の設定

取引制限額が設定できます。

- 3 取引制限額を入力します。



初期値は99,999,999です。
「0」に設定すると、登録が禁止されます。



入金	入金登録
制限額	999999_
	設定

- 4 設定を終了します。

■ 現/預/替、券売、信用1、信用2の設定

現/預/替、券売、信用1、信用2のキーごとに次の項目を設定することができます。

- ・機能名(文字設定)
- ・預かり入力 of 強制/非強制
- ・フッタ印字
- ・取引制限額(初期値は99,999,999)
- ・決済方法

Memo 例の手順1～6のキー操作について

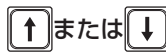
- ・項目を選択するとき : または を押して選択します。
- ・選択項目を設定するとき : または を押します。
- ・数値訂正をするとき : で消去後、再入力します。
- ・入力内容を確定するとき : を押します。
- ・設定を途中で中止するとき : を押します。

例

に次の内容を設定するとき

預り金額入力の非強制、フッタ印字なし、取引制限額(99,999円まで)

- 1 「機能設定」メニュー(※92ページ)から「信用」を選択します。



Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

で次の画面へ

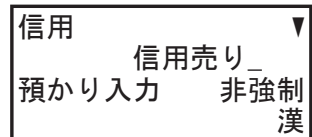
◆機能名の設定

登録、点検、精算時に表示または印字される機能名を、半角サイズで最大12文字まで設定できます。初期値は のときは「現金」、 のときは「券」、 のときは「信用」、 のときは「信用2」です。

- 2 機能名を入力します。(文字入力)

文字の入力方法は、「文字の入力方法」(※75ページ)を参照してください。表示は の機能名を「信用売り」に変更したときの例です。

で次の項目へ



◆預かり入力の強制/非強制の設定

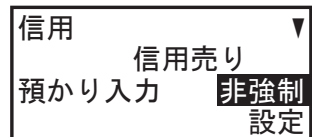
預り金額の入力強制を設定しておくことができます。

- 3 預り金額の入力強制を設定します。 または

項目の選択方法は、「項目の選択方法」(※80ページ)を参照してください。

非強制 強制

で次の項目へ



◆フッタ印字

各キーに対して個別にレシートの下端(フッタ)へメッセージを印字する/しないを設定できます。「フッタ印字あり」に設定したときは、「フッタ印字の選択」(※109ページ)でフッタ印字を「締めキーによる」に設定してください。

4 フッタ印字の設定をします。

 または 

項目の選択方法は、「項目の選択方法」(※80ページ)を参照してください。

なし あり

 で次の項目へ

信用	▲▼
預かり入力	非強制
フッタ印字	なし
	設定

◆取引制限額の設定

取引制限額が設定できます。

5 取引制限額を入力します。

初期値は99,999,999です。「0」に設定すると、そのキーの使用が禁止されます。

 で次の項目へ

信用	▲▼
フッタ印字	なし
制限額	99999_
	設定

◆決済方法の設定

決済するカードを設定できます。

6 決済するカードを選択します。

 または 

カード決済なし
クレジット
デビット
銀聯
クレジットデビット銀聯
nanaco
WAON
QUICPay


信用	▲
制限額	99,999
決済	カード決済なし
	設定

7 設定を終了します。

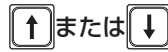


■ 現金在高の警告額の設定


現金在高に警告金額を設定することができます。

レジスタの現金在高が設定された金額を超えた場合、操作側表示部下行に「」が点灯し、警告音が5回鳴ります。この機能は警告だけで、その後の登録には影響しません。

- 1** 「機能設定」メニュー(☞92ページ)から「現金在高」を選択します。



機能設定	▲▼
34 取引数	
35 現金在高	
—	設定

 メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

- 2** 機能名を入力します。

(文字入力)

文字の入力方法は、「文字の入力方法」(☞75ページ)を参照してください。表示は機能名を「レジスタ内現金」に変更したときの例です。

 で次の項目へ

現金在高	
レジスタ内現金	
警告額 9,999,999,999	
—	漢

- 3** 警告額 (0~9,999,999,999円)を入力します。

(金額入力)

初期値は9,999,999,999です。

現金在高	
レジスタ内現金	
警告額 9,999,999,999	
—	設定

- 4** 設定を終了します。



■ その他の設定

登録、点検、精算時に表示または印字される機能名を半角文字サイズで最大12文字まで設定できます。初期値は機能キー番号表(☞100ページ)を参照してください。

- 1** 「機能設定」メニュー(☞92ページ)から設定するメニュー番号を入力します。

(数字入力)

 で次の画面へ

機能設定	▲▼
23 平均単価	
24 戻品	
—	設定

- 2** 機能名を入力します。

(文字入力)

文字の入力方法は、「文字の入力方法」(☞75ページ)を参照してください。表示は機能名を「返品」に変更したときの例です。

戻品	
返品	
—	漢

- 3** 設定を終了します。



◆機能キー番号表

機能キー番号	機能	名称の初期設定
8	売上小計	**売上計
9	外税1課税小計	外税小計
10	外税1合計	外税 10%
11	内税1課税小計	内税小計
12	内税1合計	(内税 10%)
13	外税2課税小計	外2小計
14	外税2合計	外税2 8%
15	内税2課税小計	内2小計
16	内税2合計	(内税2 8%)
17	消費税合計	消費税計
18	非課税合計	非課税計
19	100円未満の端数処理	端数丸め
20	純売上合計	**純計
21	売上点数	売上点数
22	総売上合計	**総合計
23	平均売上単価	平均単価
24	戻品(返品)	戻品
25	訂正	訂正
26	取引後訂正モード	取引後訂正
27	全項目取消	取消
28	領収証	領収証
29	収入印紙貼付枠付き領収証	印紙領収
30	両替	両替
31	万券出金両替	万券→両替
32	万券入金両替	万券←両替
33	万券	万券
34	取引件数	取引数
35	現金在高	現金在高
36	券在高	券在高
37	信用在高	信用在高
38	信用/券 釣	信/券 釣
39	プラス部門 合計	* 部門計
40	マイナス部門 合計	- 部門計
41	平均客単価	平均客単価
42	リスト 数量対比	数
43	小計	**小計
44	合計	**合計
45	釣銭	おつり
46	預かり不足 支払い残額表示	残額
47	買上点数	個数
48	リスト買上点数対比	個

4. 各種設定をするとき

4. 責任者設定

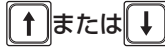
■ 責任者名の設定

1～10の責任者番号に対して、責任者名(半角文字サイズで最大12文字まで)や、責任者にシークレットコードを設定することで、操作者を限定することができます。

1 登録モードで  を押します。



2 [設定] を選択します。

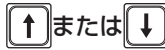


メニュー番号を入力して
選択することもできます。

 で次の画面へ

モード選択	▲
6 SDカード	
7 設定	
—	モード

3 [設定] を選択します。

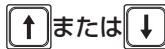


メニュー番号を入力して
選択することもできます。

 で次の画面へ

設定	▼
1 設定内容印字	
2 設定	
—	設定

4 [責任者] を選択します。





メニュー番号を入力して
選択することもできます。

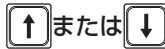
 で次の画面へ

設定	▲▼
2 機能設定	
3 責任者	
—	設定

5 責任者を選択します。



次のキー入力操作で選択
することもできます。
・責任者番号を入力して
 を押します。
番号を2桁入力した場
合は、 を押さな
くても次の画面が表示
されます。



 で次の画面へ

責任者	▼
01	
02	
—	設定

6 責任者名を入力します。

(文字入力)

文字の入力方法は、「文字の入力方法」
([P.75](#)ページ)を参照してください。
表示は責任者名を「田中」に変更し
たときの例です。



 で次の項目へ

01	田中_	
シークレットコード		0000
		漢

7 シークレットコードを入力します。 * * * * (数値4桁)

設定内容を確定します。
次の責任者の設定画面が表示されます。次の責任者の設定を続けておこなう場合は、手順6～7をおこなってください。

で確定し
次の責任者の設定画面へ

01	田中
シークレットコード*	1234_
	設定

8 設定を終了します。



別の責任者の設定を続けておこなう場合は、手順4～7をおこなってください。

5.

各種設定をするとき



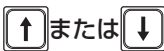



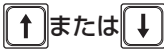






各種設定

各種設定メニューでは、次の設定をおこないます。

- ・日時を設定する(日付時刻の設定)
- ・レジスタの番号を設定する(番号の設定)
- ・登録モードでの各種機能の登録禁止を設定する(登録モード制限の設定)
- ・登録モードでの小数についての登録禁止を設定する(登録機能の設定)
- ・ロール紙への印字形式を設定する(印字形式全般の設定)
- ・レシートのヘッダ/フッタを設定する(ヘッダ/フッタの設定)
- ・売上登録時のレシートへの印字形式を設定する(登録印字形式の設定)
- ・領収証のロゴを設定する(領収証の設定)
- ・点検・精算レポート時の印刷を設定する(売上レポートの設定)
- ・電子ジャーナルのメモリーフル時の動作を設定する(電子ジャーナルの設定)
- ・全項目精算時におこなう自動バックアップを設定する(日計全項目精算の設定)

■ 各種設定メニューを表示する

各種設定メニューを表示します。

- 登録モードで  を押します。
- 「設定」を選択します。
 メニュー番号を入力して選択することもできます。
 または 
 で次の画面へ
- 「設定」を選択します。
 メニュー番号を入力して選択することもできます。
 または 
 で次の画面へ
- 「各種設定」を選択します。
 メニュー番号を入力して選択することもできます。
 または 
 で次の画面へ

モード選択	▲
6 SDカード	
7 設定	
モード	

設定	▼
1 設定内容印字	
2 設定	
設定	



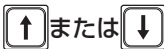


設定	▲▼
3 責任者	
4 各種設定	
設定	

■ 日付時刻の設定

日付と時刻を設定します。

例

2021年4月25日、15(午後3時)時5分を設定するとき

- 「各種設定」メニュー( 前項)から「日付時刻」を選択します。
 メニュー番号を入力して選択することもできます。
 または 
 で次の画面へ

各種設定	▼
1 日付時刻	
2 番号	
設定	

各種設定をするとき

◆日付の設定

日付の設定をおこないます。

2 日付を8桁(年:4桁、月:2桁、日:2桁)で入力します。

2	0	2	1
0	4	2	5

で次の項目へ


日付時刻	
日付	20210425_
時刻	00:00 設定

◆時刻の設定

時刻の設定をおこないます。

3 時刻を4桁で入力します。

1	5	0	5
---	---	---	---

 時刻は24時間制で入力します。午後3時5分の場合は1505と入力します。

4 設定を終了します。



日付時刻	
日付	2021年 4月25日
時刻	1505_ 設定



■番号の設定


レジスタが複数あるとき、区別するためにレジスタ番号を設定し、レシートに印字する取引番号を設定します。

 レジスタ番号、一連番号の印字位置については29ページを参照してください。

例 レジスタ番号3、一連番号5を設定するとき

1 「各種設定」メニュー(☞103ページ)から「番号」を選択します。

 または 

 メニュー番号を入力して選択することもできます。

で次の画面へ

各種設定	▼
1 日付時刻	
2 番号	
—	設定

◆レジスタ番号の設定

レジスタが複数あるとき、区別するためにレジスタ番号を設定します。

2 レジスタ番号を入力します。

3

で次の項目へ

番号	
レジスタ番号	3_
一連番号	0000 設定

◆一連番号の設定

レシートに印字する取引番号の開始番号を設定します。精算をおこなっても自動的に開始番号に戻らないため、毎日同じ番号から始めたい場合は、開店前に開始番号を設定してください。

3 一連番号を入力します。

5

番号	
レジスタ番号	000003
一連番号	5_ 設定

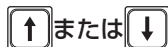
4 設定を終了します。



登録モード制限の設定

登録モードでの各種機能の登録禁止が設定できます。

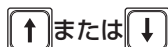
1 「各種設定」メニュー(☞103ページ)から「登録モード制限」を選択します。



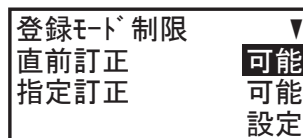
メニュー番号を入力して選択することもできます。

で次の画面へ

2 設定する項目を選択します。



または を押すごとに、下記の設定項目が順に表示されます。



・直前訂正

可能 禁止

・指定訂正

可能 禁止

・全項目取消

可能 禁止

・戻品登録

可能 禁止

・入金

可能 禁止

・支払

可能 禁止

・両替

可能 禁止

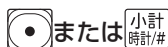
・コピーレシート

可能 禁止

・不加算コード

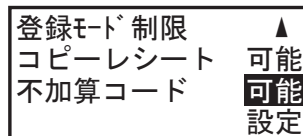
可能 禁止

3 上記一覧を参考に項目を設定します。



項目の選択方法は、「項目の選択方法」(☞80ページ)を参照してください。
別の設定項目を続けて設定する場合は、手順2~3をおこなってください。

で次の項目へ



4 設定を終了します。



登録機能の設定

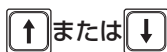
登録モードでの次の項目の登録機能が設定できます。

- ・小数数量の設定
- ・100円未満の端数処理(合計額の丸め)の設定

例

小数数量あり、1円~99円を100円に切り上げ、に設定するとき

1 「各種設定」メニュー(103ページ)から「登録機能」を選択します。



各種設定	▲▼
3 登録モード制限	
4 登録機能	
—	設定

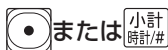
メニュー番号を入力して選択することもできます。

で次の画面へ

◆小数数量の設定

商品個数の小数入力を可能にするか設定できます。小数数量を「あり」に設定すると、売上個数の小数入力(小数点以下第3位まで)ができます。

2 小数数量の設定をします。



登録機能	
小数数量	あり
100円未満処理	0000
	設定

項目の選択方法は、「項目の選択方法」(80ページ)を参照してください。

あり なし

で次の項目へ

◆100円未満の端数処理(合計額の丸め)の設定

5円丸め10円丸めといったお買い上げ合計額の端数(1円~99円)の丸めの処理が設定できます。下記の「100円未満の端数処理」の表を参照してnnmmの数値を入力して設定します。

3 端数処理を4桁の数値で設定します。



登録機能	
小数数量	あり
100円未満処理	1001
	設定

初期値は0000です。

4 設定を終了します。



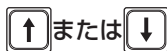
100円未満の端数処理

nn捨mm入		処理内容	処理例	入力例
nn	mm			
00	00	端数処理しない		0000
09	09	9円以下切り捨て	:1~9円→0円	0909
99	99	99円以下切り捨て	:1~99円→0円	9999
00	01	1円~9円を10円に切り上げ	:1~9円→10円	0001
10	01	1円~99円を100円に切り上げ	:1~99円→100円	1001
09	10	9捨10入	9捨10入 :1~9円→0円、10~99円→100円	0910
0n	0m	n捨m入(n:1~4,m:5~9)	2捨8入 :1~2円→0円、3~7円→5円、8~9円→10円	0208
0n	0m	n捨m入(n+1=m)	4捨5入 :1~4円→0円、5~9円→10円	0405
nn	mm	nn捨mm入 (nn:1~49,mm:50~99)	20捨80入 :1~20円→0円、21~79円→50円、80~99円→100円	2080
nn	mm	nn捨mm入(nn+1=mm)	49捨50入 :1~49円→0円、50~99円→100円	4950
0n	00	n捨0入(n:1~4)	4捨0入 :1~4円→0円、5~9円→5円	0400
nn	00	nn捨00入(nn:1~49)	49捨00入 :1~49円→0円、50~99円→50円	4900

■ 印字形式全般の設定

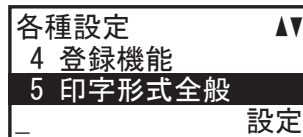
営業記録(ジャーナル)をロール紙に印字する設定や営業記録の印字を圧縮印字に変更する設定があります。また、設定日付、時刻、一連番号を印字しないように設定することができます。

1 「各種設定」メニュー(☞103ページ)から「印字形式全般」を選択します。

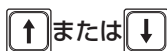


メニュー番号を入力して選択することもできます。

で次の画面へ



2 設定する項目を選択します。



または を押すごとに、下記の設定項目が順に表示されます。

・通常印字形式

ジャーナル レシート

・登録/訂正モード

通常 圧縮

・設定/点検精算/SD

通常 圧縮

・日付印字

する しない

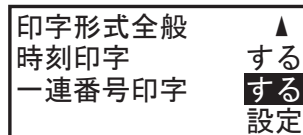
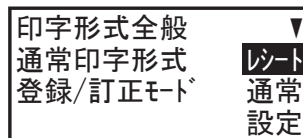
・時刻印字

する しない

・一連番号印字

する しない

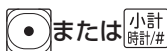
通常印字形式をジャーナルに設定すると、登録モード/取引後訂正モード、および設定モード/点検精算モード/SDカードモードでの圧縮印字ができます。



圧縮印字の例

2021年 5月14日 15:16	責任01
00000#0009	
部門号 0 1	内¥1,200
部門号 0 2	内¥2,000
**小計	¥3,200
内税小計	¥3,200
(内税 10%)	¥290
個数	2個
現金	¥3,200
2021年 5月14日 15:18	責任01
00000#0010	
	1,250x 5
部門号 0 1	内¥6,250
部門号 0 1	内¥800
	1,250x -3
部門号 0 1	内訂-3,750
**小計	¥3,300
内税小計	¥3,300
(内税 10%)	¥300
個数	3個
現金	¥3,300

3 手順2の一覧を参考に項目を設定します。



項目の選択方法は、「項目の選択方法」(☞80ページ)を参照してください。

別の設定項目を続けて設定する場合は、手順2~3をおこなってください。

で次の項目へ

4 設定を終了します。



各種設定をするとき

POINT! レシート印字について

レシートに印字する/しないを選択できるものは、日付・時刻・一連番号・小計キーの押下・買上点数印字の5種類です。また、合計金額印字の上にスペースを空けるように設定できます。ただし印字例のように買上点数を印字するように設定している場合は、買上点数の上にスペースが空きます。

明細印字の例

2021年 5月12日 17:47 責任01 000000#0096 田中	時刻印字(※107ページ)
部門01 内¥1,000	日付印字(※107ページ)
部門02 ¥250	一連番号印字(※107ページ)
**小計 ¥1,250	小計キーで印字(※111ページ)
部門01 内¥300	
部門02 ¥350	
**小計 ¥1,900	
部門01 内¥1,250	
**小計 ¥3,150	
外税小計 ¥600	
外税 10% ¥60	
内税小計 (内税 10%) ¥2,550	合計前紙送り(※111ページ)
	買上点数印字(※111ページ)
個数 5個	
現金 ¥3,210	

合計印字の例

2021年 5月12日 17:53 責任01 000000#0109 田中	
**小計 ¥3,150	
外税小計 ¥600	
外税 10% ¥60	
内税小計 (内税 10%) ¥2,550	
個数 5個	
現金 ¥3,210	

ヘッダ/フッタの設定

次の項目の印字様式を設定できます。

- ・メッセージ(ヘッダ/フッタ)の印字選択
- ・フッタ印字の選択
- ・店名ロゴの選択
- ・メッセージ1印字、メッセージ2印字の選択

店名ロゴを「お買上票」、ヘッダに「メッセージ1」、フッタに任意に入力した「メッセージ2」を印字するように設定した場合

お買上票 毎度ありがとうございます	店名ロゴ (お買上票)
またの御来店を お待ちしております ありがとうございました	ヘッダ (メッセージ1)
2021年 5月12日 15:40 責任01	
(内税 10%) 個数 1個 現金 ¥1,000	
内2は軽減税率対象商品です 毎週水曜日は特売日!	フッタ (メッセージ2)

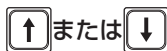
店名ロゴを「領収証」、ヘッダに任意に設定した「メッセージ2」、フッタに「メッセージ1」を印字するように設定した場合

領収証	店名ロゴ (領収証)
内2は軽減税率対象商品です 毎週水曜日は特売日!	ヘッダ (メッセージ2)
2021年 5月12日 15:43 責任01 000000#0037	
個数 1個 現金 ¥1,000	
またの御来店を お待ちしております ありがとうございました	フッタ (メッセージ1)

例

ヘッダ/フッタを登録のみ、フッタ印字を全レシート、店名ロゴ印字をヘッダ、メッセージ1をヘッダ、メッセージ2をなし、に設定するとき

- 1 「各種設定」メニュー(※103ページ)から「ヘッダ/フッタ」を選択します。



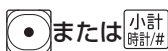
Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預/替 で次の画面へ

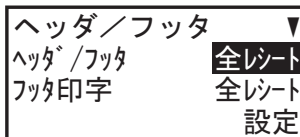
◆メッセージ(ヘッダ/フッタ)の印字選択

店名ロゴの下(ヘッダ)のメッセージとレシートの下端(フッタ)のメッセージを売上登録時に発行するレシートだけに印字するように設定できます。プリンタの構造上、登録のみに印字する設定にしても、登録以外のモードで店名ロゴやメッセージの一部が印字される場合があります。

- 2 ヘッダ/フッタを設定します。



項目の選択方法は、「項目の選択方法」(※80ページ)を参照してください。



全レシート | 登録のみ

確定 支払 で次の項目へ

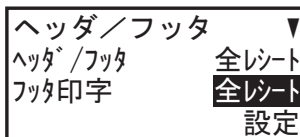
◆フッタ印字の選択

レシートの下端(フッタ)に印字されるメッセージを取引締めキー(現/預/替、券売、信用1、信用2)使用時のみ印字するように設定できます。この設定にしたときは、「現/預/替、券売、信用1、信用2の設定」(※97ページ)で各キーに対して個別に、「フッタ印字なし/あり」を設定してください。

- 3 フッタ印字を設定します。



項目の選択方法は、「項目の選択方法」(※80ページ)を参照してください。



全レシート | 締めキーによる

確定 支払 で次の項目へ

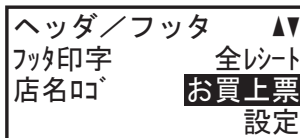
◆店名ロゴの種類を選択

印字する店名ロゴの種類を選択します。

- 4 店名ロゴの種類を選択します。



項目の選択方法は、「項目の選択方法」(※80ページ)を参照してください。



お買上票 | 領収証 | その他

ご注意 ここでは、「その他」を選択することはできません。店名ロゴにお店独自の店名グラフィックロゴ、または文字設定による店名ロゴを使用しているときに自動的に選択されます。

確定 支払 で次の項目へ

◆店名ロゴの選択

店名ロゴをヘッダに印字するかを選択します。

5 店名ロゴ印字を設定します。 または 小計
時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(15880ページ)を参照してください。

ヘッダ なし

ヘッダ/フッタ	▲▼
店名ロゴ	お買上票
店名ロゴ印字	<input checked="" type="radio"/> <small>ヘッダ</small> 設定

◆メッセージ1印字、メッセージ2印字の選択

「ロゴとコマーシャルメッセージの設定」(158115ページ)で設定したメッセージ1、メッセージ2をヘッダまたはフッタに印字するかしないかを設定できます。メッセージ1とメッセージ2をヘッダ(フッタ)に印字する設定にした場合は、ヘッダ(フッタ)にメッセージ1に続いてメッセージ2が印字されます。

6 メッセージ1の印字を設定します。 または 小計
時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(15880ページ)を参照してください。

ヘッダ フッタ なし

ヘッダ/フッタ	▲▼
店名ロゴ印字	<input type="radio"/> <small>ヘッダ</small>
メッセージ1印字	<input checked="" type="radio"/> <small>ヘッダ</small> 設定

7 メッセージ2の印字を設定します。 または 小計
時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(15880ページ)を参照してください。

ヘッダ フッタ なし

ヘッダ/フッタ	▲
メッセージ1印字	<input type="radio"/> <small>ヘッダ</small>
メッセージ2印字	<input checked="" type="radio"/> <small>なし</small> 設定

8 設定を終了します。

■登録印字形式の設定

売上登録時のレシートへの印字形式を各種設定することができます。

- 登録印字レシートの設定を「合計」に設定すると、レシートに合計のみが印字されます。(158108ページ)
- 印紙貼付けの設定を「金額による」に設定すると、「印紙金額」で設定された金額以上のレシートを発行する際に、自動的に収入印紙用の余白を作成して印字します。

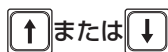
部門01	内¥58,000
**小計	¥58,000
内税小計 (内税 10%)	¥58,000 ¥5,272
個数	1個
現金	¥58,000
収入印紙用余白	

1 「各種設定」メニュー(158103ページ)から「登録印字形式」を選択します。 または

メニュー番号を入力して
選択することもできます。

各種設定	▲▼
6 ヘッダ/フッタ	
7 登録印字形式	<input checked="" type="radio"/> <small>設定</small>

2 設定する項目を選択します。



↑または↓を押すごとに、下記の設定項目が順に表示されます。

・登録レシート印字

明細	合計
----	----

・事後・コピーレシート

明細	合計
----	----

・現金単品売り

明細	合計
----	----

・両替のレシート発行

する	しない
----	-----

・単価0のPLU

テキストのみ	通常
--------	----

・PLUコード印字

しない	ジャーナル
	レシート
	両方

・小計キーで印字

(小計キーを押すごとに小計を印字)

しない	する
-----	----

・買上点数印字

する	しない
----	-----

・合計前紙送り

しない	する
-----	----

・印紙貼付け

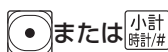
なし	金額による
----	-------

・印紙金額


0~999999999(初期値: 50,000)

登録印字形式	▼
登録レシート印字	明細
事後・コピーレシート	明細 設定

3 上記一覧を参考に項目を設定します。



項目の選択方法は、「項目の選択方法」(※80ページ)を参照してください。別の設定項目を続けて設定する場合は、手順2~3をおこなってください。

Memo 「印紙金額」を設定の場合は、数値を入力して  を押してください。



4 設定を終了します。



登録印字形式	▲
印紙貼付け	なし
印紙金額	50,000
	設定

■ 領収証の設定

領収証に印字する領収証ロゴと店名ロゴの切りかえができます。また、領収証に印字する一連番号を何番からスタートさせるかを設定します。領収証控え発行の有無や、収入印紙枠を印字する金額を設定します。

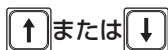
1 「各種設定」メニュー(☞ 103ページ)から「領収証」を選択します。



Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預/替 で次の画面へ

2 設定する項目を選択します。



↑または↓を押すごとに、下記の設定項目が順に表示されます。



・領収証ロゴ

領収証ロゴ | 店名ロゴ

・領収証控え

なし | あり

・任意額内税印字

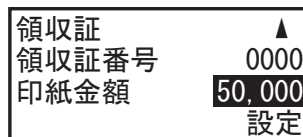
しない | する

・領収証番号

0000~9999(初期値：0000)

・印紙金額

0~99999999(初期値：50,000)



3 上記一覧を参考に項目を設定します。



項目の選択方法は、「項目の選択方法」(☞ 80ページ)を参照してください。別の設定項目を続けて設定する場合は、手順2~3をおこなってください。

Memo 「領収証番号」と「印紙金額」を設定の場合は、数値を入力して **確定** を押ししてください。

確定 で次の項目へ

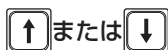
4 設定を終了します。



■ 売上レポート印字の設定

点検・精算レポートの印字の時に、レポート数がゼロの時に印字をするかしないか、また集計期間を印字するかしないかを選択できます。

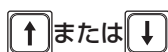
1 「各種設定」メニュー(☞ 103ページ)から「売上レポート印字」を選択します。



Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預/替 で次の画面へ

2 設定する項目を選択します。



↑または↓を押すごとに、下記の設定項目が表示されます。

・ PLUレポ 0スキップ
(PLUレポート)

しない する

・ レポートゼロスキップ
(PLUレポート以外)

しない する

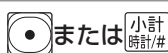
・ 集計期間印字

しない する

売上レポート印字	▼
PLUレポ 0スキップ	する
レポートゼロスキップ	する
	設定

売上レポート印字	▲
レポートゼロスキップ	する
集計期間印字	しない
	設定

3 上記一覧を参考に項目を設定します。



項目の選択方法は、「項目の選択方法」(P80ページ)を参照してください。
別の設定項目を続けて設定する場合は、手順2~3をおこなってください。



4 設定を終了します。



電子ジャーナルの設定

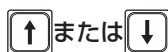
電子ジャーナルをメモリーに保存しきれなくなったとき(メモリーフル時)の動作を設定します。

メモリーフル時の動作

- ・ 無視 : メモリーの残りがなくなると、古いデータから削除します。警告表示はしません。登録も可能です。
- ・ 警告のみ : メモリーの残りが20%以下、10%以下、5%以下になると警告表示をします。なお、メモリーの残りがなくなると、古いデータから削除します。警告表示中でも登録は可能です。
- ・ ロック : メモリーの残りが20%以下、10%以下、5%以下になると警告表示をします。メモリーの残りがなくなると、次の登録ができなくなります。営業記録を精算してください。

Memo 警告表示の表示については、「メモリーに保存しきれなくなったときの動作について」(P64ページ)を参照してください。

1 「各種設定」メニュー(P103ページ)から「電子ジャーナル」を選択します。

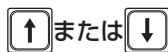


Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。



各種設定	▲▼
9 売上レポート印字	
10 電子ジャーナル	
	設定

2 設定する項目を選択します。



↑または↓を押すごとに、下記の設定項目が表示されます。

・ 印字型式

通常 圧縮

・ メモリフル時の動作


無視 警告のみ ロック

電子ジャーナル	
印字形式	通常
メモリフル時	無視
	設定

3 上記一覧を参考に項目を設定します。  または 

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(※80ページ)を参照してください。
別の設定項目を続けて設定する場合は、
手順2~3をおこなってください。


 で次の項目へ

4 設定を終了します。 

■ 日計全項目精算の設定


全項目精算時、SDメモリーカードに設定や売上の全データを自動的にバックアップ(データ保存)するように設定できます。



1 「各種設定」メニュー(※103ページ)から「日計全項目精算」を選択します。  または 

 メニュー番号を入力して
選択することもできます。

 で次の画面へ

各種設定 ▲
10 電子ジャーナル
11 日計全項目精算
— 設定

2 設定する項目を選択します。  または 

 または  を押すごとに、下記の
設定項目が表示されます。

日計全項目精算 ▼
全データ自動書込 しない
売上自動書込 しない
設定

・全データ自動書込み

しない	する
-----	----


・売上データ自動書込

しない	する
-----	----

・電子ジャーナル

クリアしない	精算する
	SD書込クリア
	SD書込精算

日計全項目精算 ▲
売上自動書込 しない
電子ジャーナル クリアしない
設定

 「電子ジャーナル」で選択した内容によって、レジスタ内の電子ジャーナルの動作は次のようになります。

	電子ジャーナルレポート 発行	SDカードへの電子ジャーナル データの書込み	レジスタ内の電子ジャーナル データのクリア
クリアしない	しない	しない	しない
精算する	発行する	しない	クリアする
SD書込クリア	しない	書込する	クリアする
SD書込精算	発行する	書込する	クリアする

3 上記一覧を参考に項目を設定します。  または 

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(※80ページ)を参照してください。
別の設定項目を続けて設定する場合は、
手順2~3をおこなってください。

 で次の項目へ

4 設定を終了します。 

6. ロゴとコマーシャルメッセージの設定

■ 店名・領収証ロゴ/コマーシャルメッセージの設定

次の項目を設定することができます。

◆ 店名ロゴの設定

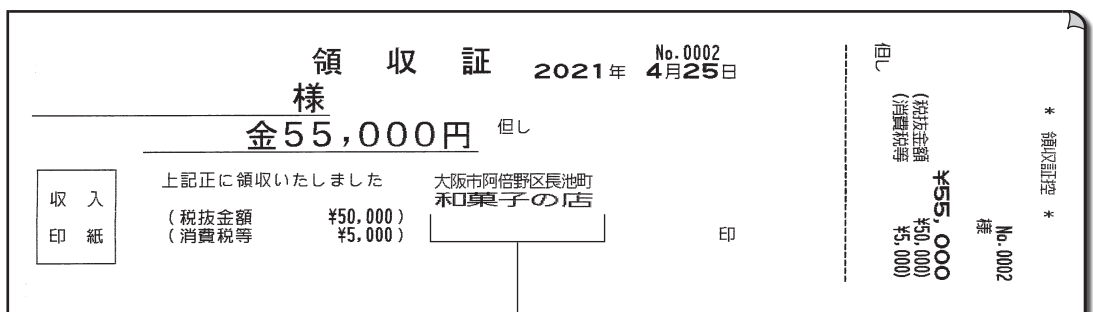
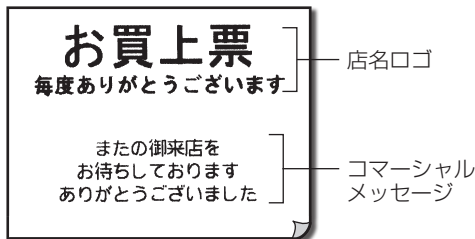
店名ロゴを、最大4行、各行半角文字サイズで30文字まで設定することができます。領収証ロゴに店名ロゴを使うに設定している場合は、ここで設定された内容が領収証にも印字されます。(P.112ページ)

◆ コマーシャルメッセージの設定(メッセージ1、メッセージ2)

レシートにお店からのお知らせとして、コマーシャルメッセージを印字することができます。メッセージはメッセージ1とメッセージ2の2種類を、それぞれ最大3行、各行半角文字サイズで30文字まで設定できます。メッセージ1の初期値は、「またの御来店を(1行目)お待ちしております(2行目)ありがとうございました(3行目)」が中央揃えで設定されています。コマーシャルメッセージの印字位置は、レシートのヘッダ(上部)またはフッタ(下端)のどちらかを選択して印字することができます。(P.110ページ)



◆ 領収証ロゴの設定



領収証に印字される領収証ロゴを最大6行、各行半角文字サイズで30文字まで設定することができます。領収証の設定で店名ロゴを使う設定にしている場合は、領収証には店名ロゴが印字され、この設定は無効になります。(P.112ページ)





領収証ロゴ



1 登録モードで  を押します。 

2 [設定] を選択します。  または 



 メニュー番号を入力して選択することもできます。  で次の画面へ





3 [設定] を選択します。  または 



 メニュー番号を入力して選択することもできます。  で次の画面へ





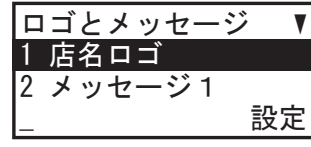
4 [ロゴとメッセージ] を選択します。  または 

 メニュー番号を入力して選択することもできます。  で次の画面へ



5 設定する項目を選択します。  または 


 または  を押すごとに、下記の設定項目が順に表示されます。

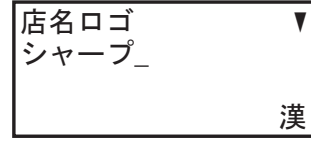


店名ロゴ
メッセージ1
メッセージ2
領収証ロゴ


 で次の画面へ

6 1行目の文字を入力します。 (文字入力)

文字の入力方法は、「文字の入力方法」(P.75ページ)を参照してください。表示は1行目の文字を「シャープ」に変更したときの例です。  で次の行へ



7 1行目と同じ方法で、2行目以降の文字を入力します。

1行目と同じ方法で、2行目以降の文字を入力します。入力をしないときは  を押して、次の行に進みます。店名ロゴは4行分、メッセージ1・2は3行分、領収証ロゴは6行分入力できます。

8 設定を終了します。 

7.

各種設定をするとき

消費税の設定

ここでは消費税の端数処理や税率の設定などについて説明しています。

■ お店に合わせて消費税を設定(変更)する

ご購入時、消費税は次のように設定されています。

- ・消費税率 : 消費税1 : 10%、消費税2 : 8%
- ・課税方法 : すべての部門に対して内税課税
- ・内税の端数処理 : 1円未満を切り捨て

消費税率10%の内税商品のみ扱うお店 → このまま使えます

ご購入時(または初期化操作後)は、すべての部門に消費税1(10%)の内税が設定されています。

消費税率8%の商品を扱うお店 → 設定を変更してください

消費税率8%の商品を登録する部門を決めて、部門ごとに消費税の種類を変更してください。(☞85ページ)

外税商品または非課税商品があるお店 → 設定を変更してください

外税商品または非課税商品を登録する部門を決めて、部門ごとに課税方法の設定を変更してください。(☞85ページ)

- (設定例)
- | | | | |
|--|---|--|--------------------------|
| | ~ | | : 内税商品の登録に使う部門…設定変更なし |
| | ~ | | : 外税商品の登録に使う部門…外税に設定変更 |
| | ~ | | : 非課税商品の登録に使う部門…非課税に設定変更 |

消費税の端数処理とお買い上げ合計の丸めの設定について

消費税額の1円未満の端数処理は、ご購入時、外税、内税共に切り捨てに設定されていますが、それぞれの端数処理を変更することができます。(☞118ページ)

また、お買い上げ税込合計からの5円丸め、10円丸めといった端数処理を設定することもできます。ご購入時、丸めの端数処理はしない設定になっています。「100円未満の端数処理(合計額の丸め)の設定」(☞106ページ)を参照してください。

ご購入時すでに消費税のしくみが変わっているとき → すぐに消費税を変更してください

ご購入時は消費税率1が10%、消費税率2が8%、免税点は0円に設定されています。はじめてお使いになるときに、税制改正により消費税率が変わっている場合は、「消費税の税率および免税点の設定」(☞120ページ)で設定を変更してください。

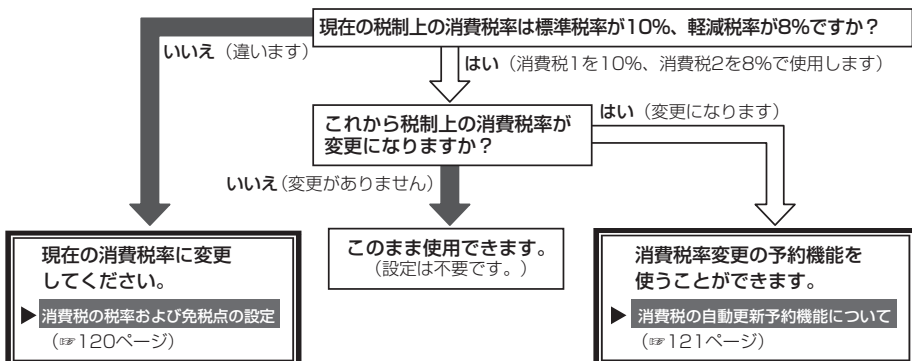
これから消費税が変更になるとき → 消費税の自動変更予約をすることができます。

このレジスタは、消費税の自動変更予約機能を備えています。これから税制が変わるときは、新税施行日より以前に税率や変更日を設定しておく、変更日に自動的に設定を変更します。消費税の自動変更予約機能を使用するときは、「消費税の自動変更予約機能について」(☞121ページ)を参照してください。

消費税率の設定確認

以下のフローを参照して消費税率の変更方法を選択してください。レジスタの設定をおこなう日が、税制変更日の前か当日以降かによって設定方法は異なります。(税制変更前の場合は変更予約できます。)

Memo ・消費税率の初期値は消費税1が10%、消費税2が8%です。



各種設定をするとき

■ 消費税設定メニューを表示する

消費税設定メニューを表示します。

- 1 登録モードで を押します。

- 2 「設定」を選択します。 または

Memo

メニュー番号を入力して選択することもできます。

で次の画面へ

- 3 「設定」を選択します。 または

Memo

メニュー番号を入力して選択することもできます。

で次の画面へ

- 4 「消費税設定」を選択します。 または

Memo

メニュー番号を入力して選択することもできます。

で次の画面へ



■ 端数処理の設定

税金の端数処理について設定します。

例 内税切り捨て、外税切り捨てに設定するとき

- 1 「消費税設定」メニュー(⑤ 前項) から「端数処理」を選択します。 または

Memo

メニュー番号を入力して選択することもできます。

で次の画面へ

- 2 内税の設定をします。 または

項目の選択方法は、「項目の選択方法」(⑤ 80ページ)を参照してください。

4捨5入
切り上げ
切り捨て

で次の項目へ

- 3 外税の設定をします。 または

項目の選択方法は、「項目の選択方法」(⑤ 80ページ)を参照してください。

4捨5入
切り上げ
切り捨て

- 4 設定を終了します。



登録印字の設定

税金のレシートへの印字について設定します。

POINT! 消費税の印字の設定

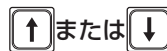
税関連の記号や税額でレシートに、印字する、しないを選択できるものは次の6種類です。

部門01	外¥1,000	外税の記号
部門02	内¥2,500	内税の記号
部門03	非¥1,250	非課税の記号
**小計	¥4,750	
外税小計	¥1,000	外税課税小計
外税 10%	¥100	
内税小計	¥2,500	内税課税小計
(内税 10%)	¥227	内税額
個数	3個	
現金	¥4,850	

例

外税記号印字しない、内税記号印字しない、非課税記号印字しない、外課税小計印字する、内税課税小計印字しない、内税額印字するに設定するとき

- 1 「消費税設定」メニュー(☞118ページ)から「登録印字」を選択します。

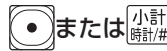


消費税設定	▼
1 端数処理	
2 登録印字	
—	設定

メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預/替 で次の画面へ

- 2 外税記号印字の設定をします。



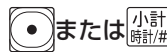
登録印字	▼
外税記号印字	しない
内税記号印字	する
—	設定

項目の選択方法は、「項目の選択方法」(☞80ページ)を参照してください。

しない する

で次の項目へ

- 3 内税記号印字の設定をします。



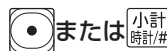
登録印字	▼
外税記号印字	しない
内税記号印字	しない
—	設定

項目の選択方法は、「項目の選択方法」(☞80ページ)を参照してください。

しない する

で次の項目へ

- 4 非課税記号印字の設定をします。



登録印字	▲▼
内税記号印字	しない
非課税記号印字	しない
—	設定

項目の選択方法は、「項目の選択方法」(☞80ページ)を参照してください。

しない する

で次の項目へ

5 外課税小計印字の設定をします。

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
([P.80](#)ページ)を参照してください。

しない する

または 小計
時計/#

で次の項目へ

登録印字 ▲▼
非課税記号印字 しない
外課税小計印字 する
設定

6 内課税小計印字の設定をします。

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
([P.80](#)ページ)を参照してください。

しない する

または 小計
時計/#

で次の項目へ

登録印字 ▲▼
外課税小計印字 する
内課税小計印字 しない
設定

7 内税額印字の設定をします。

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
([P.80](#)ページ)を参照してください。

しない する

または 小計
時計/#

登録印字 ▲
内課税小計印字 しない
内税額印字 する
設定

8 設定を終了します。

消費税の税率および免税点の設定

このレジスタは、消費税1と消費税2で税率を分けて設定できるようになっています。また、消費税1と消費税2それぞれに免税点も設定できます。ご購入時（または初期化操作後）は、消費税1に10%、消費税2に8%の消費税率がすでに設定されています。（免税点は0円です。）
すでに税制が変わっているときは、ここでの設定を変更してから使いはじめてください。

例 消費税1に税率10%、免税点0円に設定するとき

1 「消費税設定」メニュー([P.118](#)ページ)から「消費税1」を選択します。

Memo メニュー番号を入力して
選択することもできます。

または

で次の画面へ

消費税設定 ▲▼
2 登録印字
3 消費税1
— 設定

2 税率を入力します。

初期値は、「消費税1」は10(%)、
「消費税2」は8(%)です。

Memo 小数値を入力するときは、 を使って小数点を
入力してください。

で次の項目へ

消費税1
税率 10_
免税点 0
設定

3 免税点を入力します。

0

初期値は0です。

消費税 1	
税率	10.0000%
免税点	0_
	設定

4 設定を終了します。

現/預/替

消費税の自動変更予約機能について

消費税が改正される場合、更新日と新しい税率、免税点をまえて設定しておくこと、指定した更新日に自動的に税率と免税点を更新することができます(消費税の自動変更予約機能)。

消費税の自動変更予約機能の設定は、必ず、次の順番でおこなってください。

(1) 更新年月日とタイミングを設定します。(P.122ページ)

(2) 更新消費税1および更新消費税2に、新しい税率と免税点を設定します。(P.123ページ)

ご注意 ⚠️ すでに消費税率等が変わっている場合は、この機能は使えません。前ページの「消費税の税率および免税点の設定」を使って設定してください。

消費税の自動変更予約機能を設定すると、新税率施行日に自動変更機能がはたらき、設定されていた新税率および免税点になり、税率更新の確認用レシートが発行されます。

<税率更新の確認用レシート例>

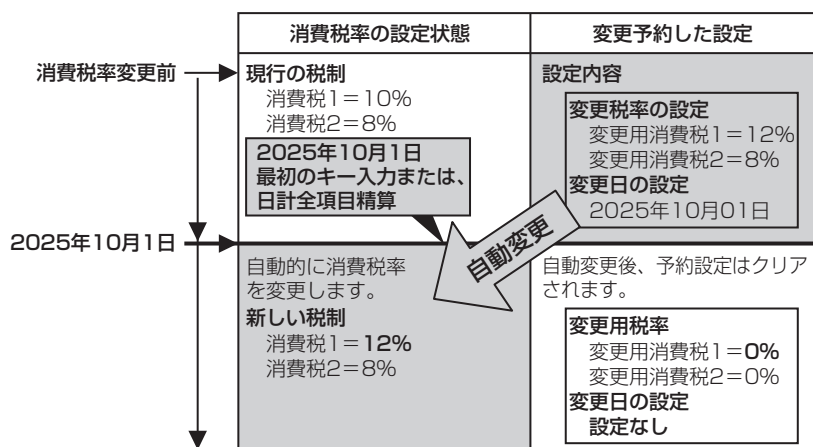
税率を変更しました。	
更新消費税 1	
税率	12.0000%
免税点	0
更新消費税 2	
税率	8.0000%
免税点	0

- Memo** ✎
- ・更新タイミングは初期設定(更新日に任意のキーを押したときに更新)になります。
 - ・更新日付はクリアされて、「0000年00月00日」になります。
 - ・更新用消費税1の設定はクリアされて、「0%、免税点0」になります。
 - ・更新用消費税2の設定はクリアされて、「0%、免税点0」になります。

消費税の自動変更予約機能のしくみ

例

2025年10月1日から消費税1の税率を12%で使うように変更予約の設定をした場合



変更日になると最初のキー入力または、日計全項目精算で、自動的に消費税1、消費税2の設定を書き換え(税率更新の確認用レシートを発行し)、変更用税率は0%、変更日は「設定なし」に戻ります。

▶ 更新日とタイミングの設定

消費税が改正されるとき、更新のタイミングをお店に合わせて次の2種類から選択できます。

- ・ 日付更新後：指定した更新日以降に任意のキーを押したときに更新する
- ・ 日計精算後：指定した更新日以降に日計全項目精算をおこなった後で更新する

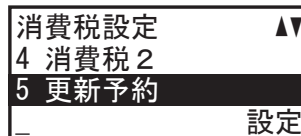
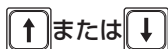
ご購入時の設定のままでよければ、この設定を変更する必要はありません。

税率更新のタイミングを「設定更新日以降に任意のキーを押したとき」に設定する場合、更新日の前日中に登録した取引と登録中に更新日になった取引には、更新前の税率が適用されます。

更新日を設定したときは、必ず新しい税率と免税点を更新消費税1および更新消費税2に正しく設定してください。

例 更新予約に2025年10月1日、日付更新後を設定するとき

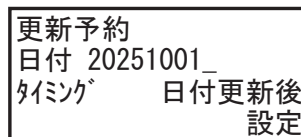
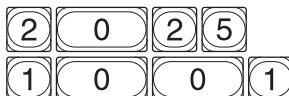
1 「消費税設定」メニュー(※118ページ)から「更新予約」を選択します。



Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預/替 で次の画面へ

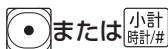
2 日付を8桁(年:4桁、月:2桁、日:2桁)で入力します。



初期値は、「0000年0月0日」(更新予約なし)です。

確定 支払 で次の項目へ

3 税率更新のタイミングを設定します。



項目の選択方法は、「項目の選択方法」(※80ページ)を参照してください。

日付更新後 日計精算後

4 設定を終了します。



▶ 更新する税率と免税点の設定

更新消費税1に、更新日以後の税率と免税点を設定します。

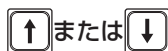
更新消費税2に、更新日以後の税率と免税点を設定します。



消費税の自動変更予約機能を実行するときは、更新消費税1と更新消費税2の両方を必ず設定してください。更新消費税1と更新消費税2は、更新日に同時に更新されますので、ご注意ください。たとえば、消費税2に変更があり、消費税1に変更がない場合でも、更新消費税1に現在の消費税1と同じ設定をしておかないと、更新日に消費税1の設定が消えてしまいます。

例 更新消費税1に税率12%、免税点0円に設定するとき

1 「消費税設定」メニュー(☞ 118 ページ)から「更新消費税1」を選択します。



消費税設定	▲▼
5 更新予約	
6 更新消費税1	
—	設定



メニュー番号を入力して選択することもできます。

更新消費税1
更新消費税2

現/預/替 で次の画面へ

2 税率を入力します。



初期値は0です。

更新消費税1
税率 12_
免税点 0
設定



小数値を入力するときは、を使って小数点を入力してください。

確定 支払 で次の項目へ

3 免税点を入力します。



初期値は0です。

更新消費税1
税率 12.0000%
免税点 0_
設定

4 設定を終了します。



8.

各種設定をするとき

デバイス設定

デバイス設定メニューでは、次の設定をおこないます。

- ・キーを押したときの操作音の有無を設定する(キー操作音の設定)
- ・スリープモードに入る時間を設定する(省電力の設定)
- ・レシートに印字する濃度を設定する(プリンタ濃度の設定)
- ・通信機能を設定する
(チャンネル・ターミナルNo/通信方式/転送速度/スタート・エンドコード/タイムアウトの設定)
- ・決済端末のタイムアウト時間を設定する(通信タイムアウトの設定)

■ デバイス設定メニューを表示する

デバイス設定メニューを表示します。

- 登録モードで を押します。
- 「設定」を選択します。 または
 Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。
 で次の画面へ
- 「設定」を選択します。 または
 Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。
 で次の画面へ
- 「デバイス設定」を選択します。 または
 Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。
 で次の画面へ

モード選択	▲
6 SDカード	
7 設定	
—	モード

設定	▼
1 設定内容印字	
2 設定	
—	設定

設定	▲▼
6 消費税設定	
7 デバイス設定	
—	設定

■ キー操作音の設定

キーを押したときの操作音の有無を設定することができます。

Memo 例の手順1~2のキー操作について

- ・項目を選択するとき : または を押して選択します。
- ・選択項目を設定するとき : または を押します。
- ・入力内容を確定するとき : を押します。
- ・設定を途中で中止するとき : を押します。

- 「デバイス設定」メニュー(前項) から「キー」を選択します。 または
 Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。
 で次の画面へ

デバイス設定	▼
1 キー	
2 画面	
—	設定

2 キー操作音の有無を設定します。  または 

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
([P.80](#)ページ)を参照してください。



あり なし


キー	
キー操作音	あり
	設定

3 設定を終了します。 

省電力の設定(スリープモード)

スリープモードに入る時間を1~254分の値で設定します。スリープモードに入ると、操作側表示部の表示とバックライトが消え、客側表示部は消灯します。

1 「デバイス設定」メニュー([P.124](#)ページ)から「画面」を選択します。  または 

 メニュー番号を入力して
選択することもできます。


 で次の画面へ

デバイス設定	▼
1 キー	
2 画面	
—	設定

2 省電力に入るまでの時間を設定します。  

初期値は30分です。

画面	
省電力時間	30_
	設定








3 設定を終了します。 



 スリープモードを解除するときは、 キーを押してください。


プリンタ濃度の設定

レシートに印字する濃度を、0~99の値で設定することができます。

 例の手順1~2のキー操作について

- ・項目を選択するとき :  または  を押して選択します。
- ・選択項目を設定するとき :  または  を押します。
- ・数値訂正をするとき :  で消去後、再入力します。
- ・入力内容を確定するとき :  を押します。
- ・設定を途中で中止するとき :  を押します。

1 「デバイス設定」メニュー([P.124](#)ページ)から「プリンタ」を選択します。  または 

 メニュー番号を入力して
選択することもできます。

 で次の画面へ

デバイス設定	▲▼
2 画面	
3 プリンタ	
—	設定

2 濃度を入力します。



3 設定を終了します。



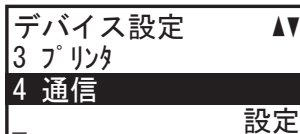
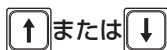
通信の設定

通信の機能を設定することができます。

Memo 例の手順1~8のキー操作について

- ・項目を選択するとき : または を押して選択します。
- ・選択項目を設定するとき : または を押します。
- ・数値訂正をするとき : で消去後、再入力します。
- ・入力内容を確定するとき : を押します。
- ・設定を途中で中止するとき : を押します。

1 「デバイス設定」メニュー(☞ 124 ページ)から「通信」を選択します。



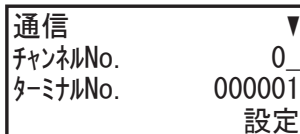
Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

で次の画面へ

2 チャンネルNo.を設定します。



初期値は0(設定なし)です。

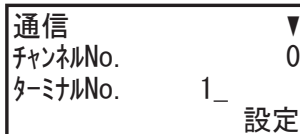


で次の項目へ

3 ターミナルNo.を設定します。

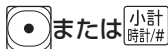
(数値入力)

初期値は1です。



で次の項目へ

4 通信方式を設定します。

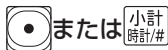


全二重 半二重



で次の項目へ

5 転送速度を設定します。



9600bps 19200bps 38400bps

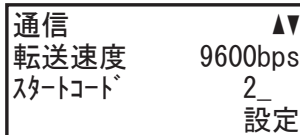


で次の項目へ



6 スタートコードを設定します。

(数値入力)

初期値は2です。



で次の項目へ

- 7** エンドコードを設定します。 (数値入力)
 初期値は13です。
 で次の項目へ
- 8** タイムアウトを設定します。 (数値入力)
 初期値は7です。
- 9** 設定を終了します。 






通信	▲▼
スタートコード	002
エンドコード	13_
設定	










通信	▲
エンドコード	013
タイムアウト	7_
設定	

■ 決済端末の設定

決済端末がデータを読み込まなかったとき、通信を遮断するまでの時間を、10～2550(秒) の値で設定することができます。

Memo 例の手順 1～3のキー操作について

- ・項目を選択するとき :  または  を押して選択します。
- ・数値訂正をするとき :  で消去後、再入力します。
- ・入力内容を確定するとき :  を押します。
- ・設定を途中で中止するとき :  を押します。

- 1** 「デバイス設定」メニュー( ページ) から「決済端末」を選択します。
 または 
-  メニュー番号を入力して選択することもできます。
 で次の画面へ
- 2** チャンネルNo.を設定します。  または 
 初期値は0(設定なし)です。
 で次の項目へ
- 3** 通信タイムアウトの時間を設定します。 (数値入力)
 初期値は300です。
- 4** 設定を終了します。 

デバイス設定	▲
4 通信	
5 決済端末	
_	設定

決済端末	
チャンネルNo.	1_
タイムアウト	300
設定	

決済端末	
チャンネルNo.	1
タイムアウト	300_
設定	

各種設定をするとき

9.

各種設定をするとき

管理者の設定

本レジスタに管理者シークレットコードを設定することで、管理者のみが設定の変更を扱えるように設定できます。

ここでは、管理者シークレットコードを設定します。

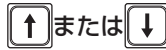
Memo 例の手順5のキー操作について

- ・ 数値訂正をするとき :  で消去後、再入力します。
- ・ 入力内容を確定するとき :  を押します。
- ・ 設定を途中で中止するとき :  を押します。

1 登録モードで  を押します。



2 [設定] を選択します。

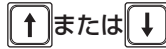


Memo メニュー番号を入力して
選択することもできます。

 で次の画面へ

モード選択	▲
6 SDカード	
7 設定	
モード	

3 [設定] を選択します。

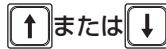


Memo メニュー番号を入力して
選択することもできます。

 で次の画面へ

設定	▼
1 設定内容印字	
2 設定	
設定	

4 [管理者コード] を選択します。



Memo メニュー番号を入力して
選択することもできます。

 で次の画面へ

設定	▲
7 デバイス設定	
8 管理者コード	
設定	

5 シークレットコードを入力します。



表示はシークレットコードを
「1234」に設定したときの例です。

管理者コード	
シークレットコード	1234_
設定	

6 設定を終了します。



はじめてお使い いただくとき

ここでは、レジスタの設置や日付の登録など、お使いいただく前の準備作業について説明しています。

1. はじめてお使いになるとき
2. 各部の名前とはたらき
3. レジスタの1日の流れ

売上登録をするとき

ここでは、売上登録のしかたや登録の訂正のしかたなど、レジスタの基本的な操作方法を説明しています。

1. 基本的な使いかた
2. お店にあわせた使いかた
3. 訂正のしかた

売上の点検と精算を するとき

ここでは、売上の点検と精算の種類やその操作方法、営業記録の印字方法などを説明しています。

1. 営業中の売上の確認
2. 1日の売上の点検・精算
3. 期間集計の点検・精算

各種設定をするとき

ここでは、レジスタを使ううえで必要な設定内容とその設定方法について説明しています。

1. 設定をする前に
2. 商品設定
3. 機能設定
4. 責任者設定
5. 各種設定
6. ロゴとコマースシャルメッセージの設定
7. 消費税の設定
8. デバイス設定
9. 管理者の設定

知っておいて いただきたいこと

ここでは、カスタマサポートツールやレジスタのメンテナンスについて説明しています。

1. カスタマサポートツールについて
2. SDメモリーカードについて
3. キーボードの取扱いについて
4. ロール紙の補充とプリンタの取り扱いについて
5. 電池の交換
6. ドロアの取扱いについて

困ったときは

アフターサービスについて

付 録

1

知っておいていただきたいこと

1. カスタマサポートツールについて

ここでは、カスタマサポートツールを使ってできること、カスタマサポートツールおよびカスタマサポートツールマニュアルのダウンロード方法を説明しています。カスタマサポートツールの詳しい操作方法については、「カスタマサポートツールマニュアル」をご覧ください。

■ カスタマサポートツールを使ってできること

カスタマサポートツールでは、次のことができます。

▶ 各種設定データの編集、およびパソコンでの保存

次の設定データをSDメモリーカードを経由して、パソコンに取り込み、編集することができます。編集したデータはパソコンで保存できます。

- ・ 部門
- ・ PLU
- ・ 消費税
- ・ 機能テキスト
- ・ 責任者
- ・ メッセージ

▶ 店名ロゴおよび領収証ロゴの書き込み

Windowsに付属の「ペイント」などを使ってロゴデータを作成し、ロゴデータをSDカードに書き込むことができます。(ロゴデータはお客さまご自身で作成していただく必要があります)

▶ パソコンで編集した設定データの書き込み

パソコンに取り込んでデータを編集したのち、SDカードに書き込むことができます。SDカードに書き込んだ各種データは、レジスタに読み込んで使用できます。(P.139ページ)

■ カスタマサポートツールおよびカスタマサポートツールマニュアルのダウンロード

カスタマサポートツールおよびカスタマサポートツールマニュアルは、以下のWEBページからダウンロードできます。

ダウンロード後のインストール方法についても、以下のWEBページをご参照ください。

https://jp.sharp/support/ecr/cst_dl_info.html

2.

知っておいていただきたいこと

SDメモリーカードについて

Memo 本レジスタでは、SDHCメモリーカードを使用できます。本書では「SDメモリーカード」と記載しています。

■ SDメモリーカードでできること

カスタマサポートツールを使用して設定データを、また、SDメモリーカード（市販品）で売上データや設定データをやり取りし、パソコンで管理することができます。また、SDメモリーカードを使用すると、レジスタのデータをバックアップしておくことができます。

動作区分	設定名	データ
カードの初期化	カードの初期化	SDメモリーカードに保存されているすべてのデータを消去します。
フォルダ	フォルダ作成	SDメモリーカードにフォルダを作成します。
	フォルダ選択	データの書き込み/読み込みを行うフォルダを選択します。
書き込み	売上データ	売上データをSDメモリーカードに書き込みます。
	電子ジャーナル	営業記録(電子ジャーナル)の内容をSDメモリーカードに書き込みます。
	設定(個別)	設定データの一部を選択してSDメモリーカードに書き込みます。
	設定(全て)	すべての設定データをSDメモリーカードに書き込みます。
	全データ	バックアップ用としてすべての売上・設定データをSDメモリーカードに書き込みます。
読み込み	設定(個別)	SDメモリーカードに保存された設定データの一部を選択して、レジスタに読み込みます。
	設定(全て)	SDメモリーカードに保存されたすべての設定データを、レジスタに読み込みます。
	全データ	バックアップされたすべての売上・設定データをSDメモリーカードからレジスタに読み込みます。

Memo 本書ではレジスタ側の操作のみを記載していますので、くわしくは「カスタマサポートツールマニュアル」(P.130ページ)をお読みください。

使用できるSDメモリーカード

データのやり取りにはパソコン側にSDカードリーダーが必要です。SDHCメモリーカードは4GB～32GBまで使用可能です。レジスタで初期化 (P.132ページ) してから使用してください。SDカードについては、当社基準において、市販品のSDHCカード(4GB、8GB、16GBおよび32GB)の動作確認をおこなっております。ただし、動作確認をしたすべてのSDメモリーカードについて、動作保証するものではありません。動作確認状況については、シャープサポートページ(<https://jp.sharp/support/ecr/>)をご確認ください。

なお、miniSDメモリーカード、microSDメモリーカードは使えません。



- ・本製品で使用できるSDメモリーカードのフォーマットは、FAT32(もしくはFAT)です。なお、“初期化”ではSDメモリーカード内のファイルを初期化するだけであり、ファイルシステムのフォーマット変更は起こりません。他のフォーマットでご使用されていたSDメモリーカードをお使いになるときは、あらかじめパソコンなどでFAT32(もしくはFAT)でフォーマットしてご使用ください。
- ・1日1回、売上データと電子ジャーナルデータ(10,000行)をSDメモリーカードに書き込むと、1年(365日)で約0.2GBの容量となります。
- ・SDメモリーカードの取扱いについては、SDメモリーカードに付属の説明書をよくお読みください。
- ・SDメモリーカードの保存内容は、事故や故障によって消失または変化してしまうことがあります。なお、データが消失または変化した場合の損害については、当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ・SDメモリーカードにアクセスしている間は、カードにふれたり、カードを抜いたりしないでください。データが破損したり、SDメモリーカードが使えなくなる恐れがあります。

■ SDメモリーカードの入れかた、出しかた

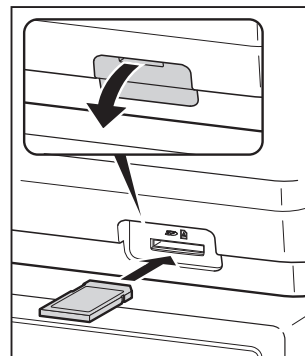
SDメモリーカードを差し込むためのSDカードスロットは、レジスタ前面にあります。SDカードスロットを使用するには、前面のカバーを外します。

SDメモリーカードを差し込むとき

SDロゴが印刷されている面を上にして、カードをSDカードスロットに差し込みます。カチッと確実に入るまで押し込み、ゆっくりと指を離します。

SDメモリーカードを取り外すとき

カードを軽く指で押し込み、指を離すとカードが排出されます。



- ・SDメモリーカードを入れるとき・取り出すときは、すぐに指を離さないでください。急に指を離すとカードが飛び出し、けがの原因となることがあります。
- ・SDメモリーカードをSDカードスロットに入れている状態で停電になったり、電源プラグを抜いた場合、SDメモリーカード内のデータが破損する恐れがあります。
- ・SDカードスロットを使用しないときは、カバーを取り付けてください。

■ SDメモリーカードの初期化

新しくSDメモリーカードを購入したときや、すでにお持ちのSDカードを初めてレジスタで使用するとき、SDメモリーカードに記憶されている内容をすべて消去してしまいたいときは、レジスタでSDメモリーカードを初期化します。



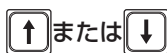
- ・SDメモリーカードは購入時に初期化の作業が必要ですが、その後は、何度も初期化する必要はありません。データが保存されているSDメモリーカードを初期化すると、カードに保存されているフォルダおよびデータはすべて消去されてしまいます。
- ・2台目以降のレジスタで同じSDメモリーカードを使用する場合、初期化の必要はありません。

1 SDメモリーカードをSDカードスロットに差し込みます。

2 登録モードで  を押します。



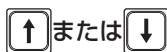
3 「SDカード」を選択します。



メモリー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

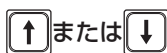
4 「SDカード」メニューから「カードの初期化」を選択します。



メモリー番号を入力して選択することもできます。

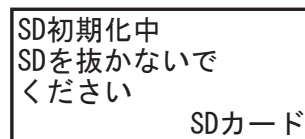
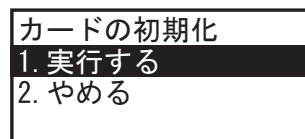
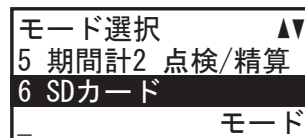
 で次の画面へ

5 「実行する」を選択します。





初期化中、右の画面が表示されます。右の画面が非表示になると、初期化は終了です。



■ フォルダの作成

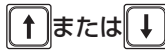
SDメモリーカードに、フォルダを作成します。複数のフォルダを作成して、フォルダごとに保存するデータを使い分けることができます。フォルダは200個まで作成できます。

1 SDメモリーカードをSDカードスロットに差し込みます。

2 登録モードで  を押します。



3 「SDカード」を選択します。

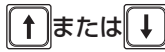


メモ 番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

モード選択	▲▼
5 期間計2 点検/精算	
6 SDカード	
—	モード

4 「SDカード」メニューから「フォルダ」を選択します。

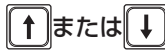


メモ 番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

SDカード	▲▼
2 読み込み	
3 フォルダ	
—	SDカード

5 「フォルダ作成」を選択します。



 で次の画面へ

フォルダ	
1 フォルダ作成	
2 フォルダ選択	
—	SDカード

6 フォルダ名を入力します。
(最大8文字)

(文字入力)



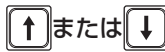
Memo 入力できる文字は、次のとおりです。
・大文字の英字：A-Z
・数字：0-9
・次の記号：!, #, \$, %, &, (,), -, @, _

文字の入力方法は、「文字の入力方法」(P.75ページ)を参照してください。表示はフォルダ名を「202103」に設定したときの例です。

 で次の画面へ

フォルダ作成	
フォルダ名 202103_	
1	

7 「実行する」を選択します。





書き込み中、右の画面が表示されます。右の画面が非表示になると、書き込みは終了です。

フォルダ作成	
1. 実行する	
2. やめる	


SD書き込み中	
SDを抜かないで	
ください	
SDカード	

■ フォルダの選択

データの書き込み/読み込みをおこなうフォルダを選択します。

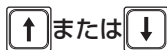
Memo フォルダを選択するには、あらかじめSDメモリーカードにフォルダが必要です。
「フォルダの作成」(P.133ページ)でフォルダを作成してください。

1 SDメモリーカードをSDカードスロットに差し込みます。

2 登録モードで  を押します。



3 「SDカード」を選択します。

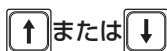


Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

モード選択 ▲▼
5 期間計2 点検/精算
6 SDカード
— モード

4 「SDカード」メニューから「フォルダ」を選択します。

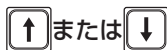


Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

SDカード ▲▼
2 読み込み
3 フォルダ
— SDカード

5 「フォルダ選択」を選択します。

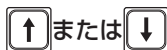


Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

フォルダ
1 フォルダ作成
2 フォルダ選択
— SDカード

6 フォルダを選択します。



Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。



フォルダ選択 ▼
1 202103
2 202104
— SDカード

メニューには、「フォルダの作成」(P.133ページ)で作成したフォルダ、およびパソコンからSDメモリーカードに取り込んだフォルダが表示されます。

Memo 作成済みのフォルダを削除したり、フォルダ名を変更したりするときはパソコンからおこなってください。レジスタではフォルダの削除およびフォルダ名の変更はできません。

■ 売上データの書き込み

パソコン上に売上データを取り込むために、レジスタの売上データをSDメモリーカードへ書き込む操作です。書き込みをする時点の一日の全売上データと期間集計1および2のデータすべてがSDメモリーカードに書き込まれます。1枚のSDメモリーカードには、1フォルダごとに最大400件の売上データを保存することができます。

Memo

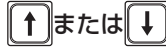
- ・データを書き込む前に、「フォルダの選択」(P.前項)で書き込むフォルダを選択してください。
- ・売上データを書き込むごとにフォルダが自動作成されます。フォルダ名には「年月日」+「連番」が自動的に付けられます。
- ・1日に10回以上の売上データの書き込みはできません。


1 SDメモリーカードをSDカードスロットに差し込みます。

2 登録モードで  を押します。



3 「SDカード」を選択します。

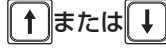



 メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

モード選択 ▲▼
5 期間計2 点検/精算
6 SDカード
— モード

4 「SDカード」メニューから「書込み」を選択します。

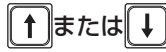



 メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

SDカード ▼
1 書込み
2 読込み
— SDカード

5 「書込のみ」を選択します。

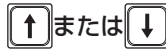



 メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

書込み
1 書込のみ
2 書込とクリア
— SDカード

6 「売上データ」を選択します。

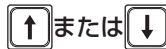


 メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

書込のみ ▼
1 売上データ
2 電子ジャーナル
— SDカード

7 「実行する」を選択します。



書き込み中、右の画面が表示されます。右の画面が非表示になると、書き込みは終了です。

書込 売上データ
1. 実行する
2. やめる


SD書き込み中
SDを抜かないこと
>
SDカード

知っておいていただきたいこと

電子ジャーナルの書き込み

レジスタの電子ジャーナルデータを、SDメモリーカードに書き込みます。SDメモリーカードに書き込んだ後、レジスタ内の電子ジャーナルデータを保持する方法と、消去する方法があります。

1枚のSDメモリーカードには、1フォルダごとに最大400件の電子ジャーナルデータを保存することができます。

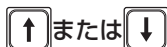
-  ・データを書き込む前に「フォルダの選択」(134ページ)で書き込むフォルダを選択してください。
- ・電子ジャーナルデータを書き込むごとに、フォルダが自動的に作られます。フォルダ名は、「年月日」+「連番」と自動的に付けられます。
- ・1日に10回以上の電子ジャーナルの書き込みはできません。


1 SDメモリーカードをSDカードスロットに差し込みます。

2 登録モードで  を押します。



3 「SDカード」を選択します。

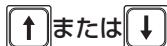



 メニュー番号を入力して
選択することもできます。

 で次の画面へ

モード選択	▲▼
5 期間計2 点検/精算	
6 SDカード	
—	モード

4 「SDカード」メニューから「書込み」
を選択します。

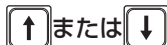



 メニュー番号を入力して
選択することもできます。

 で次の画面へ

SDカード	▼
1 書込み	
2 読込み	
—	SDカード

5 書き込みの方法を選択します。



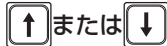
 メニュー番号を入力して
選択することもできます。


「書込のみ」を選択すると、書き込み後もレジスタ内の電子ジャーナルデータを保持できます。
「書込とクリア」を選択すると、書き込み後にレジスタ内の電子ジャーナルデータを消去できます。

 で次の画面へ

書込み	
1 書込のみ	
2 書込とクリア	
—	SDカード

6 「電子ジャーナル」を選択します。



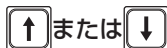
 メニュー番号を入力して
選択することもできます。

手順5で「書込とクリア」を選択した場合は、メニューに「電子ジャーナル」のみ表示されます。

 で次の画面へ

書込のみ	▼
1 売上データ	
2 電子ジャーナル	
—	SDカード

7 「実行する」を選択します。






書き込み中、右の画面が表示されます。
右の画面が非表示になると、書き込みは終了です。

書込 電子ジャーナル	
1. 実行する	
2. やめる	

SD書き込み中	
SDを抜かないこと	
>	
—	SDカード

■ 設定データの書き込み

パソコン上で設定を変更するために、レジスタ上の設定をSDメモリーカードへ書き込みます。

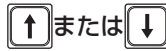
 データを書き込む前に、「フォルダの選択」(P.134ページ)で書き込むフォルダを選択してください。


1 SDメモリーカードをSDカードスロットに差し込みます。

2 登録モードで  を押します。



3 「SDカード」を選択します。

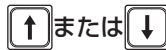



 メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ



4 「SDカード」メニューから「書き込み」を選択します。

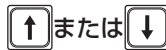



 メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ



5 「書込のみ」を選択します。

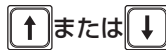



 メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ



6 設定項目を個別に書き込む場合は「設定(個別)」を選択します。
設定項目をすべて書き込む場合は「設定(全て)」を選択します。



 メニュー番号を入力して選択することもできます。

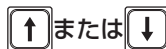
 で次の画面へ




「設定(全て)」を選択した場合は、手順8へ進みます。

 で次の画面へ

7 書き込む項目を選択します。

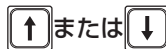


 メニュー番号を入力して選択することもできます。

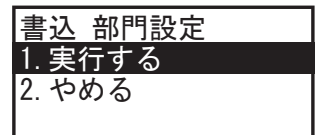
 で次の画面へ



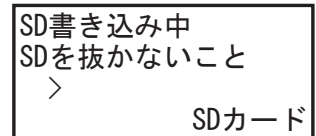
8 「実行する」を選択します。



 で次の画面へ



書き込み中、右の画面が表示されます。
右の画面が非表示になると、書き込みは終了です。



知っておいていただきたいこと

■ 全データの書き込み(バックアップ)

レジスタの設定内容や売上内容のデータをSDメモリーカードに書き込んでバックアップをとることができます。バックアップをとっておくと初期状態に戻ってしまったときなどに、バックアップをとった時点の状態まで、設定内容や売上内容のデータを元に戻すことができます。「日計全項目精算」の実行時に自動的にSDメモリーカードへのバックアップが働くように設定できます。設定方法は「日計全項目精算の設定」(P.114ページ)を参照してください。

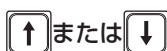
Memo データを書き込む前に、「フォルダの選択」(P.134ページ)で書き込むフォルダを選択してください。

1 SDメモリーカードをSDカードスロットに差し込みます。

2 登録モードで  を押します。



3 「SDカード」を選択します。

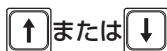


Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

モード選択 ▲▼
5 期間計2 点検/精算
6 SDカード
— モード

4 「SDカード」メニューから「書き込み」を選択します。

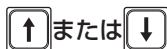


Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

SDカード ▼
1 書き込み
2 読込み
— SDカード

5 「書込のみ」を選択します。

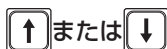


Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

書込み
1 書込のみ
2 書込とクリア
— SDカード

6 「全データ」を選択します。

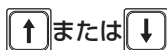


Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

書込のみ ▲
4 設定 (全て)
5 全データ
— SDカード

7 「実行する」を選択します。






書込 全データ
1. 実行する
2. やめる

書き込み中、右の画面が表示されます。右の画面が非表示になると、書き込みは終了です。

SD書き込み中
SDを抜かないこと
>
SDカード

ご注意  SDメモリーカードにデータをバックアップする場合、同じ種類のデータがSDメモリーカードにあるときは、以前のデータは消去され、新しいデータが書き込まれます。上書きしたくない場合は、他のSDメモリーカードにバックアップをしてください。

■ 設定データの読み込み

パソコン上で設定を変更して、SDメモリーカードに書き込んだ設定データを、レジスタに読み込む操作です。

パソコンで作成、または作成依頼したグラフィック店名ロゴや領収証ロゴのデータを、レジスタの設定に読み込むには、この操作をおこないます。

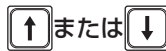
Memo データを読み込む前に、「フォルダの選択」(134ページ)で読み込むフォルダを選択してください。

1 SDメモリーカードをSDカードスロットに差し込みます。

2 登録モードで  を押します。



3 「SDカード」を選択します。

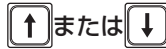


Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

モード選択 ▲▼
5 期間計2 点検/精算
6 SDカード
— モード

4 「SDカード」メニューから「読み込み」を選択します。

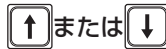


Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

SDカード ▼
1 書込み
2 読み込み
— SDカード

5 設定項目を個別に読み込む場合は「設定(個別)」を選択します。
設定項目をすべて読み込む場合は「設定(全て)」を選択します。



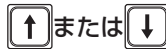
Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

「設定(全て)」を選択した場合は、手順7へ進みます。

 で次の画面へ

読み込み ▼
1 設定(個別)
2 設定(全て)
— SDカード

6 読み込む項目を選択します。

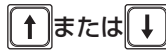


Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

設定(個別) ▼
1 部門設定
2 PLU設定
— SDカード

7 「実行する」を選択します。





読み込み中、右の画面が表示されます。
右の画面が非表示になると、読み込みは終了です。

読み 部門設定
1. 実行する
2. やめる
— SDカード

SD読み込み中
SDを抜かないこと
>
— SDカード

知っておいていただきたいこと

POINT! 売上データおよび設定データのパソコン管理について

- SDメモリーカードに書き込みされた「売上データ」と「電子ジャーナルデータ」は、カスタマサポートツールを使用しないで、パソコン装備のアプリケーションソフト(EXCEL、メモ帳など)でデータ管理ができます。(カスタマサポートツールでは対応できません。)

- ・「売上データ」は「SALES」フォルダの下に、書き込みごとに作成された年(2桁)月(2桁)日(2桁)-N(連番)のフォルダに、次の名前でファイル保存されています。
DEPTX1.CSV：部門日計 DEPTX2.CSV：部門期間計1 DEPTX3.CSV：部門期間計2
PLUX1.CSV：PLU日計 PLUX2.CSV：PLU期間計1
TRANSX1.CSV：取引日計 TRANSX2.CSV：取引期間計1
TRANSX3.CSV：取引期間計2 CLERKX1.CSV：責任者日計
CLERKX2.CSV：責任者期間計1 CLERKX3.CSV：責任者期間計2
HOURLYK1.CSV：時間帯
- ・「電子ジャーナルデータ」は「EJ」フォルダの下に、書き込みごとに作成された年(2桁)月(2桁)日(2桁)-N(連番)のフォルダに、ファイル名：EJFILE.TXTでファイル保存されています。

- SDカードに書き込みされた「設定データ(個別および全て)」は、カスタマサポートツールを使用して、データ編集・管理ができます。(カスタマサポートツールなしでは対応できません。)

POINT! 店名ロゴ・領収証ロゴデータの読み込み

パソコンで作成、または作成依頼した店名ロゴまたは領収証ロゴのデータは、「設定データの読み込み」の機能を使ってSDメモリーカードからレジスタに読み込むことができます。

- 1 SDメモリーカードをSDカードスロットに差し込みます。




- 2 登録モードで  を押します。 

- 3 読み込みの操作をおこないます。

●店名ロゴデータの読み込み

- ↓ 5回、 
- ↓  
- ↓ 4回、  

●領収証ロゴデータの読み込み

- ↓ 5回、 
- ↓  
- ↓ 5回、  

設定 (個別)	▲▼
4 責任者設定	
5 店名ロゴ	
—	SDカード

設定 (個別)	▲▼
5 店名ロゴ	
6 領収証ロゴ	
—	SDカード

■ 全データの読み込み(バックアップデータの復元)

バックアップしたデータをレジスタのメモリーに戻す(バックアップの復元)ことができます。

ご注意 レジスタへデータを読み込む(バックアップデータの復元)と、すべての設定内容(日付・時刻を除く)や売上内容がバックアップをとった時点の状態に戻ります。復元の操作は慎重におこなってください。

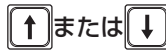
Memo データを読み込む前に、「フォルダの選択」(※134ページ)で読み込むフォルダを選択してください。

1 SDメモリーカードをSDカードスロットに差し込みます。

2 登録モードで  を押します。



3 「SDカード」を選択します。

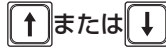


Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

モード選択 ▲▼
5 期間計2 点検/精算
6 SDカード
— モード

4 「SDカード」メニューから「読み込み」を選択します。

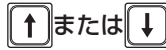


Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

SDカード ▼
1 書込み
2 読み込み
— SDカード

5 「全データ」を選択します。

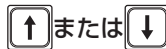


Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

読み込み ▲
2 設定 (全て)
3 全データ
— SDカード

6 「実行する」を選択します。





読み込み中、右の画面が表示されます。右の画面が非表示になると、読み込みは終了です。

読み込 全データ
1. 実行する
2. やめる

SD読み込み中
SDを抜かないこと
>
SDカード

ご注意 SDメモリーカードにアクセスしている間は、電源を切らないでください。

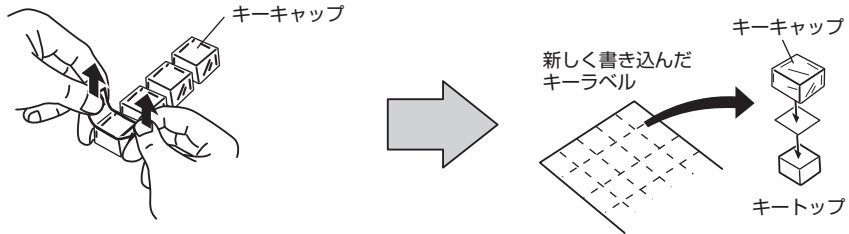
3.

知っておいていただきたいこと

キーボードの取扱いについて

■ キーラベルを入れるとき

キーキャップを外して、商品名などを書き込んだキーラベルを入れることができます。



キーキャップが外れにくいときは、セロハンテープを貼り付け、キーキャップ側面を指で軽く押さえて持ち上げてください。

新しく書き込んだキーラベルを切り取り、キーキャップの内側に入れてから取り付けます。下のキーラベルをコピーしてお使いください。

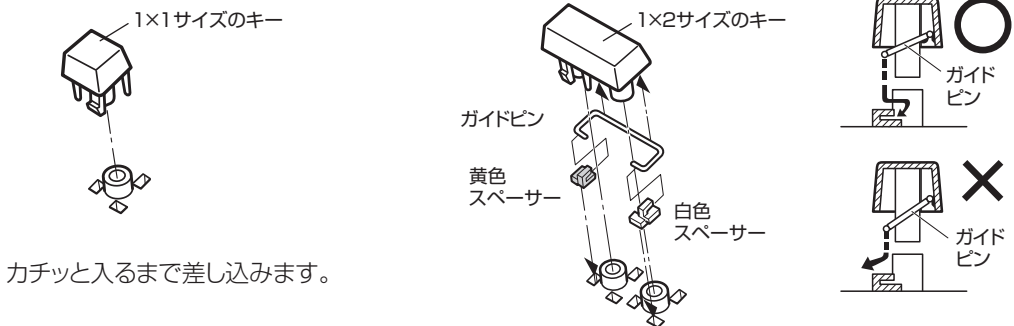
使用例

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100px; height: 40px; margin: 0 auto;"> <p style="text-align: center; font-weight: bold;">ケーキ</p> <p style="text-align: right; font-size: small;">1</p> </div>	1	2	3		
4	5				
6	7	8	9	10	

キーラベルはコピーしたものを切り取ってお使いください。

■ キートップが外れてしまったとき

下図のようにキーボードへ差し込んでください。



カチッと入るまで差し込みます。

ガイドピンをスペーサーに引っかけてから差し込みます。ガイドピンがスペーサーにかかってないと、キーが反応しないことがあります。

4. ロール紙の補充とプリンタの取り扱いについて

■ ロール紙について

このレジスタには、次の消耗品が用意されています。お買い上げいただいた販売店でお買い求めください。

品名	品番	外径	備考
ロール紙	RL140T(5巻/1パック)	70mm	紙質：サーマル紙 紙幅：57.5±0.5mm
	RL130T(5巻/1パック)	80mm	
ロール紙 (高保存タイプ)	RL141T(5巻/1パック)	70mm	
	RL131T(5巻/1パック)	80mm	

■ ご注意

ロール紙は必ず当社推奨のものをご使用ください。
推奨以外のロール紙をご使用になりますと、紙づまりを起こすなど、故障の原因となります。

Memo 推奨ロール紙
 紙質：上質感熱紙
 紙幅：57.5±0.5mm
 外径：最大80mm
 紙厚：0.06~0.08mm
 用紙重量：52.3~64.0g/m²

- ・ロール紙はご使用時まで、開封しないでください。
- ・ロール紙の取り扱いには充分ご注意ください。常温(20℃)、常湿(60%)の冷暗所で箱に入れて保管することをお勧めします。また、印字されたものをノートなどに貼り付ける際は、余白(印字されていない部分)に糊付けをしてください。
- ・次のような場所での保管や取扱いは、お避けください。紙の表面や印字された文字が変色したり退色することがあります。
 - ・湿気の多い場所(気温40℃、相対湿度80%以上)
 - ・ほこりの多い場所
 - ・直射日光のあたる場所
 - ・60℃以上の高温になる場所(ストーブ/ヒーター/火のついたタバコなどの熱源のそばや自動車の車内など)
- ・次のような行為は避けてください。紙の表面や印字された文字が変色したり退色することがあります。
 - ・紙の表面を爪、筆記用具、金属などで擦ったり、ロール紙を落したり、ぶつけたりして表面を傷つける行為
 - ・ロール紙を雨や水と接触させたり、汗ばんだ手で触れるなどの行為
- ・次のような事務用品や可塑性・有機溶剤また、皮製品との接触は避けてください。紙の表面や印字された文字が変色したり退色することがあります。
 - ・蛍光ペン、マーカーペン、メンディングテープ、セロハンテープなどのテープ類、接着剤、スタンプ類、朱肉印、ジアゾコピー(青焼き紙)、消しゴム
 - ・ボンド、シンナー、アルコール、ベンジン、整髪料、油脂、ハンドクリーム、塩化ビニル製ファイル/袋/ラップなど、皮製品

■ 交換のしかた

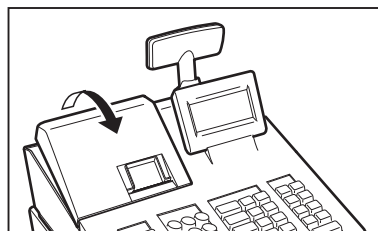
ロール紙の赤い部分が出てきたときは、ロール紙が残り少なくなっています。お早めに新しいロール紙に交換してください。

交換の前に「ご注意」を必ずお読みください。(P.143ページ)

ご注意 ⚠ プリンタにロール紙が取り付けられていなかったり、紙切れになったときは、表示部に“ロール紙がありません ロール紙をセットして【クリア】を押してください”とエラー表示されて使用できなくなります。そのような場合は、ロール紙を取り付けてから、**Ⓜ**を押してエラー解除してください。(プリンタエラー記号“=====”が印字されます。)

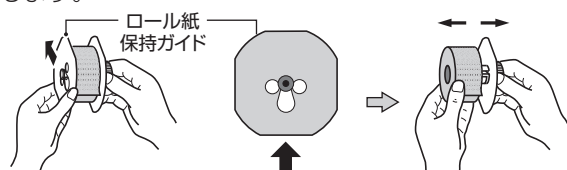
▶ 取り出しかた

1 プリンタカバーを取り外します。

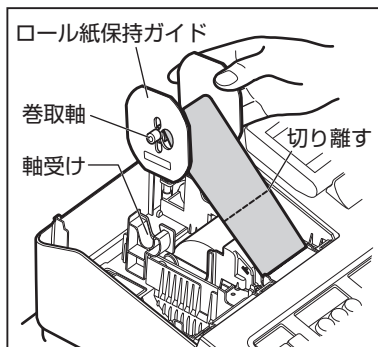


2 記録紙として使っているときは記録紙を取り外します。

- ・ **Ⓜ**を押して記録紙を数行送ってから、ロール紙を切り離し、巻取軸を軸受けから取り外します。
- ・ 巻取軸からロール紙保持ガイドを取り外し、記録紙を外します。

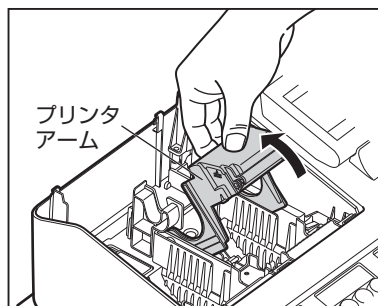


この部分を矢印の方向に押して、巻取軸おさえを外します。



- ご注意** ⚠
- ・ **Ⓜ**を押さずに、ロール紙を無理に引っ張らないでください。プリンタヘッドが損傷する原因となります。
 - ・ ロール紙保持ガイドを取り外したり取り付けるときは、ロール紙保持ガイドを巻取軸に対して垂直方向にまっすぐ動かしてください。このとき、動かす方向がずれると、ロール紙保持ガイドに無理な力が加わり、ロール紙保持ガイドが破損する場合があります。

3 プリンタアームを持ち上げます。
右図で示すように指をかけて持ち上げ、自然に止まるまでプリンタアームを開けます。



4 残っているロール紙を取り除きます。

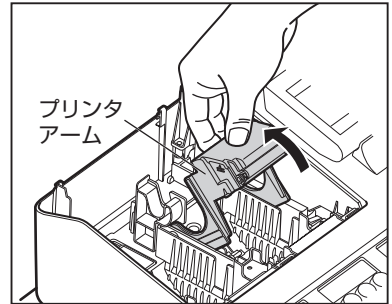
▶ 取り付けかた

ロール紙の取り付けかたは「ロール紙を取り付ける」(P.14ページ)を参照してください。

■ 紙づまりのとき

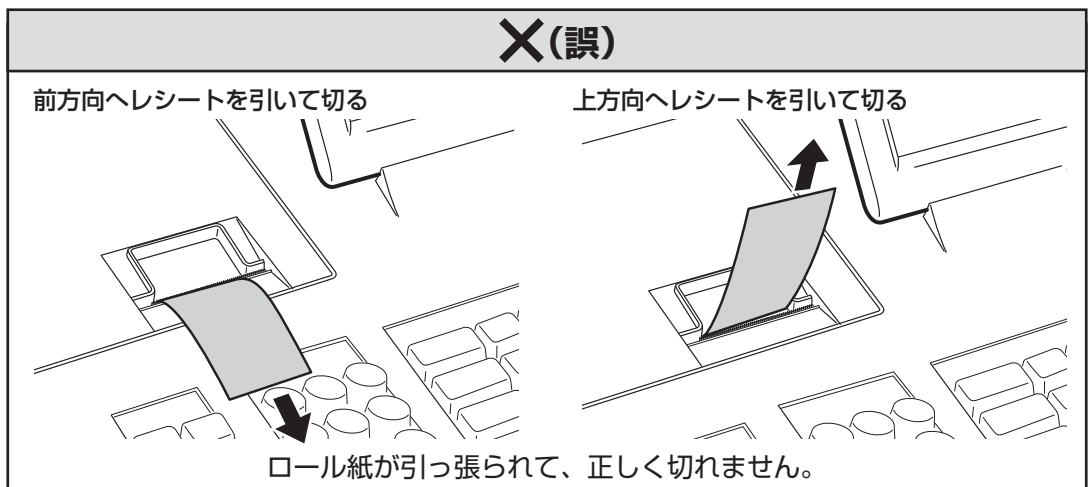
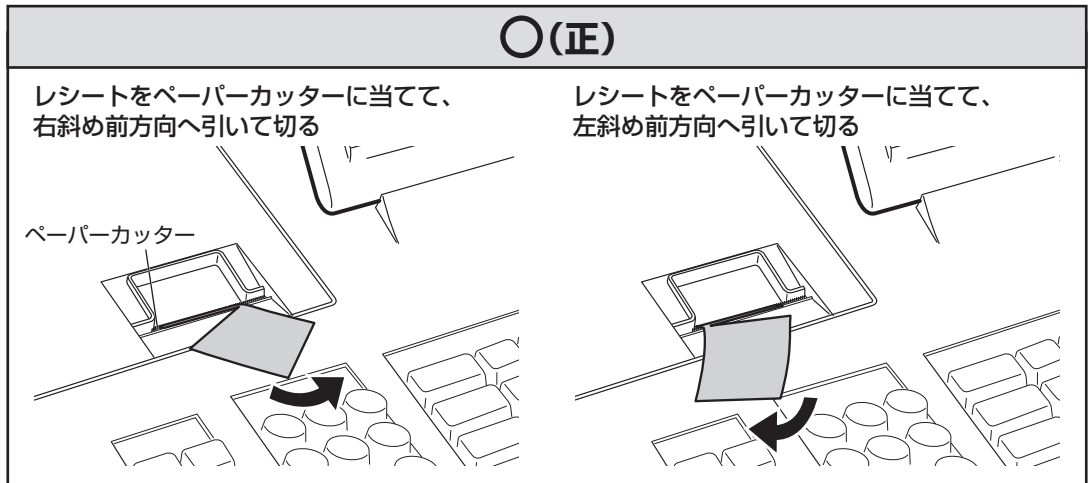
ロール紙が紙づまりを起こし、を押しても送られなくなったときは、次の方法で取り除いてください。


- 1 プリンタカバーを取り外します。
- 2 巻取軸にロール紙を巻き取っているときは、先にロール紙と切り離してから、プリンタアームを持ち上げます。右図で示すように指をかけて持ち上げ、自然に止まるまでプリンタアームを開けます。
- 3 ロール紙を外して、残った紙を取り除きます。切れ端などが残らないように注意してください。
- 4 「ロール紙を取り付ける」(P.14ページ)にしたがって、ロール紙を取り付けます。



■ レシートの切り方について

ロール紙をレシートとして使用する場合、レシートは次のとおり正しく切ってください。



 **ご注意** ロール紙を無理に引っ張ると、きれいに切れないだけでなく、紙づまりの原因になります。

知っておいていただきたいこと

■ プリンタのお手入れのしかた

印字文字がかすれたり、黒ずんだりするときは、ほこりなどがプリンタヘッドに付着している可能性があります。このようなときは、乾いた柔らかい布でプリンタヘッドを軽く拭いてください。同時にローラーとセンサーも軽く拭いてください。付着したほこりが簡単にとれないときなど、必要に応じてアルコールを含ませた綿棒や柔らかい布などで軽く拭いてください。



- ・作動中または作動終了直後は、プリンタヘッドおよびその周辺とモーター表面は高温になっていますので、お手入れはプリンタヘッドが十分に冷えてからおこなってください。
- ・プリンタヘッドに直接手で触れたり、工具やその他の固いものなどを近づけないでください。プリンタヘッドが損傷する原因となります。

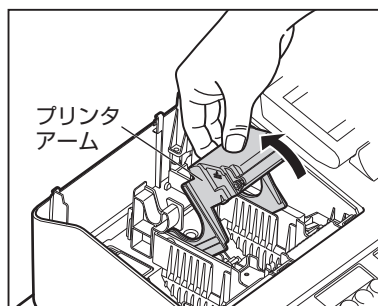
1 電源プラグをコンセントから抜きます。



レジスタに乾電池が入っていない状態や、乾電池の容量がない状態で電源プラグをコンセントから抜くと、登録した内容が消えてしまいます。

2 プリンタカバーを取り外します。

3 巻取軸にロール紙を巻き取っているときは、先にロール紙と切り離してから、プリンタアームを持ち上げます。 右図で示すように指をかけて持ち上げ、自然に止まるまでプリンタアームを開けます。

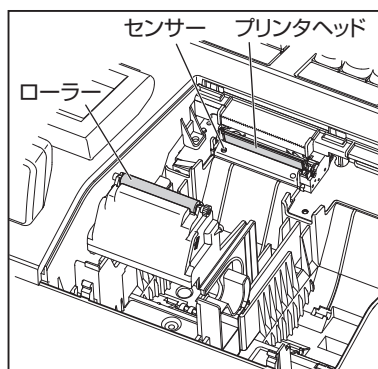


4 ロール紙を取り外します。

5 プリンタヘッド、ローラー、センサーを柔らかい布や綿棒などで軽く拭きます。


6 電源プラグをコンセントに差し込みます。

7 「ロール紙を取り付ける」(P.14ページ)にしたがって、ロール紙を取り付けます。






5. 電池の交換

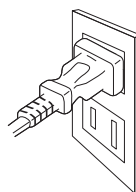
知っておいていただきたいこと

電池の残量が少なくなったときは、表示部に“”が表示されます。2日以内に新しい単3形アルカリ乾電池に交換してください。

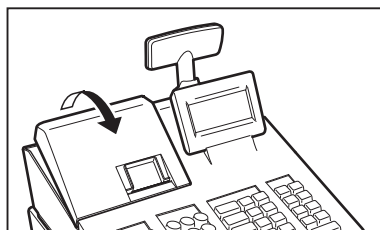


- ・“”が表示されたときは、電池が入っていないか、電池の容量が少なくなっています。早急に電池を交換してください。この状態で停電がおきたり電源プラグが抜けたりすると、設定や登録してあるデータが消えてしまいます。
- ・登録中に“”が表示された場合は、その取引を登録し終わってから電池を交換してください。
- ・必ず電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認してから電池交換を開始してください。電源プラグが抜けていると、それまでに登録した内容が消えてしまいますので、とくに注意してください。
- ・乾電池の寿命は、約1年です。たとえ“”が表示されなくても、少なくとも1年に1回は新しい乾電池と交換してください。

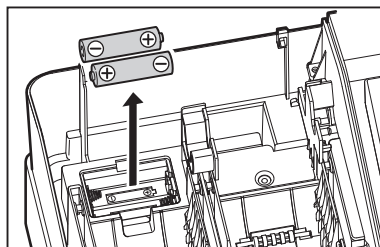
- 1 電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認します。



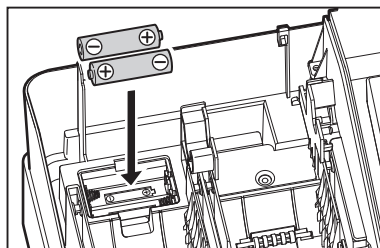
- 2 プリンタカバーを取り外します。





- 3 電池ケースのフタをはずし、古い乾電池を取り出します。

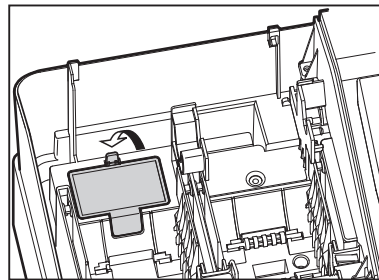


- 4 新しい単3形乾電池を2本、“+”と“-”の向きを確かめて入れます。



知っておいていただきたいこと

- 5 “” または “” が消えていることを確認し、電池ケースのフタを取り付けます。



- 6 プリンターカバーを取り付けます。



乾電池の“+”と“-”の向きを表示通りに正しく入れてください。

- ・新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。交換するときは2本とも一度に交換してください。
- ・種類の違う乾電池を混ぜて使用しないでください。
- ・消耗した電池をそのままにしておかないでください。液もれにより製品を傷めることがあります。乾電池を火中に投入しないでください。破裂する恐れがあり非常に危険です。
- ・電池には、充電式のものとは充電式でないものがあります。電池の注意表示をよく見て、充電式でないものをご使用ください。
- ・使用済みの乾電池は、各自治体で定められた方法で処分してください。

6. ドロアの取扱いについて

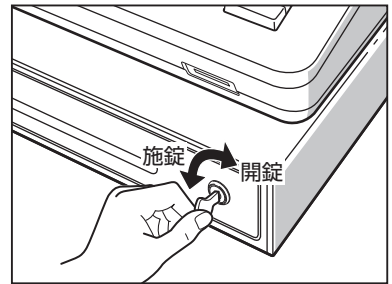
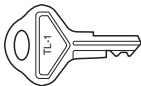
■ ドロアの施錠と開錠のしかた

長時間ご使用にならないときは、ドロア錠を施錠するように心がけてください。

付属のドロア鍵を本体前部の鍵穴に挿入し、時計と反対方向に90度回すと施錠されます。

開錠するときは時計方向に90度回してください。

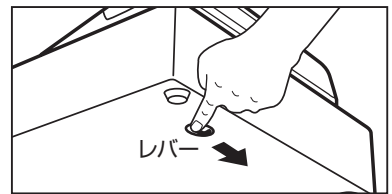
ドロア鍵



■ ドロアの開けかた(停電時など)

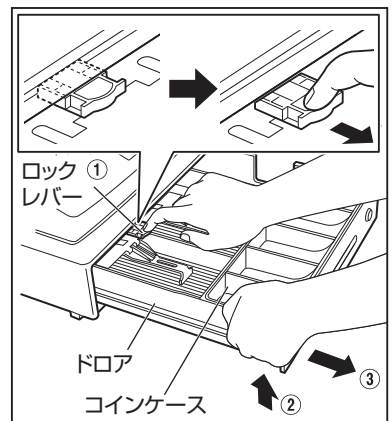
通常の登録時には、ドロアは自動的に開きますが、停電時や万一故障したときなどは、本体底面の穴の中にあるレバーを矢印方向に引いてください。

ただし、ドロア錠を施錠しているときは開きません。

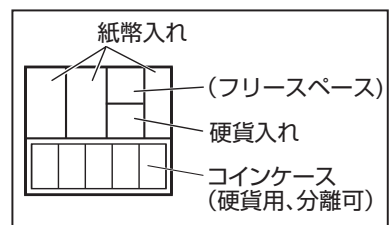


■ ドロアの外しかた

ドロアを手前に引っ張り、その後、ロックレバーを引き下げながら、上に持ち上げて引き抜いてください。コインケースは手前に持ち上げて取り外します。



ドロアは、紙幣3金種、硬貨6金種、およびフリースペースを装備しています。コインケース(硬貨5金種)は分離可能です。



困ったときは

■ 停電のとき

乾電池が取り付けられている場合は、営業時間中停電になったり、コンセントが抜けたりしても、登録した内容(売上、設定)は記憶されています。停電回復後、続けて操作してください。

ご注意 レジスタに乾電池が入っていない状態や、乾電池の容量がないときに停電になると、登録した内容が消えてしまいます。

■ 印字中に停電になったとき



その部分の印字は正確でないときがあります。停電回復後に“=====”を印字したあと、正しい印字がおこなわれます。

■ プログラムリセット

設定データや売上データなど、記憶内容を保持したままでレジスタを初期状態に戻す場合は、このプログラムリセットをおこないます。

ご注意 プログラムリセットはレジスタに乾電池を入れた状態でおこなってください。乾電池が入っていない状態で電源プラグを抜くと、設定データや売り上げデータが消えてしまいます。

1 電源プラグをコンセントから抜きます。


2 とを押しながら、電源プラグをコンセントに差し込みます。
プログラムリセットをおこなうと、モード選択画面に切り替わります。

■ ピーという警告音が鳴ったときは(エラー処理)

エラーが発生すると、長い警告音(約2秒間)が鳴り、表示部にエラーメッセージが表示されます。エラー状態を解除し、下記のエラーメッセージ表の処理方法にしたがってください。

また、誤ったキー操作をしたときは、短い警告音が鳴ります。このときキー入力は受け付けていませんので、引き続き正しいキー操作をおこなってください。


▶ エラーメッセージ表

エラーメッセージ	エラー内容と処理方法
登録エラー 操作をやり直してください [クア]	登録が誤っているか、禁止されている登録です。 正しい登録をしておこなってください。
操作ミス 無効なキーです [クア]	誤ったキー操作がおこなわれました。 正しいキー操作をしておこなってください。
番号エラー 無効な番号です [クア]	存在しない番号です。正しいコード番号を打ち込んでください。
小計強制 小計キーを押してください [クア]	小計キー操作が強制されています。  を押した後、操作を続けてください。
預かり入力強制 金額を入力してください [クア]	預り操作が強制されています。預り金額を打ち込んでください。 預り不足後の丁度締め操作はできません。金額の預り操作をしてください。
制限オーバー 制限内で登録してください [クア]	設定された制限をオーバーしています。 設定された制限内で登録してください。くわしい内容については、「オーバーフローエラーについて」(P.152ページ)を参照してください。
オープン登録禁止 設定単価で登録できます [クア]	単価の登録方法が「プリセットのみ」になっています。あらかじめ設定されている単価を使って登録してください。

エラーメッセージ	エラー内容と処理方法
フリット登録禁止 単価を入力してください [クリア]	単価の登録方法が"オープンのみ"になっています。単価を打ち込んで登録してください。
レババッファフル これ以上登録できません [クリア]	登録件数が80件を超えました。全項目取消はできません。[現/預/替] [印刷] [券売]などの取引キーを押していったん取引を終了してください。エラー前の金額で取引が終了します。
電子ジャーナルフル 電子ジャーナル精算ください [クリア]	電子ジャーナルのメモリーに空き容量がありません。先に電子ジャーナルを精算してください。(※62ページ)
領収証エラー 発行しなおしてください [クリア]	ロール紙がなくなったか、紙づまり、停電等により領収証が正しく印字されていません。再度、[印刷]を押して発行しなおしてください。
ロール紙がありません ロール紙をセットして [クリア]を押してください	プリンタのロール紙がなくなったか、プリンタにロール紙が入っていません。新しいロール紙を入れてください。(※14ページ) [クリア]を押すとエラー前の印字を再開します。
プリンタ異常 電源を切って1.2分後に電源を 入れてください	プリンタが動作できない状態になっています。電源コードを抜いて電源を切り、電源を入れなおしてください。" [クリア]で印字再開します"が表示されたら、[クリア]を押してください。エラー前の印字を再開します。
電池残量が少なくなっています 電池交換してください [クリア]	電池の残量が少なくなっています。電池を交換してください。
電池がありません 電池交換してください [クリア]	電池が入っていないか、電池の残量がありません。電池を交換してください。

▶ SDカード エラーメッセージ表

エラーメッセージ	エラー内容と処理方法
SDカードエラー カードが見つかりません [クリア]	SDメモリーカードが入っていません。SDカードスロットにSDメモリーカードを入れてください。または正しく挿入しなおしてください。
SDカードエラー 書き込み禁止です [クリア]	SDメモリーカードのライトプロテクトスイッチが"書き込み不可"になっています。ライトプロテクトスイッチを"書き込み可"にしてから再度、操作してください。
SDカードエラー メモリがいっぱいです [クリア]	SDメモリーカードのメモリーに空き容量がありません。新しいSDメモリーカードをフォーマットしてご使用になるか、パソコン側でカード内の不要データを削除してから再度、操作してください。
SDカードエラー データがありません [クリア]	SDメモリーカードに対象となるファイルデータがありません。対象となるデータを書き込みしたSDメモリーカードを入れてください。
SDカードエラー 読み込めません [クリア]	SDメモリーカードのファイルデータがまちがっています。パソコン側で正しい操作をおこなって、SDメモリーカードへ書き込んでください。
SDカードエラー 停電が発生しました [クリア]	SDメモリーカードへのアクセス中に停電しました。停電復帰後、操作をやりなおしてください。
SDカードエラー エラーが起きました [クリア]	その他のSDメモリーカードエラーが発生しました。最初から操作をやりなおしてください。
SDカードエラー フォルダがありません [クリア]	ユーザーの指定するフォルダがありません。「フォルダの選択」(※134ページ)でフォルダを指定しなおしてください。

エラーメッセージ	エラー内容と処理方法
SDカードエラー 失敗しました [F7]	ユーザーの指定するフォルダがないため、データを書き込むことができません。 「フォルダの選択」(P.134ページ)でフォルダを指定しなおしてください。
SDカードエラー ファイルがありません [F7]	SDカードにデータが保存されていません。 データの書き込みをおこなったあと、データの読み込みをおこなってください。
SDカードエラー 回数制限を越えています [F7]	書き込み回数が400件を超えました。これ以上データを書き込むことはできません。 新しいSDメモリーカードをフォーマットしてご使用になるか、パソコン側でカード内の不要データを削除してから再度、操作してください。
SDカードエラー 実行を中断しました [F7]	SDカードへのアクセス中に「  」が押されたため中止しました。 最初から操作をやりなおしてください。
SDカードエラー 無効な名前です [F7]	フォルダ名を入力せずにフォルダを作成しようとした。 フォルダ名を入力してください。

▶ オーバーフローエラーについて

レジスタの登録範囲を超えたときには、オーバーフローエラーとなり、以後の登録ができなくなります。エラー状態を解除し、次の処理方法にしたがってください。

置数入力が32桁を超えたとき

エラー解除後、正しく打ち込みなおしてください。

1取引内の外税抜きの商品合計額が7桁を超えたとき

エラー解除後、  などの取引キーを押していったん取引を終了してください。エラー前の金額で取引が終了します。

外税込みの合計、預り、入金、支払い金額が8桁を超えたとき








エラー解除後、分割して登録しなおしてください。制限額を設定しているときは、その額以下で登録しなおしてください。

乗算登録時、単価と個数の積が7桁を超えたとき


エラー解除後、分割して登録しなおしてください。

その他、個々に設定された制限値を超えたとき

エラー解除後、個々の制限内で登録しなおしてください。

Memo  制限を超える登録が必要なときは、  を押し、管理者モードに切り替えて操作します。
なお、管理者シークレットコードを設定している場合は、  の後に、管理者シークレットコードの入力が必要となります。取引終了後は、自動的に責任者モードに戻ります。

▶ を押してもエラー状態が解除できないときは

を押してもエラー状態が解除できないとき、エラーで操作ができないとき、どうしてよいかわからなくなったときは、次のように操作してください。


この操作によってエラー状態を解除したときは、「…解除機能により中止…」が営業記録に印字されます。

売上登録を中止し、はじめから登録しなおしたいとき

を2回押します。

「登録した内容を取り消す…」([P.45](#)ページ)をおこなった場合と同じように、登録途中の内容がすべて取り消されます。

を押して売上登録が終了している場合は、を2回押しても、売上登録は取り消されません。「レシート発行後に取り消す…」([P.45](#)ページ)を参照して、売上登録を取り消してください。

預り途中でエラーが発生して、を2回押した場合は、「現金丁度締め」として処理されますので、ご注意ください。


エラーを解除して現金丁度締めとして終了したいとき

を押したあと、を押します。

現金丁度締めとして処理されます。

■ 故障かなと思ったら

次のような場合は故障ではないことがあります。修理を依頼される前にもう一度お調べください。

表示部が点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源コンセントまで電源が来ていますか？ ●電源コードの差し込みプラグがコンセントから抜けたりゆるんだりしていませんか？ ●スリープモードになっていませんか？(P.125ページ)
レシートが発行されない	<ul style="list-style-type: none"> ●レシートの発行が“停止状態”になっていませんか？(P.30ページ) ●紙づまりを起こしていませんか？(P.145ページ) ●ロール紙の残量は十分ですか？(P.144ページ) ●プリンタアームが確実に閉じていますか？(P.15ページ)
ロール紙を巻き取らない	<ul style="list-style-type: none"> ●巻取軸は正しく軸受けに設置されていますか？ ●紙づまりを起こしていませんか？ ロール紙を切り離してから、もう一度ロール紙を入れなおしてください。(P.145ページ) ●印字形式を「レシート」に設定していませんか？ 「レシート」では巻き取りません。「営業記録(ジャーナル)」に設定を変えてください。(P.107ページ)
印字が正常でない	<ul style="list-style-type: none"> ●ロール紙は正しくセットされていますか？(P.14ページ) ●ロール紙は当社推奨のものを使っていますか？(P.143ページ) ●プリンタヘッド部にごみ等が付着していませんか？(P.146ページ) ●プリンタの印字濃度の設定を薄くしていませんか？(P.125ページ) ●プリンタアームが確実に閉じてないと、正常に印字されないことがあります。そのような場合は、プリンタアームを閉めなおしてください。(P.15ページ)
部門キーや  を押しても登録できない	<ul style="list-style-type: none"> ●登録単価の制限額が0に設定されていませんか？ 設定内容を確認し、0になっている場合は、設定しなおしてください。(P.87ページ) ●打ち込んだ金額が設定している登録単価の制限額以上になっていませんか？ 設定内容を確認してください。(P.87ページ)
“プリンタ異常”が表示されて警告音が鳴る	<ul style="list-style-type: none"> ●プリンタが動作できない状態になったときエラー表示されます。 電源プラグをコンセントから抜いて1～2分待ってから、再度電源プラグをコンセントに差し込んでください。

アフターサービスについて

■ 保証について

- ・このレジスタには、保証書がついています。保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みのうえ大切に保存してください。
- ・保証期間はお買い上げの日から1年間です。保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- ・保証期間後の修理は、修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

■ 修理を依頼されるとき

- ・「故障かなと思ったら」の項目をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。
- ・それでも異常があるときは、使用をやめて電源プラグを抜き、お買い上げの販売店またはシャープお客様ご相談窓口(☎155ページ)に次のことをご連絡のうえ、修理をお申し付けください。お申し出により出張修理いたします。

品名：電子レジスタ 形名：XE-A207 故障の状態（できるだけ詳しく）
--

ご自分での修理はしないでください。たいへん危険です。

- ・アフターサービスについてわからないことはお買い上げの販売店またはシャープお客様ご相談窓口(☎155ページ)にお問い合わせください。

■ 補修用性能部品について

当社は、この電子レジスタの補修用性能部品を、製品の製造打ち切り後、7年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ 別売品について

このレジスタには別売品として、キーボードカバーおよび巻取軸が用意されています。ご購入の際は、お買い上げいただいた販売店にお申し付けください。

■ グラフィック店名ロゴ作成ご依頼要領

店名ロゴには標準ロゴまたは、ご自身で文字設定したロゴを設定してご使用いただけますが、貴店独自のグラフィックロゴの作成を依頼される場合は、「グラフィック店名ロゴ作成依頼書」(☎178ページ)に指定の事項をご記入の上お申し込みください(有償)。

納期は、ご依頼後約3週間です。



- ・プリンタの故障を防ぐため、印刷密度の制限があり、そのため店名ロゴに黒色部分が多いときは、店名ロゴを作成できない場合があります。
- ・ご依頼いただいたグラフィック店名ロゴはSDメモリーカードに保存してお届けします。設定作業完了後は、お客様ご自身でSDメモリーカードを保管いただくことになります。
- ・システムの変更などによって初期設定が必要となった場合は、このSDメモリーカードからグラフィック店名ロゴを設定しなおすことになります。万一、紛失されたり、データが破壊されていた場合などの作成しなおしは有償となりますので、保管には充分ご注意ください。

■ お客様ご相談窓口のご案内

修理・使い方・お手入れなどのご相談・ご依頼、及び万一、製品による事故が発生した場合は、**お買いあげの販売店、または下記窓口**にお問い合わせください。

電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。

FAX送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。



よくあるご質問など【シャープサポートページ】

<https://jp.sharp/support/ecr/>

■よくあるご質問などはパソコンから検索できます。



使用方法のご相談など【レジスタ相談窓口】



おかけ間違いのないようご注意ください。

0570-002-023

全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
携帯電話からもご利用いただけます。

受付時間

●月曜～土曜・9:00～18:00
(日曜・祝日および年末年始を除く)

■IP電話をご利用の場合は…

電話	06-7634-4095	FAX	06-6794-9675
----	--------------	-----	--------------

■電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。



修理のご相談など【カスタマーセンター】（沖縄地区を除く）



おかけ間違いのないようご注意ください。

0570-005-008

全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
携帯電話からもご利用いただけます。

受付時間

●月曜～土曜・9:00～17:40
(日曜・祝日および年末年始を除く)

■IP電話をご利用（沖縄地区を除く）の場合は…

電話	06-6794-9676
----	--------------

■沖縄地区の方は…

沖縄地区	「那覇サービスセンター」 098-861-0866（月～金 9:00～17:00）
------	--

■電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。

-MEMO-

付 録

■ 仕 様

形 名	XE-A207
外形寸法	(幅)345mm×(奥行)390mm×(高さ)300mm
質 量	8.0kg
電 源	AC100V±10% 50/60Hz
消費電力	7.4W(待機時)、11.8W(登録時)(積算)、(スリープモード時)6.1W
使用環境	気温：0℃～40℃、相対湿度：20～90%(非結露)
表 示 部	操作側：FSTNグラフィックLCD(160×64ドット)：20文字×4行(半角文字表示時) 客側：LED 7桁
プリンタ部	印字方式：1ステーション感熱ラインドット方式 印字速度：約15行/秒、 印字桁数：30桁 付加機能：店名ロゴ機能、グラフィックロゴ機能、コマーシャルメッセージ機能、レシート発行/停止切りかえ機能、領収証発行機能、電子ジャーナル機能、印字濃度調節機能、圧縮文字機能
ロール紙	幅：57.5±0.5mm、 外径：最大80mm、 紙質：上質感熱紙
時計誤差	月差±180秒(25℃において)
乾電池	用途：メモリ保持(記憶保持期間：約1年)、種類：単3形アルカリ乾電池(2本)
引出し金種	9種類：紙幣用3金種、硬貨用6金種
付属品	引出し鍵(2個)、ロール紙(1個：テスト印字用)、 保証書(1部)、取扱説明書(1部)※ ※当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。 This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.
カードスロット	SDメモリーカード:1スロット
接続端子	RS-232ポート:1ポート(クレジット端末接続用) ※RS-232ケーブルは、シールドタイプのものを使用してください。

■ ECR文字コード表

文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード
(ス^°-ス)	032	ヨ	214	H	072	t	116	ヶ	126
ア	177	ラ	215	I	073	u	117	〒	127
イ	178	リ	216	J	074	v	118	。	161
ウ	179	ル	217	K	075	w	119	「	162
エ	180	レ	218	L	076	x	120	」	163
オ	181	ロ	219	M	077	y	121	、	164
カ	182	ワ	220	N	078	z	122	・	165
キ	183	ヲ	166	O	079	!	033		
ク	184	ソ	221	P	080	"	034		
ケ	185	ァ	167	Q	081	#	035		
コ	186	ィ	168	R	082	\$	036		
サ	187	ゥ	169	S	083	%	037		
シ	188	ヱ	170	T	084	&	038		
ス	189	ォ	171	U	085	'	039		
セ	190	ツ	175	V	086	(040		
ソ	191	ャ	172	W	087)	041		
タ	192	ュ	173	X	088	*	042		
チ	193	ョ	174	Y	089	+	043		
ツ	194	ー	176	Z	090	,	044		
テ	195	ゝ	222	a	097	-	045		
ト	196	゜	223	b	098	.	046		
ナ	197	0	048	c	099	/	047		
ニ	198	1	049	d	100	:	058		
ヌ	199	2	050	e	101	;	059		
ネ	200	3	051	f	102	<	060		
ノ	201	4	052	g	103	=	061		
ハ	202	5	053	h	104	>	062		
ヒ	203	6	054	i	105	?	063		
フ	204	7	055	j	106	@	064		
ハ	205	8	056	k	107	[091		
ホ	206	9	057	l	108	¥	092		
マ	207	A	065	m	109]	093		
ミ	208	B	066	n	110	^	094		
ム	209	C	067	o	111	_	095		
メ	210	D	068	p	112	`	096		
モ	211	E	069	q	113	{	123		
ヤ	212	F	070	r	114		124		
ユ	213	G	071	s	115	}	125		

区点コード表

- ・本機で印字できるJIS文字の一覧表です。第1水準漢字は50音順に、第2水準漢字は部首別に並んでいます。
- ・文字コードを使った文字入力の方法については、75ページの「文字の入力方法」を参照してください。
- ・文字/記号/数字などの形状は、実際に印字されるものと異なる場合があります。
- ・設定するときは、各文字の下に記載されているコード(区点コード)を入力してください。

JIS第1水準漢字

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ア	1600	垂 1601	唾 1602	娃 1603	阿 1604	哀 1605	愛 1606	挨 1607	始 1608	逢 1609
	1610	葵 1610	茜 1611	穉 1612	惡 1613	握 1614	渥 1615	旭 1616	葦 1617	鯨 1618
	1620	梓 1620	庄 1621	幹 1622	扱 1623	宛 1624	姐 1625	虻 1626	飴 1627	絢 1628
	1630	鮎 1630	或 1631	粟 1632	裕 1633	安 1634	庵 1635	按 1636	暗 1637	案 1638
	1640	鞍 1640	杏 1641							
イ	1640		以 1642	伊 1643	位 1644	依 1645	偉 1646	圉 1647	夷 1648	委 1649
	1650	威 1650	尉 1651	惟 1652	意 1653	慰 1654	易 1655	椅 1656	為 1657	畏 1658
	1660	移 1660	維 1661	緯 1662	胃 1663	萎 1664	衣 1665	謂 1666	違 1667	遺 1668
	1670	井 1670	亥 1671	域 1672	育 1673	郁 1674	磯 1675	一 1676	壺 1677	溢 1678
	1680	稻 1680	茨 1681	芋 1682	鱒 1683	允 1684	印 1685	咽 1686	員 1687	因 1688
	1690	引 1690	飲 1691	淫 1692	胤 1693	蔭 1694				
	1700		院 1701	陰 1702	隱 1703	韻 1704	吋 1705			
ウ	1700					右 1706	宇 1707	烏 1708	羽 1709	
	1710	迂 1710	雨 1711	卯 1712	鶯 1713	窺 1714	丑 1715	確 1716	白 1717	
	1720	唄 1720	鬱 1721	蔚 1722	鰻 1723	姥 1724	厩 1725	浦 1726	瓜 1727	
	1730	云 1730	運 1731	雲 1732						
エ	1730		荏 1733	餌 1734	叡 1735	營 1736	嬰 1737	影 1738	映 1739	
	1740	曳 1740	榮 1741	永 1742	泳 1743	洩 1744	瑛 1745	盈 1746	穎 1747	
	1750	衛 1750	詠 1751	銳 1752	液 1753	疫 1754	益 1755	駅 1756	悅 1757	
	1760	閨 1760	榎 1761	厭 1762	円 1763	園 1764	堰 1765	奄 1766	宴 1767	
	1770	掩 1770	援 1771	沿 1772	演 1773	炎 1774	焰 1775	煙 1776	燕 1777	
	1780	艷 1780	苑 1781	蘭 1782	遠 1783	鉛 1784	鴛 1785	塩 1786		
オ	1780						於 1787	汚 1788	甥 1789	
	1790	凹 1790	央 1791	奥 1792	往 1793	応 1794				
	1800		押 1801	旺 1802	横 1803	欧 1804	毆 1805	王 1806	翁 1807	
	1810	鷗 1810	黄 1811	岡 1812	冲 1813	荻 1814	億 1815	屋 1816	憶 1817	
	1820	牡 1820	乙 1821	俺 1822	卸 1823	恩 1824	温 1825	穩 1826	音 1827	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
カ	1820									下 1828	化 1829
	1830	仮 1830	何 1831	伽 1832	伽 1833	佳 1834	加 1835	可 1836	嘉 1837	夏 1838	嫁 1839
	1840	家 1840	寡 1841	科 1842	暇 1843	果 1844	架 1845	歌 1846	河 1847	火 1848	珂 1849
	1850	禍 1850	禾 1851	稼 1852	箇 1853	花 1854	苛 1855	茄 1856	荷 1857	華 1858	菓 1859
	1860	蝦 1860	課 1861	嘩 1862	貨 1863	迦 1864	過 1865	霞 1866	蚊 1867	俄 1868	峨 1869
	1870	我 1870	牙 1871	画 1872	臥 1873	芽 1874	蛾 1875	賀 1876	雅 1877	餓 1878	駕 1879
	1880	介 1880	会 1881	解 1882	回 1883	塊 1884	壞 1885	廻 1886	快 1887	怪 1888	悔 1889
	1890		恢 1890	懷 1891	戒 1892	拐 1893	改 1894				
	1900		魁 1901	晦 1902	械 1903	海 1904	灰 1905	界 1906	皆 1907	繪 1908	芥 1909
	1910	蟹 1910	開 1911	階 1912	貝 1913	凱 1914	劾 1915	外 1916	咳 1917	害 1918	崖 1919
	1920	慨 1920	概 1921	涯 1922	碍 1923	蓋 1924	街 1925	該 1926	鎧 1927	骸 1928	湮 1929
	1930	馨 1930	蛙 1931	垣 1932	柿 1933	蛎 1934	鈎 1935	劃 1936	嚇 1937	各 1938	廓 1939
	1940	扞 1940	攪 1941	格 1942	核 1943	殼 1944	獲 1945	確 1946	穫 1947	覺 1948	角 1949
	1950	赫 1950	較 1951	郭 1952	閣 1953	隔 1954	革 1955	学 1956	岳 1957	樂 1958	額 1959
	1960	顎 1960	掛 1961	笠 1962	榎 1963	榎 1964	梶 1965	鯁 1966	渴 1967	割 1968	喝 1969
	1970	恰 1970	括 1971	活 1972	渴 1973	滑 1974	葛 1975	褐 1976	轄 1977	且 1978	鯉 1979
	1980	叶 1980	枕 1981	樺 1982	鞞 1983	株 1984	兜 1985	竈 1986	蒲 1987	釜 1988	鎌 1989
	1990	囓 1990	鴨 1991	栢 1992	茅 1993	萱 1994					
	2000	粥 2001	刈 2002	苻 2003	瓦 2004	乾 2005	侃 2006	冠 2007	寒 2008	刊 2009	
	2010	勘 2010	勸 2011	卷 2012	喚 2013	堪 2014	姦 2015	完 2016	官 2017	寬 2018	干 2019
2020	幹 2020	患 2021	感 2022	慣 2023	憾 2024	換 2025	敢 2026	柑 2027	桓 2028	棺 2029	
2030	款 2030	欵 2031	汗 2032	漢 2033	潤 2034	灌 2035	環 2036	甘 2037	監 2038	看 2039	
2040	竿 2040	管 2041	簡 2042	緩 2043	缶 2044	翰 2045	肝 2046	艦 2047	莞 2048	觀 2049	
2050	諫 2050	貫 2051	還 2052	鑑 2053	間 2054	閑 2055	閑 2056	陷 2057	韓 2058	館 2059	
2060	館 2060	丸 2061	含 2062	岸 2063	巖 2064	玩 2065	癩 2066	眼 2067	岩 2068	翫 2069	
2070	贗 2070	雁 2071	頑 2072	顏 2073	願 2074						
キ	2070					企 2075	伎 2076	危 2077	喜 2078	器 2079	
	2080	基 2080	奇 2081	嬉 2082	寄 2083	岐 2084	希 2085	幾 2086	忌 2087	揮 2088	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
2090	旗 2090	既 2091	期 2092	棋 2093	棄 2094					
2100	機 2101	婦 2102	穀 2103	氣 2104	汽 2105	畿 2106	祈 2107	季 2108	稀 2109	
2110	紀 2110	徽 2111	規 2112	記 2113	貴 2114	起 2115	軌 2116	輝 2117	飢 2118	騎 2119
2120	鬼 2120	龜 2121	偽 2122	儀 2123	妓 2124	宜 2125	戲 2126	技 2127	擬 2128	欺 2129
2130	犧 2130	疑 2131	祇 2132	義 2133	蟻 2134	誼 2135	議 2136	掬 2137	菊 2138	鞠 2139
2140	吉 2140	吃 2141	喫 2142	桔 2143	橋 2144	詰 2145	砧 2146	杵 2147	黍 2148	却 2149
2150	客 2150	脚 2151	虐 2152	逆 2153	丘 2154	久 2155	仇 2156	休 2157	及 2158	吸 2159
2160	宮 2160	弓 2161	急 2162	救 2163	朽 2164	求 2165	汲 2166	泣 2167	灸 2168	球 2169
2170	究 2170	窮 2171	笈 2172	級 2173	糾 2174	給 2175	旧 2176	牛 2177	去 2178	居 2179
2180	巨 2180	拒 2181	拋 2182	拳 2183	渠 2184	虛 2185	許 2186	距 2187	鋸 2188	漁 2189
2190	禦 2190	魚 2191	亨 2192	享 2193	京 2194					
2200		供 2201	俠 2202	僑 2203	兇 2204	競 2205	共 2206	凶 2207	協 2208	匡 2209
2210	卿 2210	叫 2211	喬 2212	峽 2213	峽 2214	強 2215	彊 2216	怯 2217	恐 2218	恭 2219
2220	挾 2220	教 2221	橋 2222	況 2223	狂 2224	狹 2225	矯 2226	胸 2227	脅 2228	興 2229
2230	蕎 2230	鄉 2231	鏡 2232	響 2233	饗 2234	驚 2235	仰 2236	凝 2237	堯 2238	曉 2239
2240	業 2240	局 2241	曲 2242	極 2243	玉 2244	桐 2245	秆 2246	僅 2247	勤 2248	均 2249
2250	巾 2250	錦 2251	斤 2252	欣 2253	欽 2254	琴 2255	禁 2256	禽 2257	筋 2258	緊 2259
2260	芹 2260	菌 2261	矜 2262	襟 2263	謹 2264	近 2265	金 2266	吟 2267	銀 2268	
2260										九 2269
2270	俱 2270	句 2271	区 2272	狗 2273	玖 2274	矩 2275	苦 2276	軀 2277	驅 2278	駢 2279
2280	駒 2280	具 2281	愚 2282	虞 2283	喰 2284	空 2285	偶 2286	寓 2287	遇 2288	隅 2289
2290	串 2290	櫛 2291	釧 2292	屑 2293	屈 2294					
2300		掘 2301	窟 2302	沓 2303	靴 2304	轡 2305	窪 2306	熊 2307	隈 2308	象 2309
2310	栗 2310	繰 2311	桑 2312	鋏 2313	勲 2314	君 2315	薰 2316	訓 2317	群 2318	軍 2319
2320	郡 2320									
2320		卦 2321	袞 2322	祁 2323	係 2324	傾 2325	刑 2326	兄 2327	啓 2328	圭 2329
2330	珪 2330	型 2331	契 2332	徑 2333	徑 2334	惠 2335	慶 2336	慧 2337	憩 2338	揭 2339
2340	携 2340	敬 2341	景 2342	桂 2343	溪 2344	哇 2345	稽 2346	系 2347	經 2348	繼 2349
2350	繫 2350	罨 2351	荃 2352	荊 2353	蚩 2354	計 2355	詣 2356	警 2357	輕 2358	頸 2359
2360	鷄 2360	芸 2361	迎 2362	鯨 2363	劇 2364	戟 2365	擊 2366	激 2367	隙 2368	桁 2369
2370	傑 2370	欠 2371	決 2372	潔 2373	穴 2374	結 2375	血 2376	訣 2377	月 2378	件 2379
2380	儉 2380	倦 2381	健 2382	兼 2383	券 2384	劍 2385	喧 2386	圈 2387	堅 2388	嫌 2389
2390	建 2390	憲 2391	懸 2392	拳 2393	捲 2394					

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
2400		檢 2401	樞 2402	牽 2403	犬 2404	獻 2405	研 2406	硯 2407	絹 2408	梟 2409
2410	肩 2410	見 2411	謙 2412	賢 2413	軒 2414	遣 2415	鍵 2416	險 2417	顛 2418	驗 2419
2420	鱖 2420	元 2421	原 2422	巖 2423	幻 2424	弦 2425	減 2426	源 2427	玄 2428	現 2429
2430	絃 2430	絃 2431	言 2432	諺 2433	限 2434					
2430						乎 2435	個 2436	古 2437	呼 2438	固 2439
2440	姑 2440	孤 2441	己 2442	庫 2443	弧 2444	戸 2445	故 2446	枯 2447	湖 2448	狐 2449
2450	糊 2450	袴 2451	股 2452	胡 2453	菰 2454	虎 2455	誇 2456	跨 2457	鈷 2458	雇 2459
2460	顧 2460	鼓 2461	五 2462	互 2463	伍 2464	午 2465	呉 2466	吾 2467	娛 2468	後 2469
2470	御 2470	悟 2471	梧 2472	檣 2473	瑚 2474	基 2475	語 2476	誤 2477	護 2478	酬 2479
2480	乞 2480	鯉 2481	交 2482	佼 2483	侯 2484	候 2485	倖 2486	光 2487	公 2488	功 2489
2490	効 2490	勾 2491	厚 2492	口 2493	向 2494					
2500	后 2501	喉 2502	坑 2503	垢 2504	好 2505	孔 2506	孝 2507	宏 2508	工 2509	
2510	巧 2510	巷 2511	幸 2512	広 2513	庚 2514	康 2515	弘 2516	恒 2517	慌 2518	抗 2519
2520	拘 2520	控 2521	攻 2522	昂 2523	晃 2524	更 2525	杭 2526	校 2527	梗 2528	構 2529
2530	江 2530	洪 2531	浩 2532	港 2533	溝 2534	甲 2535	皇 2536	硬 2537	稿 2538	糠 2539
2540	紅 2540	紘 2541	絞 2542	綱 2543	耕 2544	考 2545	肯 2546	肱 2547	腔 2548	膏 2549
2550	航 2550	荒 2551	行 2552	衡 2553	講 2554	貢 2555	購 2556	郊 2557	醇 2558	鉞 2559
2560	砧 2560	銅 2561	閤 2562	降 2563	項 2564	香 2565	高 2566	鴻 2567	剛 2568	劫 2569
2570	号 2570	合 2571	壕 2572	拷 2573	濠 2574	豪 2575	轟 2576	趨 2577	克 2578	刻 2579
2580	告 2580	国 2581	穀 2582	酷 2583	鵠 2584	黑 2585	獄 2586	漉 2587	腰 2588	甌 2589
2590	忽 2590	惚 2591	骨 2592	狛 2593	込 2594					
2600	此 2601	頃 2602	今 2603	困 2604	坤 2605	壘 2606	婚 2607	恨 2608	懇 2609	
2610	昏 2610	昆 2611	根 2612	梱 2613	混 2614	痕 2615	紺 2616	良 2617	魂 2618	些 2619
2620	佐 2620	又 2621	峻 2622	嗟 2623	左 2624	差 2625	查 2626	沙 2627	磋 2628	砂 2629
2630	詐 2630	鎖 2631	娑 2632	坐 2633	座 2634	挫 2635	債 2636	催 2637	再 2638	最 2639
2640	哉 2640	塞 2641	妻 2642	宰 2643	彩 2644	才 2645	採 2646	栽 2647	歲 2648	濟 2649
2650	災 2650	采 2651	犀 2652	碎 2653	砦 2654	祭 2655	齋 2656	細 2657	菜 2658	裁 2659
2660	載 2660	際 2661	劑 2662	在 2663	材 2664	罪 2665	財 2666	牙 2667	坂 2668	阪 2669
2670	堺 2670	榭 2671	肴 2672	咲 2673	崎 2674	埼 2675	碕 2676	鷺 2677	作 2678	削 2679
2680	咋 2680	搾 2681	昨 2682	朔 2683	柵 2684	窄 2685	策 2686	索 2687	錯 2688	桜 2689
2690	鮭 2690	笹 2691	匙 2692	冊 2693	刷 2694					
2700	察 2701	拶 2702	撮 2703	擦 2704		札 2705	殺 2706	薩 2707	雜 2708	臯 2709

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
サ	2710	鯖	捌	鯖	鮫	皿	晒	三	傘	參	山
	2720	慘	撒	散	棧	燦	珊	産	算	纂	蚕
	2730	讚	贊	酸	餐	斬	暫	殘			
2730							仕	仔	伺		
2740	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿	
2750	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯	
2760	施	旨	枝	止	死	氏	獅	社	私	糸	
2770	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌	
2780	諮	資	賜	雌	飼	齒	事	似	侍	兒	
2790	字	寺	慈	持	時						
2800		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而	
2810	耳	自	蒔	辭	汐	鹿	式	識	鳴	竺	
2820	軸	穴	零	七	叱	執	失	嫉	室	悉	
2830	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝	
2840	屢	蕊	縞	舍	写	射	捨	赦	斜	煮	
2850	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺	
2860	尺	杓	灼	爵	酌	积	錫	若	寂	弱	
2870	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種	
2880	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹	
2890	綬	需	囚	収	周						
2900		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋	
2910	終	繡	習	臭	舟	蒐	衆	龔	讐	蹴	
2920	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十	
2930	從	戎	柔	汁	澆	獸	縱	重	銃	叔	
2940	夙	宿	淑	祝	縮	肅	塾	熟	出	術	
2950	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循	
2960	旬	楯	殉	淳	準	濶	盾	純	巡	遵	
2970	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒	
2980	署	書	薯	諸	諸	助	叙	女	序	徐	
2990	恕	鋤	除	傷	償						
3000		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	獎	
3010	妾	娼	宵	將	小	少	尚	庄	床	廠	
3020	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
シ	3030	松	梢	樟	樵	沼	消	涉	湘	燒	焦
	3040	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
	3050	紹	肖	菖	蔣	蕉	衝	裳	訟	証	詔
3060		詳	象	賞	醬	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
3070	丈	丞	乘	冗	剩	城	場	壤	嬢	常	
3080	情	擾	条	杖	淨	状	暈	穰	蒸	讓	
3090	釀	錠	囑	埴	飾						
3100		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食	
3110	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寢	審	
3120	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申	
3130	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診	
3140	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬	
3150	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靱			
ス	3150									筭	誨
	3160	須	酢	囟	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
	3170	炊	睡	粹	翠	衰	遂	醉	錘	錘	隨
3180	瑞	髓	崇	嵩	數	枢	趨	雛	据	杉	
3190	相	菅	頗	雀	裾						
3200	澄	摺	寸								
セ	3200				世	瀬	畝	是	凄	制	
	3210	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
	3220	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
3230	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	齐	稅	
3240	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積	
3250	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙	
3260	接	撰	折	設	窃	節	說	雪	絶	舌	
3270	蟬	仙	先	千	占	宣	專	尖	川	戰	
3280	扇	撰	栓	梅	泉	浅	洗	染	潜	煎	
3290	煽	旋	穿	箭	線						
3300		織	羨	腺	舛	船	薦	詮	賤	踐	
3310	選	遷	錢	銑	閃	鮮	前	善	漸	然	
3320	全	禪	繕	膳	糗						
ソ	3320					噌	塑	岨	措	會	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
ネ	3910	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
	3910	3911	3912	3913	3914	3915	3916	3917	3918	3919	
	3920	粘									
	3920	乃	迺	之	埜	囊	惱	濃	納	能	
	3930	腦	農	農	視	蚤					
	3930					巴	把	播	霸	杷	
	3940	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	糜
	3950	扞	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
	3960	倍	培	媒	梅	媒	煤	狼	買	壳	賠
	3970	陪	這	蠅	秤	矧	菽	伯	剥	博	拍
	3980	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
	3990	爆	縛	莫	駁	麥					
ハ	4000	函	箱	裕	箸	肇	筭	櫨	幡	肌	
	4010	畑	畠	八	鉢	澆	癸	醜	髮	伐	罰
	4020	拔	筏	闊	鳩	嘶	塙	蛤	隼	伴	判
	4030	半	反	叛	帆	搬	斑	板	汜	汎	版
	4040	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	采	煩
	4050	頒	飯	挽	晚	番	盤	盤	蕃	蛮	
	4050									匪	4059
	4060	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
	4070	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
	4080	誹	費	避	非	飛	樋	籊	備	尾	微
	4090	枇	毘	毘	眉	美					
ヒ	4100	鼻	柁	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱	
	4110	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姬	媛	紐
	4120	百	謬	俵	彪	標	水	漂	瓢	票	表
	4130	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋌	蒜
	4140	蛭	鱔	品	彬	斌	浜	瀨	貧	賓	頻
	4150	敏	瓶								
	4150		不	付	埠	夫	婦	富	富	布	
	4160	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
	4170	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
	4180	武	舞	葡	燕	郛	封	楓	風	葦	蔀
	4190	伏	副	復	幅	服					

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		
フ	4200	福	腹	複	覆	淵	弗	弘	沸	仏		
	4210	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮	
	4220	粉	糞	紛	雰	文	聞					
ハ	4220							丙	併	兵	塀	
	4230	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陸	米	頁	
	4240	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	篋	偏	變	
	4250	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	婉	弁	
	4260	鞭										
ホ	4260		保	舖	鋪	圃	捕	步	甫	補	輔	
	4270	穗	募	慕	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣	
	4280	俸	包	呆	報	奉	宝	宝	峰	峯	崩	庖
	4290	抱	捧	放	方	朋						
	4300		法	泡	烹	袍	縫	胞	芳	萌	蓬	
	4310	蜂	褒	訪	豐	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏	
	4320	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴	
	4330	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿	
	4340	銖	防	吠	頰	北	僕	卜	墨	撲	朴	
	4350	牧	睦	穆	鈞	勃	沒	殆	堀	幌	奔	
	4360	本	翻	凡	盆							
マ	4360				摩	磨	魔	麻	埋	妹		
	4370	味	枚	每	哩	楨	幕	膜	枕	鮪	枉	
	4380	鱒	榭	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	俣	
	4390	繭	磨	万	慢	滿						
	4400				漫	蔓						
ミ	4400				味	未	魅	巳	箕	岬	密	
	4410	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	耗	民	眠		
ム	4410										務	
	4420	夢	無	牟	矛	霧	鷓	掠	婿	娘		
メ	4420										冥	
	4430	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅	
	4440	免	棉	綿	緬	面	麵					
モ	4440										摸	
	4450	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	默	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
モ	4460	目	柰	勿	餅	尤	戾	粉	貫	問	悶
	4470	紋	門	勿							
ヤ	4470			也	治	夜	爺	耶	野	弥	
	4480	矢	厄	役	約	葉	訳	躍	靖	柳	藪
	4490	鐘									
ユ	4490	愉	愈	油	癒						
	4500	論	輪	唯	佑	優	勇	友	宥	幽	
	4510	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
ヨ	4520	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
	4530	余	与	譽	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
	4540	揚	搖	擁	曜	楊	樣	洋	溶	熔	用
ヨ	4550	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謠	踊	遙	陽
	4560	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
ラ	4570	螺	裸	来	萊	頼	雷	洛	絡	落	酪
	4580	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覽		
リ	4580									利	吏
	4590	履	李	梨	理	璃					

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
リ	4600	痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立	
	4610	葦	掠	略	劉	溜	琉	留	硫	粒	
	4620	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	僚	
	4630	両	凌	寮	料	梁	涼	獵	療	瞭	稜
	4640	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	綠	倫
ル	4650	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	
	4660	瑠	壘	淚	累	類					
	4670	嶺	伶	玲	礼	苓	鈴	隸	零	靈	
	4680	齡	曆	歷	列	劣	烈	裂	廉	恋	
	4690	漣	煉	簾	練	聯					
ロ	4700				呂	魯	櫓	炉	賂	路	
	4710	露	勞	婁	廊	弄	朗	樓	榔	浪	
	4720	牢	狼	籠	老	聾	蠟	郎	六	麓	
リ	4730	肋	録	論							
	4740	粹	鷲	互	亘	鰐	詔	藁	蕨	槐	
リ	4750	碗	腕								

JIS第2水準漢字

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
一	4800	式	丐	丕						
	4810			个	卯					
ノ	4820	乖	乘							
	4830			亂						
ニ	4840			丿	豫	事	舒			
	4850							式	于	亞
ハ	4860									
	4870									

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
人	4820					从	仍	仄	仆	
	4830	仂	仗	仞	仞	仞	价	伉	佚	估
人	4840	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻
	4850	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑
人	4860	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑
	4870	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑
人	4880	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑
	4890	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑
人	4900	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑
	4910	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑
人	4920	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
儿	4920					儿 兀 兒 兌 免	4925	4926	4927	4928	4929			
	4930	競 競												
		4930	4931											
入	4930	兩 兪												
		4932	4933											
八	4930	兮 冀												
		4934	4935											
冂	4930					冂 回 册 冉	4936	4937	4938	4939				
	4940	冂 冂 冂 冂 冂												
		4940	4941	4942	4943									
冂	4940	冂 冂 冂 冂 冂												
		4944	4945	4946	4947	4948	4949							
冂	4950	冂 决 冂 冲 冰	4950	4951	4952	4953	4954	况 冽 涸 凉 凜	4955	4956	4957	4958	4959	
几	4960	几 處 冂 凭 風	4960	4961	4962	4963	4964							
冂	4960					冂 函	4965	4966						
	4960					刃 刊 刂	4967	4968	4969					
	4970	刂 刂 刂 刂 刂	4970	4971	4972	4973	4974	利 刂 刂 刂 刂	4975	4976	4977	4978	4979	
	4980	刂 刂 刂 刂 刂	4980	4981	4982	4983	4984	刂 刂 刂 刂 刂	4985	4986	4987	4988	4989	
	4990	刂 刂 刂 刂 刂	4990	4991	4992	4993	4994							
	5000	辦	5001											
力	5000	勗 勗 勗	5002	5003	5004	券 勁 勗 勗 勞	5005	5006	5007	5008	5009			
	5010	勗 勗 勗 勗 勗	5010	5011	5012	5013	5014	勗 勗	5015	5016				
勗	5010					勗 勗 勗	5017	5018	5019					
	5020	勗 勗 勗 勗	5020	5021	5022	5023								
勗	5020					勗	5024							
勗	5020					勗 匣 匯 匱 匱	5025	5026	5027	5028	5029			
勗	5030	勗 區	5030	5031										
勗	5030	勗 卅 卅 卅	5032	5033	5034	勗 卅 卅	5035	5036	5037					
勗	5030					勗	5038							
勗	5030					勗	5039							
	5040	勗 勗 勗 勗	5040	5041	5042	5043								
勗	5040					勗 厠 厦 厥 廐	5044	5045	5046	5047	5048	5049		
	5050	勗 參 纂	5051	5052	5053									
勗	5050					雙 叟 曼 曼	5054	5055	5056	5057				
	5050					勗 勗	5058	5059						
勗	5060	勗 勗 勗 勗 勗	5060	5061	5062	5063	5064	勗 勗 勗 勗 勗	5065	5066	5067	5068	5069	
	5070	勗 勗 勗 勗 勗	5070	5071	5072	5073	5074	勗 勗 勗 勗 勗	5075	5076	5077	5078	5079	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
	5080	咒 呻 咀 呶 咄	5080	5081	5082	5083	5084	咐 咆 哇 罌 咸	5085	5086	5087	5088	5089	
	5090	咄 咬 哄 哈 咨	5090	5091	5092	5093	5094							
	5100	咫 晒 咤 佬	5101	5102	5103	5104	髡 疔 哥 哦 唏	5105	5106	5107	5108	5109		
	5110	唔 哽 哮 哭 哺	5110	5111	5112	5113	5114	哢 啞 哇 啣 啞	5115	5116	5117	5118	5119	
	5120	售 啜 啖 啖 啖	5120	5121	5122	5123	5124	唸 唸 啞 啞 啞	5125	5126	5127	5128	5129	
口	5130	咯 喊 啁 啁 啁	5130	5131	5132	5133	5134	喘 啣 單 啼 喃	5135	5136	5137	5138	5139	
	5140	喻 喇 唳 嗚 嗅	5140	5141	5142	5143	5144	嗟 嗟 嗜 嗤 嗔	5145	5146	5147	5148	5149	
	5150	嘔 噉 噴 噉 噉	5150	5151	5152	5153	5154	嘛 噉 噉 噉 噉	5155	5156	5157	5158	5159	
	5160	嘴 嘶 嘲 噉 噉	5160	5161	5162	5163	5164	噉 噉 噉 噉 噉	5165	5166	5167	5168	5169	
	5170	噉 噉 噉 噉 噉	5170	5171	5172	5173	5174	噉 噉 噉 噉 噉	5175	5176	5177	5178	5179	
	5180	噉 噉 噉 噉 噉	5180	5181	5182	5183	5184	噉 噉 噉 噉 噉	5185	5186	5187			
口	5180					口 囗	5188	5189						
	5190	囗 囗 囗 囗 囗	5190	5191	5192	5193	5194							
	5200	囗 國 圍 圓	5201	5202	5203	5204	團 圖 嗇 圓	5205	5206	5207	5208			
	5200					囗	5209							
	5210	坏 址 坎 圻 址	5210	5211	5212	5213	5214	坏 坩 垂 垆 坡	5215	5216	5217	5218	5219	
	5220	坩 坩 坩 坩 坩	5220	5221	5222	5223	5224	坩 坩 坩 坩 坩	5225	5226	5227	5228	5229	
土	5230	埔 埤 埤 埤 埤	5230	5231	5232	5233	5234	埤 埤 埤 埤 埤	5235	5236	5237	5238	5239	
	5240	堡 塢 塢 塢 塢	5240	5241	5242	5243	5244	塢 塢 塢 塢 塢	5245	5246	5247	5248	5249	
	5250	墟 墟 墟 墟 墟	5250	5251	5252	5253	5254	墟 墟 墟 墟 墟	5255	5256	5257	5258	5259	
	5260	墟 墟 墟 墟 墟	5260	5261	5262	5263	5264	墟 墟 墟 墟 墟	5265	5266				
士	5260					壯 壺 壹	5267	5268	5269					
	5270	壺 壺 壽	5270	5271	5272									
久	5270					久	5273							
久	5270					久 復	5274	5275						
夕	5270					夕 夕 夕	5276	5277	5278					
	5270					夕 夕 夕	5279							
大	5280	夭 本 夸 夾 竇	5280	5281	5282	5283	5284	奕 奂 奎 奚 奘	5285	5286	5287	5288	5289	
	5290	奢 奠 奧 獎 奘	5290	5291	5292	5293	5294							
	5300	奸 妁 妝 佞	5301	5302	5303	5304	佞 妁 妁 妁 媠	5305	5306	5307	5308	5309		
	5310	姜 妍 姘 姚 娥	5310	5311	5312	5313	5314	媚 娉 娜 娉 娉	5315	5316	5317	5318	5319	
	5320	媠 媠 媠 媠 媠	5320	5321	5322	5323	5324	媠 媠 媠 媠 媠	5325	5326	5327	5328	5329	
	5330	媠 媠 媠 媠 媠	5330	5331	5332	5333	5334	媠 媠 媠 媠 媠	5335	5336	5337	5338	5339	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
女	5340	嬌	嬋	嬖	嬖	嬖	嬖	嬖	嬖	嬖
	5341	嬖	嬖	嬖	嬖	嬖	嬖	嬖	嬖	嬖
子	5350	孛	孛	孛	孛	孛	孛	孛	孛	孛
	5360	孛	孛	孛	孛	孛	孛	孛	孛	孛
宀	5360	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔
	5370	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔
	5380	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔
寸	5380	尅	尅	尅	尅	尅	尅	尅	尅	尅
小	5380					尔	尅			
尢	5380						尢	尢		
尸	5380									尸
	5390	尹	屈	屈	屈	屈	屈	屈	屈	屈
巾	5400					巾				
	5410	岑	岔	岌	岌	岌	岌	岌	岌	岌
山	5420	峇	峙	峇	峇	峇	峇	峇	峇	峇
	5430	崗	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑
	5440	嵌	岳	嶠	嶠	嶠	嶠	嶠	嶠	嶠
	5450	嶠	嶠	嶠	嶠	嶠	嶠	嶠	嶠	嶠
工	5460					工				
	5470	帑	帑	帑	帑	帑	帑	帑	帑	帑
干	5480					干				
	5480					么	麼			
广	5480					广	庠			
	5490	廁	廂	廈	廐	廐	廐	廐	廐	廐
	5500	廐	廐	廐	廐	廐	廐	廐	廐	廐
廐	5510	廐	廐	廐	廐	廐	廐	廐	廐	廐
	5510	廐	廐	廐	廐	廐	廐	廐	廐	廐

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
廐	5510				廐	廐				
	5510				廐	廐				
廐	5520						廐	廐	廐	廐
	5520						廐	廐	廐	廐
廐	5520									
	5530									
廐	5530									
	5530									
廐	5540									
	5550									
廐	5550									
	5560									
廐	5570									
	5580									
廐	5590									
	5600									
廐	5610									
	5620									
廐	5630									
	5640									
廐	5650									
	5660									
廐	5670									
	5680									
廐	5680									
	5690									
廐	5700									
	5700									
廐	5700									
	5710									
廐	5720									
	5730									

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
手	5740	拈 拈 拱 捩 挂	5740 5741 5742 5743 5744	挈 拯 拵 捐 挾	5745 5746 5747 5748 5749						
	5750	捍 搜 捏 掖 捺	5750 5751 5752 5753 5754	掀 振 捶 掣 掬	5755 5756 5757 5758 5759						
	5760	掉 掙 掙 捫 捩	5760 5761 5762 5763 5764	掾 措 揀 揆 揣	5765 5766 5767 5768 5769						
	5770	揉 插 挪 揄 搖	5770 5771 5772 5773 5774	拏 構 搓 搦 搶	5775 5776 5777 5778 5779						
	5780	攝 搗 搗 搏 摧	5780 5781 5782 5783 5784	摯 搏 摶 攪 撕	5785 5786 5787 5788 5789						
	5790	撓 撥 撩 撈 撼	5790 5791 5792 5793 5794								
	5800	據 擒 擅 擇	5801 5802 5803 5804	撻 擊 搗 擱 舉	5805 5806 5807 5808 5809						
	5810	舉 擠 擡 抬 擣	5810 5811 5812 5813 5814	擯 攬 擗 擴 擲	5815 5816 5817 5818 5819						
	5820	擺 攀 揆 攘 攜	5820 5821 5822 5823 5824	攢 攤 攀 攫	5825 5826 5827 5828						
	支	5820									支 5829
5830		攵 攷 收 攸 攷	5830 5831 5832 5833 5834	效 敖 敕 敍 敍	5835 5836 5837 5838 5839						
5840		敝 敝 敝 數 斂	5840 5841 5842 5843 5844	斂 斂 斂 斂 斂	5845 5846						
斗	5840									斛 斛 5848	
	5850	斂								斂 5849	
斤	5850	斂								斂 5850	
	5860	斂								斂 5860	
方	5850	旃 旃 旃 旃	5851 5852 5853 5854	旃 旃 旃 旃	5855 5856 5857 5858						
	5860	旃								旃 5859	
日	5860	旱 杲 昊 昊	5861 5862 5863 5864	旻 杳 昵 昶 昴	5865 5866 5867 5868 5869						
	5870	易 晏 晁 晉 晁	5870 5871 5872 5873 5874	晞 晝 晤 皓 晨	5875 5876 5877 5878 5879						
	5880	晟 晢 晰 晔 暈	5880 5881 5882 5883 5884	暎 暉 暄 暘 暝	5885 5886 5887 5888 5889						
	5890	暨 暹 曉 暎 暎	5890 5891 5892 5893 5894								
	5900	曄 暎 暎 暎	5901 5902 5903 5904	曠 曠 曠 曠	5905 5906 5907 5908						
日	5900									日 5909	
	5910	曳 曷	5910 5911								
月	5910	肫 肫 肫	5912 5913 5914	朦 朧 霸	5915 5916 5917						
	5910	朧 朧 朧	5918 5919								
木	5920	朧 朧 朧 朧	5920 5921 5922 5923 5924	朧 朧 朧 朧	5925 5926 5927 5928 5929						
	5930	朧 朧 朧 朧	5930 5931 5932 5933 5934	朧 朧 朧 朧	5935 5936 5937 5938 5939						
	5940	朧 朧 朧 朧	5940 5941 5942 5943 5944	朧 朧 朧 朧	5945 5946 5947 5948 5949						
	5950	朧 朧 朧 朧	5950 5951 5952 5953 5954	朧 朧 朧 朧	5955 5956 5957 5958 5959						
	5960	朧 朧 朧 朧	5960 5961 5962 5963 5964	朧 朧 朧 朧	5965 5966 5967 5968 5969						
	5970	朧 朧 朧 朧	5970 5971 5972 5973 5974	朧 朧 朧 朧	5975 5976 5977 5978 5979						
	5980	朧 朧 朧 朧	5980 5981 5982 5983 5984	朧 朧 朧 朧	5985 5986 5987 5988 5989						

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
木	5980	梵 栲 桼 桼 桼	5980 5981 5982 5983 5984	楮 楮 楮 楮 楮	5985 5986 5987 5988 5989					
	5990	榧 榧 榧 榧 榧	5990 5991 5992 5993 5994							
	6000	榧 榧 榧 榧 榧	6001 6002 6003 6004	榧 榧 榧 榧 榧	6005 6006 6007 6008 6009					
	6010	榧 榧 榧 榧 榧	6010 6011 6012 6013 6014	榧 榧 榧 榧 榧	6015 6016 6017 6018 6019					
	6020	榧 榧 榧 榧 榧	6020 6021 6022 6023 6024	榧 榧 榧 榧 榧	6025 6026 6027 6028 6029					
	6030	榧 榧 榧 榧 榧	6030 6031 6032 6033 6034	榧 榧 榧 榧 榧	6035 6036 6037 6038 6039					
	6040	榧 榧 榧 榧 榧	6040 6041 6042 6043 6044	榧 榧 榧 榧 榧	6045 6046 6047 6048 6049					
	6050	榧 榧 榧 榧 榧	6050 6051 6052 6053 6054	榧 榧 榧 榧 榧	6055 6056 6057 6058 6059					
	6060	榧 榧 榧 榧 榧	6060 6061 6062 6063 6064	榧 榧 榧 榧 榧	6065 6066 6067 6068 6069					
	6070	榧 榧 榧 榧 榧	6070 6071 6072 6073 6074	榧 榧 榧 榧 榧	6075 6076 6077 6078 6079					
	6080	榧 榧 榧 榧 榧	6080 6081 6082 6083 6084	榧 榧 榧 榧 榧	6085 6086 6087 6088 6089					
	6090	榧 榧 榧 榧 榧	6090 6091 6092 6093 6094	榧 榧 榧 榧 榧						
欠	6100	欸 欸 欸 欸 欸	6101 6102 6103 6104	欸 欸 欸 欸 欸	6105 6106 6107 6108 6109					
	6110	欸 欸 欸 欸 欸	6110 6111 6112 6113 6114	欸 欸 欸 欸 欸	6115 6116 6117 6118 6119					
	6120	欸 欸 欸 欸 欸	6120 6121 6122							
	6120	欸 欸 欸 欸 欸	6123 6124	欸 欸 欸 欸 欸	6125 6126 6127 6128 6129					
止	6130	欸 欸 欸 欸 欸	6130 6131 6132 6133 6134	欸 欸 欸 欸 欸	6135 6136					
	6130									歸 6137
歹	6130									歹 6138 6139
	6140	殳 殳 殳 殳 殳	6140 6141 6142 6143 6144	殳 殳 殳 殳 殳	6145 6146 6147 6148 6149					
	6150	殳 殳 殳 殳 殳	6150 6151 6152							
母	6150	殳 殳 殳 殳 殳	6153 6154	殳 殳 殳 殳 殳	6155 6156					
	6150									母 毓 6157 6158
毛	6150									毛 6159
	6160	毳 毫 毳 毳 毳	6160 6161 6162 6163 6164	毳 毳 毳 毳 毳	6165					
氏	6160									氏 6166
	6160									气 氛 氩 6167 6168 6169
水	6170	氣	6170							
	6170	汞 汕 汙 汪	6171 6172 6173 6174	沂 沔 沔 沔 沔	6175 6176 6177 6178 6179					
	6180	汾 汨 汨 沒 沐	6180 6181 6182 6183 6184	泄 決 泓 沽 泗	6185 6186 6187 6188 6189					
	6190	泗 汨 汨 汨 汨	6190 6191 6192 6193 6194							
	6200	泗 泛 汎 汎 汎	6201 6202 6203 6204	汎 汎 汎 汎 汎	6205 6206 6207 6208 6209					
6210	洽 洗 洙 洙 洙	6210 6211 6212 6213 6214	洙 洙 洙 洙 洙	6215 6216 6217 6218 6219						

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
水	6220	浚 6220	浹 6221	浙 6222	涎 6223	涕 6224	濤 6225	湴 6226	洿 6227	渊 6228	渊 6229
	6230	涵 6230	淇 6231	淦 6232	涸 6233	滄 6234	淬 6235	淞 6236	淌 6237	淨 6238	淒 6239
	6240	浙 6240	淺 6241	淙 6242	淤 6243	塗 6244	淪 6245	淮 6246	渭 6247	湮 6248	滄 6249
	6250	渙 6250	浹 6251	湟 6252	渾 6253	渣 6254	湫 6255	溲 6256	涼 6257	湍 6258	湔 6259
	6260	湃 6260	渺 6261	涵 6262	渤 6263	滿 6264	淪 6265	游 6266	測 6267	溪 6268	湓 6269
	6270	混 6270	濁 6271	滓 6272	潯 6273	湖 6274	滄 6275	洩 6276	滔 6277	滕 6278	塘 6279
	6280	溥 6280	滂 6281	溟 6282	穎 6283	漑 6284	灌 6285	漚 6286	澍 6287	滾 6288	漿 6289
	6290	滲 6290	湫 6291	滯 6292	漲 6293	滌 6294					
	6300	漾 6301	漓 6302	涵 6303	澆 6304	滂 6305	溁 6306	澁 6307	澀 6308	澀 6309	
	6310	潛 6310	潛 6311	潭 6312	激 6313	潼 6314	潘 6315	澎 6316	湑 6317	濂 6318	潦 6319
	6320	澳 6320	澗 6321	澡 6322	澤 6323	澹 6324	漬 6325	溇 6326	濟 6327	濕 6328	濬 6329
	6330	灑 6330	灑 6331	濱 6332	濮 6333	濛 6334	瀉 6335	瀋 6336	濺 6337	瀑 6338	灑 6339
	6340	瀏 6340	濾 6341	瀛 6342	瀚 6343	潑 6344	瀝 6345	瀟 6346	瀟 6347	瀾 6348	瀾 6349
	6350	激 6350	灑 6351	灣 6352							
	火	6350		炙 6353	炒 6354	炯 6355	炯 6356	炬 6357	炸 6358	炳 6359	
6360		炮 6360	烟 6361	休 6362	烝 6363	烙 6364	焉 6365	烽 6366	焜 6367	焙 6368	煥 6369
6370		熙 6370	熙 6371	煦 6372	榮 6373	煌 6374	煖 6375	煬 6376	熏 6377	燻 6378	熄 6379
6380		煩 6380	熨 6381	熬 6382	爛 6383	烹 6384	熾 6385	燒 6386	燉 6387	燔 6388	燎 6389
6390		燠 6390	燬 6391	燧 6392	燹 6393	燼 6394					
6400		燹 6401	燿 6402	爍 6403	爐 6404	爛 6405	爨 6406				
爪	6400							爭 6407	爬 6408	爰 6409	
	6410	爲 6410									
爻	6410	爻 6411	爻 6412								
月	6410		月 6413	牀 6414	牆 6415						
片	6410				牋 6416	牘 6417					
牛	6410							牴 6418	犐 6419		
	6420	犁 6420	犁 6421	犇 6422	犒 6423	犖 6424	犖 6425	犖 6426			
犬	6420							犹 6427	豺 6428	狂 6429	
	6430	狎 6430	狄 6431	狎 6432	狒 6433	狒 6434	狼 6435	狹 6436	狷 6437	倏 6438	
	6440	猗 6440	猗 6441	猜 6442	猜 6443	猝 6444	猴 6445	獠 6446	猩 6447	猓 6448	猓 6449
	6450	獾 6450	獾 6451	默 6452	獾 6453	獾 6454	獨 6455	獾 6456	獸 6457	獵 6458	獻 6459
	6460	獾 6460									
玉	6460	珈 6461	玳 6462	玳 6463	玳 6464	珀 6465	珽 6466	珽 6467	珽 6468	璠 6469	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
玉	6470	琅 6470	瑯 6471	琥 6472	瑀 6473	琲 6474	玳 6475	瑕 6476	璵 6477	瑟 6478	璠 6479
	6480	瑁 6480	瑜 6481	瑩 6482	瑰 6483	瑣 6484	瑪 6485	瑤 6486	瑾 6487	璋 6488	璞 6489
	6490	璧 6490	瓊 6491	瓏 6492	瓔 6493	琰 6494					
瓜	6500	瓠 6501	瓣 6502								
瓦	6500			尪 6503	尪 6504	瓮 6505	甌 6506	甌 6507	甌 6508	甌 6509	
	6510	瓷 6510	甄 6511	甃 6512	甃 6513	甃 6514	甃 6515	甃 6516	甃 6517	甃 6518	
甘	6510									嘗 6519	
生	6520	甦 6520									
用	6520	甬 6521									
田	6520		旱 6522	畱 6523	畱 6524	畱 6525	畱 6526	畱 6527	畱 6528	畱 6529	
	6530	畎 6530	時 6531	畧 6532	晝 6533	晝 6534	疇 6535	疇 6536	疇 6537	疇 6538	疇 6539
	6540	壘 6540	壘 6541	壘 6542							
疒	6540		疔 6543	疔 6544	疔 6545	疔 6546	疔 6547	疔 6548	疔 6549		
	6550	疔 6550	疔 6551	疔 6552	疔 6553	疔 6554	疔 6555	疔 6556	疔 6557	疔 6558	疔 6559
	6560	疔 6560	疔 6561	疔 6562	疔 6563	疔 6564	疔 6565	疔 6566	疔 6567	疔 6568	疔 6569
	6570	疔 6570	疔 6571	疔 6572	疔 6573	疔 6574	疔 6575	疔 6576	疔 6577	疔 6578	疔 6579
	6580	疔 6580	疔 6581	疔 6582	疔 6583	疔 6584	疔 6585	疔 6586	疔 6587	疔 6588	疔 6589
	6590	疔 6590	疔 6591	疔 6592	疔 6593	疔 6594					
6600	癩 6601										
疒	6600	癩 6602	癩 6603	癩 6604							
白	6600						皂 6605	兒 6606	飯 6607	皋 6608	皎 6609
	6610	皖 6610	皓 6611	皙 6612	皚 6613						
皮	6610				皲 6614	皲 6615	皲 6616	皲 6617	皲 6618		
皿	6610									孟 6619	
	6620	盍 6620	盍 6621	盍 6622	盍 6623	盍 6624	盍 6625	盍 6626	盍 6627	盍 6628	
目	6620									盼 6629	
	6630	眈 6630	眈 6631	眈 6632	眈 6633	眈 6634	眈 6635	眈 6636	眈 6637	眈 6638	眈 6639
	6640	眈 6640	眈 6641	眈 6642	眈 6643	眈 6644	眈 6645	眈 6646	眈 6647	眈 6648	眈 6649
	6650	眈 6650	眈 6651	眈 6652	眈 6653	眈 6654	眈 6655	眈 6656	眈 6657	眈 6658	眈 6659
6660	眈 6660	眈 6661	眈 6662	眈 6663	眈 6664	眈 6665					
矛	6660						矜 6666				
矢	6660						矜 6667	矜 6668			
石	6660									矜 6669	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
石	6670	砌	砒	礪	砗	礪	砗	砗	砗	砗
	6680	砗	砗	砗	砗	砗	砗	砗	砗	砗
	6690	砗	砗	砗	砗	砗	砗	砗	砗	砗
	6700	砗	砗	砗	砗	砗	砗	砗	砗	砗
	6710	砗	砗	砗	砗	砗	砗	砗	砗	砗
示	6710	祀	祠	祇	崇	祚	祕	祓	祺	祿
	6720	禔	禔	禔	禔	禔	禔	禔	禔	禔
禾	6720							禹	禹	
	6730	秕	秧	秬	秬	秬	秬	秬	秬	秬
	6740	稟	稟	稱	稻	稟	稟	稟	稟	稟
	6750	穢	穢	穢	穢	穢	穢	穢	穢	穢
穴	6750									
	6760	窖	窩	竈	窰	窰	窰	窰	窰	窰
	6770									
立	6770	竝	竝	竝	竝	竝	竝	竝	竝	竝
	6780									
竹	6780									
	6790	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍
	6800	筐	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍
	6810	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍
	6820	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍
	6830	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍
	6840	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍
	6850	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍
	6860	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍
	6860									
米	6870	糝	糝	糝	糝	糝	糝	糝	糝	糝
	6880	糝	糝	糝	糝	糝	糝	糝	糝	糝
	6890	糝	糝	糝	糝	糝	糝	糝	糝	糝
	6890									
糸	6900	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵
	6910	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
糸	6920	經	綉	條	綉	綉	綉	綉	綉	綉
	6930	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇
	6940	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇
	6950	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇
	6960	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇
	6970	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇
	6980	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇
	6990	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇
	6990									
	缶	7000								
7010		罍	罍	罍	罍	罍	罍	罍	罍	罍
网	7020									
	7030									
羊	7040									
	7050									
羽	7060									
	7070									
老	7080									
	7090									
耒	7100									
	7110									
耳	7120									
	7130									
聿	7140									
	7150									
肉	7160									
	7170									
	7180									
	7190									
	7200									
	7210									
臣	7220									
	7230									
至	7240									
	7250									

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
白	7140				史 7144	昇 7145	春 7146	舅 7147	與 7148	舊 7149
舌	7150	舍 7150	舐 7151	鋪 7152						
舟	7150			舩 7153	舫 7154	舸 7155	舫 7156	舫 7157	舫 7158	舫 7159
	7160	舫 7160	舫 7161	舫 7162	舫 7163	舫 7164	舫 7165	舫 7166	舫 7167	舫 7168
艮	7160									艮 7169
色	7170	艷 7170								
艸	7170	艸 7171	艾 7172	芍 7173	芒 7174	芫 7175	芫 7176	芫 7177	芫 7178	芫 7179
	7180	芫 7180	芫 7181	芫 7182	芫 7183	芫 7184	芫 7185	芫 7186	芫 7187	芫 7188
	7190	芫 7190	芫 7191	芫 7192	芫 7193	芫 7194				
	7200	茵 7201	茵 7202	茵 7203	茵 7204	茵 7205	茵 7206	茵 7207	茵 7208	茵 7209
	7210	茯 7210	茫 7211	茗 7212	荔 7213	苙 7214	苙 7215	苙 7216	苙 7217	苙 7218
	7220	莫 7220	莎 7221	苜 7222	苜 7223	茶 7224	菟 7225	苙 7226	苙 7227	苙 7228
	7230	苙 7230	苙 7231	苙 7232	苙 7233	苙 7234	苙 7235	苙 7236	苙 7237	苙 7238
	7240	苙 7240	苙 7241	苙 7242	苙 7243	苙 7244	苙 7245	苙 7246	苙 7247	苙 7248
	7250	苙 7250	苙 7251	苙 7252	苙 7253	苙 7254	苙 7255	苙 7256	苙 7257	苙 7258
	7260	苙 7260	苙 7261	苙 7262	苙 7263	苙 7264	苙 7265	苙 7266	苙 7267	苙 7268
	7270	苙 7270	苙 7271	苙 7272	苙 7273	苙 7274	苙 7275	苙 7276	苙 7277	苙 7278
	7280	苙 7280	苙 7281	苙 7282	苙 7283	苙 7284	苙 7285	苙 7286	苙 7287	苙 7288
	7290	苙 7290	苙 7291	苙 7292	苙 7293	苙 7294				
	7300	苙 7301	苙 7302	苙 7303	苙 7304	苙 7305	苙 7306	苙 7307	苙 7308	苙 7309
	7310	苙 7310	苙 7311	苙 7312	苙 7313	苙 7314	苙 7315	苙 7316	苙 7317	苙 7318
7320	苙 7320	苙 7321	苙 7322	苙 7323	苙 7324	苙 7325	苙 7326	苙 7327	苙 7328	
7330	苙 7330	苙 7331	苙 7332	苙 7333	苙 7334	苙 7335	苙 7336	苙 7337	苙 7338	
虎	7340	虎 7340	虎 7341	虎 7342	虎 7343	虎 7344				
虫	7340				虱 7345	虱 7346	虱 7347	虱 7348	虱 7349	
	7350	蚋 7350	蚋 7351	蚋 7352	蚋 7353	蚋 7354	蚋 7355	蚋 7356	蚋 7357	蚋 7358
	7360	蚋 7360	蚋 7361	蚋 7362	蚋 7363	蚋 7364	蚋 7365	蚋 7366	蚋 7367	蚋 7368
	7370	蜀 7370	蜃 7371	蛻 7372	蛻 7373	蛻 7374	蛻 7375	蛻 7376	蛻 7377	蛻 7378
	7380	蛻 7380	蛻 7381	蛻 7382	蛻 7383	蛻 7384	蛻 7385	蛻 7386	蛻 7387	蛻 7388
	7390	蛻 7390	蛻 7391	蛻 7392	蛻 7393	蛻 7394				
	7400	蛻 7401	蛻 7402	蛻 7403	蛻 7404	蛻 7405	蛻 7406	蛻 7407	蛻 7408	蛻 7409
	7410	蛻 7410	蛻 7411	蛻 7412	蛻 7413	蛻 7414	蛻 7415	蛻 7416	蛻 7417	蛻 7418
	7420	蛻 7420	蛻 7421	蛻 7422	蛻 7423	蛻 7424	蛻 7425	蛻 7426	蛻 7427	蛻 7428

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
虫	7430	蝶 7430	蝶 7431	蝶 7432	蝶 7433	蝶 7434	蠱 7435	蠱 7436	蠱 7437	蠱 7438
血	7440	衄 7440	衄 7441							
行	7440		衙 7442	衙 7443	衙 7444	衙 7445				
衣	7440					衫 7446	袁 7447	衾 7448	衾 7449	
	7450	衾 7450	衾 7451	衾 7452	衾 7453	衾 7454	衾 7455	衾 7456	衾 7457	衾 7458
	7460	衾 7460	衾 7461	衾 7462	衾 7463	衾 7464	衾 7465	衾 7466	衾 7467	衾 7468
	7470	衾 7470	衾 7471	衾 7472	衾 7473	衾 7474	衾 7475	衾 7476	衾 7477	衾 7478
	7480	衾 7480	衾 7481	衾 7482	衾 7483	衾 7484	衾 7485	衾 7486	衾 7487	衾 7488
7490	衾 7490	衾 7491	衾 7492	衾 7493	衾 7494					
7500	衾 7501	衾 7502	衾 7503	衾 7504	衾 7505	衾 7506	衾 7507			
而	7500							而 7508	而 7509	
7510	覈 7510	覈 7511								
見	7510	覈 7510	覈 7511	覈 7512	覈 7513	覈 7514	覈 7515	覈 7516	覈 7517	覈 7518
	7520	覈 7520	覈 7521	覈 7522	覈 7523					
角	7520			觚 7524						
言	7530	訃 7530	訃 7531	訃 7532	訃 7533	訃 7534	訃 7535	訃 7536	訃 7537	訃 7538
	7540	訃 7540	訃 7541	訃 7542	訃 7543	訃 7544	訃 7545	訃 7546	訃 7547	訃 7548
	7550	訃 7550	訃 7551	訃 7552	訃 7553	訃 7554	訃 7555	訃 7556	訃 7557	訃 7558
	7560	訃 7560	訃 7561	訃 7562	訃 7563	訃 7564	訃 7565	訃 7566	訃 7567	訃 7568
	7570	訃 7570	訃 7571	訃 7572	訃 7573	訃 7574	訃 7575	訃 7576	訃 7577	訃 7578
	7580	訃 7580	訃 7581	訃 7582	訃 7583	訃 7584	訃 7585	訃 7586	訃 7587	訃 7588
	7590	訃 7590	訃 7591	訃 7592	訃 7593	訃 7594				
7600	讎 7601	讎 7602	讎 7603	讎 7604						
7610	讎 7610	讎 7611	讎 7612	讎 7613						
谷	7610			𪛗 7614		𪛗 7615	𪛗 7616			
豆	7610							豈 7617	豈 7618	豈 7619
7620	豐 7620									
豕	7620	豕 7621	豕 7622	豕 7623						
豸	7620			豸 7624		豸 7625	豸 7626	豸 7627	豸 7628	豸 7629
	7630	豸 7630	豸 7631	豸 7632	豸 7633	豸 7634				
7630	豸 7635	豸 7636	豸 7637	豸 7638	豸 7639					
貝	7640	貳 7640	貳 7641	貳 7642	貳 7643	貳 7644	賤 7645	賤 7646	賤 7647	賤 7648
	7650	賤 7650	賤 7651	賤 7652	賤 7653	賤 7654	賤 7655	賤 7656	賤 7657	賤 7658
	7650	賤 7650	賤 7651	賤 7652	賤 7653	賤 7654	賤 7655	賤 7656	賤 7657	賤 7658

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		
貝	7660	贖 贖 贖										
赤	7660		赧 赧									
走	7660					走 走 走 走						
足	7660									跂 7669		
	7670	趾 7670	跌 7671	跏 7672	跚 7673	跖 7674	跌 7675	跛 7676	跋 7677	跪 7678	登 7679	
	7680	跟 7680	跣 7681	跣 7682	踉 7683	踉 7684	跬 7685	踉 7686	踉 7687	踉 7688	踉 7689	
	7690	蹂 7690	踵 7691	踰 7692	踰 7693	蹊 7694						
	7700		蹇 7701	蹇 7702	蹇 7703	蹇 7704	蹈 7705	蹇 7706	蹇 7707	蹇 7708	蹇 7709	
	7710	蹇 7710	蹇 7711	蹇 7712	蹇 7713	蹇 7714	蹇 7715	蹇 7716	蹇 7717	蹇 7718	蹇 7719	
	7720	蹇 7720	蹇 7721	蹇 7722	蹇 7723	蹇 7724	蹇 7725	蹇 7726				
身	7720									躬 7727	躄 7728	躄 7729
	7730	躄 7730	躄 7731	躄 7732	躄 7733							
車	7730					軋 7734	軋 7735	軋 7736	軋 7737	軋 7738	軋 7739	
	7740	軋 7740	軋 7741	軋 7742	軋 7743	軋 7744	軋 7745	軋 7746	軋 7747	軋 7748	軋 7749	
	7750	軋 7750	軋 7751	軋 7752	軋 7753	軋 7754	軋 7755	軋 7756	軋 7757	軋 7758	軋 7759	
7760	軋 7760	軋 7761	軋 7762	軋 7763	軋 7764	軋 7765	軋 7766					
辛	7760									辜 7767	辟 7768	辣 7769
	7770	辭 7770	辯 7771									
辵	7770		辵 7772	辵 7773	辵 7774	辵 7775	辵 7776	辵 7777	辵 7778	辵 7779		
	7780	辵 7780	辵 7781	辵 7782	辵 7783	辵 7784	辵 7785	辵 7786	辵 7787	辵 7788	辵 7789	
	7790	辵 7790	辵 7791	辵 7792	辵 7793	辵 7794						
	7800	辵 7801	辵 7802	辵 7803	辵 7804	辵 7805	辵 7806	辵 7807	辵 7808	辵 7809		
	7810	辵 7810	辵 7811	辵 7812	辵 7813	辵 7814	辵 7815	辵 7816	辵 7817	辵 7818	辵 7819	
7820	辵 7820	辵 7821	辵 7822									
邑	7820		邨 7823	邨 7824	邨 7825	邨 7826	邨 7827	邨 7828	邨 7829			
	7830	邨 7830	邨 7831	邨 7832	邨 7833	邨 7834	邨 7835					
酉	7830					酉 7836	酉 7837	酉 7838	酉 7839			
	7840	酉 7840	酉 7841	酉 7842	酉 7843	酉 7844	酉 7845	酉 7846	酉 7847	酉 7848	酉 7849	
	7850	酉 7850	酉 7851	酉 7852	酉 7853	酉 7854	酉 7855					
采	7850					采 7856	采 7857					
里	7850								釐 7858			
金	7850									釐 7859		
	7860	釐 7860	釐 7861	釐 7862	釐 7863	釐 7864	釐 7865	釐 7866	釐 7867	釐 7868	釐 7869	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
金	7870	鈕 7870	鈹 7871	鈹 7872	鈹 7873	鈹 7874	鉉 7875	鉉 7876	鉉 7877	鉉 7878	鉉 7879
	7880	鉉 7880	鉉 7881	鉉 7882	鉉 7883	鉉 7884	鉉 7885	鉉 7886	鉉 7887	鉉 7888	鉉 7889
	7890	鉉 7890	鉉 7891	鉉 7892	鉉 7893	鉉 7894					
	7900	鉉 7901	鉉 7902	鉉 7903	鉉 7904	鉉 7905	鉉 7906	鉉 7907	鉉 7908	鉉 7909	
	7910	鉉 7910	鉉 7911	鉉 7912	鉉 7913	鉉 7914	鉉 7915	鉉 7916	鉉 7917	鉉 7918	鉉 7919
	7920	鉉 7920	鉉 7921	鉉 7922	鉉 7923	鉉 7924	鉉 7925	鉉 7926	鉉 7927	鉉 7928	鉉 7929
	7930	鉉 7930	鉉 7931	鉉 7932	鉉 7933	鉉 7934	鉉 7935	鉉 7936	鉉 7937	鉉 7938	鉉 7939
	7940	鉉 7940	鉉 7941	鉉 7942	鉉 7943	鉉 7944	鉉 7945	鉉 7946	鉉 7947	鉉 7948	鉉 7949
	7950	鉉 7950	鉉 7951	鉉 7952	鉉 7953	鉉 7954	鉉 7955	鉉 7956			
	門	7950								門 7957	門 7958
7960		門 7960	門 7961	門 7962	門 7963	門 7964	門 7965	門 7966	門 7967	門 7968	門 7969
7970		門 7970	門 7971	門 7972	門 7973	門 7974	門 7975	門 7976	門 7977	門 7978	門 7979
7980		門 7980	門 7981	門 7982	門 7983						
阜	7980				阡 7984	阡 7985	阡 7986	阡 7987	阡 7988	阡 7989	
	7990	阡 7990	阡 7991	阡 7992	阡 7993	阡 7994					
	8000	阡 8001	阡 8002	阡 8003	阡 8004	阡 8005	阡 8006	阡 8007	阡 8008	阡 8009	
8010	阡 8010	阡 8011	阡 8012	阡 8013	阡 8014	阡 8015					
隶	8010						隶 8016	隶 8017			
隹	8010								隹 8018	隹 8019	
	8020	隹 8020	隹 8021	隹 8022	隹 8023	隹 8024	隹 8025	隹 8026			
雨	8020								電 8027	霄 8028	霽 8029
	8030	霽 8030	霽 8031	霽 8032	霽 8033	霽 8034	霽 8035	霽 8036	霽 8037	霽 8038	霽 8039
8040	霽 8040	霽 8041	霽 8042	霽 8043	霽 8044	霽 8045	霽 8046	霽 8047			
青	8040								靜 8048		
非	8040									靠 8049	
面	8050	面 8050	面 8051	面 8052							
革	8050				勒 8053	勒 8054	勒 8055	勒 8056	勒 8057	勒 8058	勒 8059
	8060	革 8060	革 8061	革 8062	革 8063	革 8064	革 8065	革 8066	革 8067	革 8068	革 8069
	8070	革 8070	革 8071	革 8072	革 8073						
韋	8070				韋 8074	韋 8075					
韭	8070							韭 8076	韭 8077	韭 8078	
音	8070									竟 8079	
	8080	音 8080	音 8081								

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
頁	8080	頰 頰 頰 頰 8082 8083 8084				頤 頤 頤 頤 頤 8085 8086 8087 8088 8089					
	8090	顏 頤 頤 頤 頤 8090 8091 8092 8093 8094									
	8100	顛 顛 顛 8101 8102 8103									
風	8100	颯 8104				颯 颯 颯 颯 颯 8105 8106 8107 8108 8109					
	8110	颯 8110									
食	8110	餉 餉 餉 餉 8111 8112 8113 8114				餉 餉 餉 餉 餉 8115 8116 8117 8118 8119					
	8120	餞 餞 餅 餬 餮 8120 8121 8122 8123 8124				餽 餽 餽 餽 餽 8125 8126 8127 8128 8129					
	8130	饅 饅 饑 饒 饌 8130 8131 8132 8133 8134				饗 8135					
首	8130					馮 馮 8136 8137					
香	8130					馥 8138					
馬	8130					馭 馭 8139					
	8140	馮 馭 馭 馭 馭 8140 8141 8142 8143 8144	馭 馭 馭 馭 馭 8145 8146 8147 8148 8149								
	8150	馭 馭 馭 馭 馭 8150 8151 8152 8153 8154	馭 馭 馭 馭 馭 8155 8156 8157 8158 8159								
	8160	馭 馭 馭 馭 馭 8160 8161 8162 8163 8164	馭 馭 馭 馭 馭 8165 8166 8167 8168 8169								
8170	馭 馭 馭 馭 馭 8170 8171 8172 8173 8174	馭 8175									
骨	8170					馭 馭 馭 馭 8176 8177 8178 8179					
	8180	馭 馭 馭 馭 8180 8181 8182 8183									
高	8180	馭 8184									
髟	8180					髟 髟 髟 髟 髟 8185 8186 8187 8188 8189					
	8190	髟 髟 髟 髟 髟 8190 8191 8192 8193 8194									
	8200	髟 髟 髟 髟 8201 8202 8203 8204	髟 髟 髟 8205 8206 8207								
鬥	8200					鬥 鬥 8208 8209					
	8210	鬪 鬪 鬪 8210 8211 8212 8213									
鬪	8210	鬪 8214									
鬪	8210					鬪 8215					
鬼	8210					魄 越 魏 魘 8216 8217 8218 8219					
	8220	魘 魘 魘 8220 8221 8222									
魚	8220	魘 魘 8223 8224				魘 魘 魘 魘 魘 8225 8226 8227 8228 8229					
	8230	魘 魘 魘 魘 魘 8230 8231 8232 8233 8234	魘 魘 魘 魘 魘 8235 8236 8237 8238 8239								
	8240	魘 魘 魘 魘 魘 8240 8241 8242 8243 8244	魘 魘 魘 魘 魘 8245 8246 8247 8248 8249								
	8250	魘 魘 魘 魘 魘 8250 8251 8252 8253 8254	魘 魘 魘 魘 魘 8255 8256 8257 8258 8259								
	8260	魘 魘 魘 魘 魘 8260 8261 8262 8263 8264	魘 魘 魘 魘 魘 8265 8266 8267 8268 8269								
	8270	魘 魘 魘 魘 8270 8271 8272 8273									

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
鳥	8270					鳧 鳧 鳧 鳧 鳧 8274 8275 8276 8277 8278 8279					
	8280	鳧 鳧 鳧 鳧 鳧 8280 8281 8282 8283 8284	鳧 鳧 鳧 鳧 鳧 8285 8286 8287 8288 8289								
	8290	鳧 鳧 鳧 鳧 鳧 8290 8291 8292 8293 8294									
	8300	鳧 鳧 鳧 鳧 鳧 8301 8302 8303 8304	鳧 鳧 鳧 鳧 鳧 8305 8306 8307 8308 8309								
	8310	鳧 鳧 鳧 鳧 鳧 8310 8311 8312 8313 8314	鳧 鳧 鳧 鳧 鳧 8315 8316 8317 8318 8319								
8320	鳧 鳧 鳧 鳧 鳧 8320 8321 8322 8323 8324	鳧 鳧 鳧 鳧 鳧 8325 8326 8327 8328 8329									
8330	鳧 鳧 鳧 鳧 鳧 8330 8331 8332 8333 8334										
鹵	8330					鹵 鹵 鹵 8335 8336 8337					
鹿	8330					鹿 鹿 8338 8339					
	8340	麋 麋 麋 麋 麋 8340 8341 8342 8343 8344	麋 8345								
麥	8340					麥 麥 麥 麥 8346 8347 8348 8349					
	8350	麩 8350									
麻	8350	靡 8351									
黃	8350	覺 8352									
黍	8350	黎 黏 8353 8354				藟 8355					
	8350					黔 黜 黜 黜 8356 8357 8358 8359					
黑	8360	黜 黜 黜 黜 黜 8360 8361 8362 8363 8364	黜 黜 8365 8366								
	8360					黜 黜 黜 8367 8368 8369					
黜	8370	黜 黜 黜 8370 8371 8372									
鼓	8370					鼓 鼓 8373 8374					
鼠	8370					鼠 鼠 8375 8376					
鼻	8370					鼻 8377					
齊	8370					齊 8378					
齒	8370					齒 8379					
	8380	齒 齒 齒 齒 齒 8380 8381 8382 8383 8384	齒 齒 齒 齒 齒 8385 8386 8387 8388 8389								
	8390	齒 齒 8390 8391									
龍	8390	龕 8392									
龜	8390	龜 8393									
龕	8390	龕 8394									
8400	堯 楨 遙 瑤 8401 8402 8403 8404				凜 熙 8405 8406						

記号・カナなど

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
記 号	0100	(スペース) 〃 〃 〃 〃 0101 0102 0103 0104				〃 〃 〃 〃 〃 0105 0106 0107 0108 0109					
	0110	! " # \$ % & ' () * + , - . / : ; ?	^ _ ` { } ~	^ ^ ^ ^ ^	^ ^ ^ ^ ^	^ ^ ^ ^ ^	^ ^ ^ ^ ^	^ ^ ^ ^ ^	^ ^ ^ ^ ^	^ ^ ^ ^ ^	^ ^ ^ ^ ^
	0120	〃 〃 〃 〃 〃	〃 〃 〃 〃 〃	〃 〃 〃 〃 〃	〃 〃 〃 〃 〃	〃 〃 〃 〃 〃	〃 〃 〃 〃 〃	〃 〃 〃 〃 〃	〃 〃 〃 〃 〃	〃 〃 〃 〃 〃	〃 〃 〃 〃 〃
	0130	- / \ ~
	0140	" () [] { }	[] [] [] []	[] [] [] []	[] [] [] []	[] [] [] []	[] [] [] []	[] [] [] []	[] [] [] []	[] [] [] []	[] [] [] []
	0150	< > 《 》 [] [] [] []	[] [] [] []	[] [] [] []	[] [] [] []	[] [] [] []	[] [] [] []	[] [] [] []	[] [] [] []	[] [] [] []	[] [] [] []
	0160	+ - ± × ÷ = ≠ < > ≤	= ≠ < > ≤	= ≠ < > ≤	= ≠ < > ≤	= ≠ < > ≤	= ≠ < > ≤	= ≠ < > ≤	= ≠ < > ≤	= ≠ < > ≤	= ≠ < > ≤
	0170	≥ ∞ ∴ ♂ ♀ ° ' " °C ¥	° ' " °C ¥	° ' " °C ¥	° ' " °C ¥	° ' " °C ¥	° ' " °C ¥	° ' " °C ¥	° ' " °C ¥	° ' " °C ¥	° ' " °C ¥
	0180	\$ ¢ £ ¤ % # & * @ § ☆	& * @ § ☆	& * @ § ☆	& * @ § ☆	& * @ § ☆	& * @ § ☆	& * @ § ☆	& * @ § ☆	& * @ § ☆	& * @ § ☆
	0190	★ ○ ● ◎ ◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇
	0200	◆ □ ■ △ ▲ ▼ ▽ ※ 〒	▲ ▼ ▽ ※ 〒	▲ ▼ ▽ ※ 〒	▲ ▼ ▽ ※ 〒	▲ ▼ ▽ ※ 〒	▲ ▼ ▽ ※ 〒	▲ ▼ ▽ ※ 〒	▲ ▼ ▽ ※ 〒	▲ ▼ ▽ ※ 〒	▲ ▼ ▽ ※ 〒
	0210	→ ← ↑ ↓ =	→ ← ↑ ↓ =	→ ← ↑ ↓ =	→ ← ↑ ↓ =	→ ← ↑ ↓ =	→ ← ↑ ↓ =	→ ← ↑ ↓ =	→ ← ↑ ↓ =	→ ← ↑ ↓ =	→ ← ↑ ↓ =
	0220						∈ ∋ ⊆ ⊇	∈ ∋ ⊆ ⊇	∈ ∋ ⊆ ⊇	∈ ∋ ⊆ ⊇	∈ ∋ ⊆ ⊇
	0230	⊂ ⊃ ∪ ∩	⊂ ⊃ ∪ ∩	⊂ ⊃ ∪ ∩	⊂ ⊃ ∪ ∩	⊂ ⊃ ∪ ∩	⊂ ⊃ ∪ ∩	⊂ ⊃ ∪ ∩	⊂ ⊃ ∪ ∩	⊂ ⊃ ∪ ∩	⊂ ⊃ ∪ ∩
0240	△ ∇ ∟ ⇒ ⇔ ∇ ∃	⇒ ⇔ ∇ ∃	⇒ ⇔ ∇ ∃	⇒ ⇔ ∇ ∃	⇒ ⇔ ∇ ∃	⇒ ⇔ ∇ ∃	⇒ ⇔ ∇ ∃	⇒ ⇔ ∇ ∃	⇒ ⇔ ∇ ∃	⇒ ⇔ ∇ ∃	
0260	∠ ⊥ ∽ ∂ ∇ ≡ ≐ ≪ ≫ √	≡ ≐ ≪ ≫ √	≡ ≐ ≪ ≫ √	≡ ≐ ≪ ≫ √	≡ ≐ ≪ ≫ √	≡ ≐ ≪ ≫ √	≡ ≐ ≪ ≫ √	≡ ≐ ≪ ≫ √	≡ ≐ ≪ ≫ √	≡ ≐ ≪ ≫ √	
0270	∞ ∫ ∬	∞ ∫ ∬	∞ ∫ ∬	∞ ∫ ∬	∞ ∫ ∬	∞ ∫ ∬	∞ ∫ ∬	∞ ∫ ∬	∞ ∫ ∬	∞ ∫ ∬	
0280	Å % # b ♯ † ‡ ¶	b ♯ † ‡ ¶	b ♯ † ‡ ¶	b ♯ † ‡ ¶	b ♯ † ‡ ¶	b ♯ † ‡ ¶	b ♯ † ‡ ¶	b ♯ † ‡ ¶	b ♯ † ‡ ¶	b ♯ † ‡ ¶	
0290		○	○	○	○	○	○	○	○	○	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ひらがな	0440	と ど な に ぬ	ね の は ば ぱ							
	0450	ひ び び ぶ ぶ	お へ べ べ ほ							
	0460	ぼ ぼ ま み む め も や や ゆ								
	0470	ゆ よ よ り り れ ろ わ わ								
0480	ゐ え を ん づ	か け								
カタカナ	0500	ア ア イ イ	ウ ウ エ エ オ							
	0510	オ カ ガ キ ギ	ク グ ケ ケ コ							
	0520	ゴ サ ザ シ ジ	ス ス セ セ ソ							
	0530	ゾ タ ダ チ デ	ツ ツ ヅ テ デ							
	0540	ト ド ナ ニ ヌ	ネ ノ ハ バ パ							
	0550	ヒ ビ ビ フ フ	ブ ベ ベ ホ							
	0560	ボ ボ マ ミ ム	メ モ ヤ ヤ ユ							
	0570	ユ ヨ ヨ ラ リ	ル レ ロ ワ							
0580	キ エ ヲ ン ヅ	カ ケ								
ギリシヤ文字	0600	Α Β Γ Δ	Ε Ζ Η Θ Ι							
	0610	Κ Λ Μ Ν Ξ	Ο Π Ρ Σ Τ							
	0620	Υ Φ Χ Ψ Ω								
	0630		α β γ δ ε ζ η							
	0640	θ ι κ λ μ	ν ξ ο π ρ							
	0650	σ τ υ φ χ	ψ ω							
ロシア文字	0700	А Б В Г	Д Е Ё Ж З							
	0710	И Й К Л М	Н О П Р С							
	0720	Т У Ф Х Ц	Ч Ш Щ Ъ Ы							
	0730	Ь Э Ю Я								
	0740									а 0749
	0750	б в г д е	ё ж з и й							
	0760	к л м н о	п р с т у							
	0770	ф х ц ч ш	щ ъ ы ь э							
0780	ю я									
ひらがな	0400	あ あ い い	う う え え お							
	0410	お か が き ぎ	く ぐ け げ こ							
	0420	ご さ ざ し じ	す ず せ ぜ そ							
	0430	ぞ た だ ち ち	っ つ づ て で							
	0430									

付 録

■ 索引

あ

後レシート	30
後レシートキー	20
アフターサービス	154
一連番号	104
印字形式	107
内税	16
売上高	48
売上データの書き込み	134
売上登録	28
売上レポート印字	112
エラー処理	150
エラーメッセージ表	150
オーバーフローエラー	152
オープン登録	40
お買い上げ	28
置数キー	20
お客様ご相談窓口	155

か

各種設定	103
カスタマサポートツール	130
課税方法	16、86
紙送りキー	20
乾電池	14、147
管理者	128
管理者シークレットコード	24
キー操作音	124
キートップ	142
キーボード	18、75、142
キーラベル	142
期間計1点検/精算モード	23
期間計2点検/精算モード	23
期間集計	65
機能キー番号表	100
機能設定	92
強制解除キー	21
金額キー	21
区点コード	77、159
グラフィック店名ロゴ作成依頼書	178
クリアキー	20
クレジットカード	36
警告音	150
現金/預り/両替キー	21
現金在高の警告額	99
現金単品売り	39、87
券売キー	21
合計額の丸め	106
項目の選択	80
コピーレシート	30

個別責任者	60
コマーシャルメッセージ	115
困ったときは	150

さ

時間帯	61
軸受け	144
時刻	13、103
シークレットコード	101、128
指定訂正	42
自動変更予約機能	121
支払キー	20
修理	154
仕様	157
小計/時計表示/不加算登録キー	21
乗算キー	20
乗算登録	31
小数数量	106
小数点キー	20
消費税	86、117、120
商品券	37
商品設定	84
商品登録表示	19
商品名	89、91
初期化	132
所属部門	89、91
信用売りキー	21
スリープモード	125
精算	50、52
税率	120
責任者	30
責任者キー	21
責任者設定	101
設置	12
設定	72
設定データの書き込み	137
設定データの読み込み	139
設定内容の印字	81
設定モード	23、73
ゼロスキップ	113
全項目取消	45
センサー	146
全責任者	60
全データの書き込み	138
全データの読み込み	141
外税	16

た

単価	85、88、91
単価の登録方法	87、89、91
直前訂正	41
つけ	37
つり銭	28
停止モード	23
訂正	41
訂正キー	20
停電	150
デバイス設定	124
点検	50、51
電子ジャーナル	62、113
電子ジャーナルの書き込み	135
電池の交換	147
店名ロゴ	5、109、115、140
登録印字	119
登録印字形式	110
登録機能	105
登録単価の制限額	87
登録モード	23
登録モード制限	105
取引後訂正	45
取引後訂正モード	23
ドロア	149
ドロア鍵	12、149
ドロア(引出し)	18
ドロア(引出し)錠	18

な

日計全項目	53
日計全項目精算	114
日計 点検/精算モード	23
入金キー	20
値引き	33、93
値引キー	20
値引き額の制限額	95

は

パーセントキー	20
端数処理	106
バックアップ	138
バックアップデータの復元	141
非課税	16
日付	13、103
表示部(客側)	18
表示部(操作側)	18
フォルダの作成	133
フォルダの選択	134
不加算コード	32
符号	86
フッタ	108
部門売上順位	54

部門キー	21
部門設定用シート	177
部門の設定	85
部門名	86
プリセット登録	39
プリンタアーム	15、144、146
プリンタカバー	18
プリンタ濃度	125
プリンタのお手入れ	146
プリンタヘッド	146
プログラムリセット	150
ペーパーガイド	15
別売品	154
ヘッド	108
返品	36
保証	154
保証書	12

ま

巻取軸	15、144
マスターリセット	13
万札キー	21
メッセージ	109
メニュー表示	19
メモリーフル	64、113
免税点	120
モード切り替え	22
モード切替キー	21
文字の修正	77
文字の入力	75

ら

リピート登録	31
両替	32
領収証	38、112
領収証発行キー	21
領収証ロゴ	115、140
戻品キー	20
レシート	29
レシート印字	108
レシート紙	18
レシート発行停止	30
レシート発行停止キー	20
レジスタ番号	104
レポート印字	70
練習データクリア	46
ローラー	146
ロール紙	12、14、143
ロール紙の交換	144
ロール紙保持ガイド	16、144

わ

割引 35、93
 割引率の制限 95
 割増 35

数字

1日の流れ 25
 1万円札 28、32

英字

ECR文字コード 77、158
 PLU 39
 PLUキー 21
 PLU ゼロ売上 59
 PLU設定用シート 177
 PLU範囲 90
 RS-232ポート 18
 SDカードスロット 18
 SDカードモード 23
 SDメモリーカード 131

記号

↑キー 21
 ↓キー 21

コピーして、レジスタの側面に貼っておくと便利です。

形名	XE-A207			消耗品の ご用命は	店名	TEL
	消耗品名	品番	外径	備考		
ロール紙	RL140T	70mm	(5巻1パック) 紙質:サーマル紙 紙幅:57.5mm±0.5mm			
	RL130T	80mm				
ロール紙(高保存タイプ)	RL141T	70mm				
	RL131T	80mm				

■ 部門設定用シート

部門設定の際にこのシートをコピーしてご使用ください。

部門 番号	部門名 *1	符号プラス/ マイナス	単 価	消費税1/ 消費税2	内税/外税/ 非課税	単価の 登録方法	登録単価の 制限額	現金単品 売り

*1：最大16文字(半角文字サイズ)

■ PLU設定用シート

PLU設定の際にこのシートをコピーしてご使用ください。

PLU 番号	PLU名 *1	所属部門	単 価	単価の登録方法 オープン/プリセット/ オープン&プリセット/登録禁止	備 考

*1：最大16文字(半角文字サイズ)

《グラフィック店名ロゴ作成依頼書》

レシートに印字する店名ロゴは、標準の店名ロゴをお使いいただけますが、作成を依頼される場合は、次ページの作成依頼書にご記入の上、「きりとりせん」で切り離し、FAXもしくは郵送にてお申し込みください。納期は、ご依頼後約3週間です。作成したロゴデータはSDメモリーカードに入れてお届けします。

<ご参考例> 店名：角ジツク その他：明朝



【お願い】

1. 店名ロゴ作成依頼書の①から⑤まで漏れのないようにご記入の上、FAXまたは郵送にてご依頼ください。なお、FAX通信料および郵送料など、お申し込みに必要な費用はお客様負担(有償)となります。
2. 店名ロゴ作成依頼書に関するお問い合わせは、下記連絡先をお願いします。
(TEL：06-7732-1938 [月曜～金曜 午前10時～午後4時30分、土・日、祝日など弊社休日を除く。])
なお、連絡先は都合により変更となる場合があります。最新の連絡先は、当社ホームページ (https://jp.sharp/support/ecr/info_logo_order.html) でご確認ください。
3. ご発注後の変更やキャンセルは承れませんので、お間違いのないようにご記入の上、ご発注ください。
4. お支払方法は「代金引換」のみとなっております。代金引換業者が店名ロゴデータを入れたSDメモリーカードをお届けした際に、作成料金をお支払いください。作成料金については、当社ホームページ (https://jp.sharp/support/ecr/info_logo_order.html) でご確認ください。
5. レジスタへ店名ロゴデータを入れる方法につきましては、お届けするSDメモリーカードに添付の「店名ロゴ設定マニュアル」をお読みください。
6. 年末年始やゴールデンウィークなどは混み合ってお届けが遅れることが予想されます。あらかじめ日数に余裕を持ってお申し込みください。
7. お送りいただいた依頼書は返却いたしません。ご了承ください。

※領収証ロゴについて

1. 店名ロゴは、領収証ロゴとしてもご使用いただけます。その際は「領収証の設定」(P.112ページ)で領収証ロゴを「店名ロゴ」に設定してください。
2. 店名ロゴとは別のデザインで領収証ロゴを作成依頼される場合は、別々の作成依頼書が必要となります。次ページの作成依頼書をもう1枚コピーして、①の「領収証ロゴ」に○を記入し、領収証ロゴの作成依頼書をご用意ください。
なお、店名ロゴと領収証ロゴの両方を作成依頼される場合は、合計2件分の作成料金が必要となります。

(個人情報の取り扱いについて) 作成依頼書にご記入いただきましたお名前、ご住所などの個人情報は店名ロゴのお申し込みの為にのみ使用するものであり、その他の理由で使用することはございません。

(ご注意) 本書の送付先は都合により変更となる場合があります。最新の送付先は、当社ホームページ (https://jp.sharp/support/ecr/info_logo_order.html) でご確認ください。

(送信先) 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号
シャープマーケティングジャパン株式会社
ビジネスソリューション社 CRC
電子レジスタ店名ロゴ受付担当 宛
FAX.06(6794)9687

[ご発注日 年 月 日]

シャープ電子レジスタ **XE-A207** グラフィック店名ロゴ作成依頼書【有償】(SDメモリーカード)

※作成は有償です。作成料金については、当社ホームページ(右記URLまたは下記QRコード)でご確認ください。 (https://jp.sharp/support/ecr/info_logo_order.html)

①いずれかに○を記入してください。 [作成料金について]

<input type="checkbox"/>	店名ロゴ (レシート用) 実寸: 縦16.3mm 横48mm
<input type="checkbox"/>	領収証ロゴ (領収証用) 実寸: 縦21mm 横48mm



- ※領収証ロゴに店名ロゴと同じデザインを使用する場合、
店名ロゴ (レシート用) だけに○をしてください。
(領収証ロゴ(領収証用)には○をしなしてください。)
- ※指定なき場合は店名ロゴ(レシート用)として作成いたします。

②書体 丸ゴシック・角ゴシック・楷書・明朝

- ※指定の書体を○で囲んでください。
- ※指定なき場合は写植(角ゴシック体)にて作成いたします。
- ※文字の大きさ、書体等、各項目に指定のある場合は
通信欄にご記入ください。

③原稿

【お願い】

- 黒のボールペンで大きくご記入ください。
- 指定書体・マークはハッキリした正確な見本を添えてください。
(イラストやマークのデザイン考案はお受けできません。)
- ※店名ロゴに黒色部分が多いときは、印刷密度の制限のため、原稿
どおりに作成できませんので、デザインの変更をお願いする場
合があります。
- ※QRコードは印刷できません。
- ※デザイン(絵柄)によっては、印刷時に多少の印字ムラが発生する
可能性があります。ご了承ください。

原稿

通信欄 …指定マーク、指定書体は、この枠内に添付してください。

④ご依頼元

(内容に関してお問い合わせする場合があります。)

ご住所 〒

貴社名/貴店名

ご担当者

電話番号

受付確認連絡用

FAX番号 または メールアドレス <どちらか一方: 必須>

※弊社から電話連絡の後、仕上がりがイメージをFAXまたはメールいたします。

⑤SDメモリーカード送付先

(ご依頼元の住所と異なる場合にご記入ください。)

ご住所 〒

貴社名/貴店名

ご担当者

電話番号

・お送りいただいた依頼書は返却いたしません。ご了承ください。

お問い合わせ先 お問合わせの前にもう一度「故障かなと思ったら」(※153ページ)をご確認ください。



よくあるご質問など【シャープサポートページ】

<https://jp.sharp/support/ecr>

■よくあるご質問などはパソコンから検索できます。



使用方法のご相談など【レジスタ相談窓口】



おかけ間違いのないようにご注意ください。

0570-002-023

全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
携帯電話からもご利用いただけます。

受付時間 ●月曜～土曜：9:00～18:00
(日曜・祝日および年末年始を除く)

■IP電話をご利用の場合は…

電話	06-7634-4095	FAX	06-6794-9675
----	--------------	-----	--------------

■電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。



修理のご相談など【カスタマーセンター】 (沖縄地区を除く)



おかけ間違いのないようにご注意ください。

0570-005-008

全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
携帯電話からもご利用いただけます。

受付時間 ●月曜～土曜：9:00～17:40
(日曜・祝日および年末年始を除く)

■IP電話をご利用(沖縄地区を除く)の場合は…

電話	06-6794-9676
----	--------------

■沖縄地区の方は…

沖縄地区	「那覇サービスセンター」 098-861-0866 (月～金 9:00～17:00)
------	---

■電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。

シャープ株式会社

本社 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地
スマートビジネスソリューション事業本部 〒639-1186 奈良県大和郡山市美濃庄町492番地

お客様へ…お買い上げ年月日、お買い上げ店名を記入されますと、修理などの依頼のときに便利です。

お買い上げ年月日	年	月	日
お買い上げ店名			
	電話番号		



生産管理用バーコード

Printed in Thailand
21F TINSJ2605BSZ3 ©